
令和元年度 県内企業海外展開状況調査報告書

2020 年 1 月

鳥取県

(調査委託先：株式会社 テイルウィンドシステム)

はじめに

鳥取県では、鳥取県及び関連機関である（公財）鳥取県産業振興機構ととり国際ビジネスセンター、日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター、境港貿易振興会が協力して県内企業の海外展開支援を行っていますが、グローバル化が進展する中、県内企業においても更に海外を目指す動きが増加しており、こうした自治体・公的機関が連携し、更に有効な海外展開支援に繋げていくことが必要となっています。

そのため、県内企業の海外展開の現状、課題、今後の動向等について、最新の状況を把握するため、平成30年度に続き、令和元年度も「県内企業海外展開状況調査」を実施しました。本調査報告書は、この調査結果をもとに、県内企業の海外展開の実績と関心について分析を行ったものです。（輸出・輸入に関する項目は、平成30年1月～12月、その他の項目は、令和元年6月時点が基準となっています。）

まず、県内企業の国際取引の状況について、輸出、輸入、海外進出・展開といった何らかの国際取引があると回答した企業は、全体の32.3%となり、昨年27.2%（一昨年33.1%）から5.1%上回り、一昨年と同水準となりました。

なお、本調査でいう海外展開・進出事業とは、海外に駐在員事務所、支店、100%出資の子会社、合弁会社などの進出拠点を設置して現地で直接事業を行うこと及び外国企業への生産委託、技術供与の提携を行うことを指します。

輸出、輸入の状況については、昨年度同様、輸出入とも、取扱品目では機械・金属、食品が県内企業の貿易において大きな比重を占め、貿易相手国では中国を中心とするアジア地域が他の地域を大きく上回る結果となっています。また、海外進出・展開先の地域を見ても、中国を中心とするアジア地域が多数を占め、県内企業のアジア地域との経済関係の緊密さを示す結果となりました。なお、県内企業の今後の動向としては、海外進出・展開といった項目において、タイを中心としたASEAN地域や台湾が重視されていることがうかがえました。

本年度の調査においては、境港の利用についての調査項目も設けました。境港の利用状況について、回答した企業の3割超で利用が見られました。希望する新規航路においては中国（華南・華北）、東南アジア、台湾などがあげられました。

また、外国人材の雇用状況について調査したところ、雇用済みの企業は回答した企業の1割でした。採用にあたり、言葉の壁や入管手続きの煩雑さが課題であることがうかがえました。米中貿易摩擦の影響としては、米国の対中関税引き上げによる中国現地法人からの輸出減少等、既に見える形で影響が出ている企業もありました。

本調査では、自治体・公的機関の貿易振興・支援に対する県内企業の要望についても意見・要望を聴取しています。調査結果をもとに、ご回答いただいた企業からの貴重な声に応えられるよう、関連機関一同、相互の連携を更に強化する所存です。

本報告書が、鳥取県内で貿易や投資など海外ビジネスに関わる関係者の皆様の一助となれば幸いです。また、ご多忙のなか、アンケート調査にご協力いただきました皆様に感謝いたします。

「令和元年度 県内企業海外展開状況調査」実施要項

- 【調査時期】 令和元年6月～8月
- 【回答方法】 記名方式によるアンケート
- 【調査対象企業】 鳥取県内に事業所を有する企業
- 【調査対象期間】 平成30年1月～12月（輸出・輸入に関する項目）
令和元年6月時点（その他の項目）
- 【調査方法】 調査票の発送・回収、データ入力、集計等の作業は調査会社等への委託
委託先：(株) テイルウィンドシステム 鳥取支店
- 【調査内容】 ア 輸出の実績及び今後の計画
イ 輸入の実績及び今後の計画
ウ 海外進出・展開事業の実績及び今後の計画
エ 海外展開支援窓口（支援機関）の認知度、自治体・公的機関から受けている支援、現在の取組における課題、必要とする支援策
オ 境港のサービス・利便性
カ 外国人材の採用状況及び支援策、TPP11 及び日 EU・EPA 発行及び米中貿易摩擦の影響
- 【回答企業数】 344 社

※本調査報告の分析にあたっては、「国際取引の実績あり」と回答した 111 社を対象とした。

回答あり (A)	344
国際取引の実績あり	111
国際取引の実績なし	233
不明	0
回答なし (B)	356
調査票発送総数 (C)	700
回答率 (A/C)	49.1%

国際取引の実績あり	111
輸出の実績・見通しあり	108
実績あり	92
見通しあり	16
輸入の実績・見通しあり	89
実績あり	62
見通しあり	27
海外進出・展開の実績・見通しあり	76
実績あり	46
見通しあり	30

【本調査結果を読むにあたっての注意点】

本調査中の貿易件数および貿易金額（輸出、輸入とも）は、企業からの回答を足し上げたものである。貿易件数および貿易金額に関する品目名および輸出入先国名は、自由記入としているため、回答者によって分類レベルが異なる。このため、集計後の貿易件数と貿易金額のうち、件数については、同分類の品目を複数に分けて記入している回答があるために、実態よりも大きくなっている可能性がある。

目次

I. 全体概要	1
II. 図表	13
1. 国際取引の実績・計画	14
(1) 国際取引の実績・計画の有無	14
(2) 国際取引の実績・計画がない理由（複数回答）	15
(3) 国際取引に関心はあるが、実績・計画はない理由（複数回答）	16
2. 貿易について（輸出）	17
2-1. 輸出の実績	17
(1) 輸出について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定	17
2-2. 年間の輸出状況	18
(1-1) 輸出先／国・地域別（複数回答）	18
(1-2) 輸出先／エリア別（複数回答）	19
(2) 輸出品目（複数回答）	20
(3) 輸出形態（複数回答）	21
(4) 利用する港湾・空港（複数回答）	22
(5) 港湾・空港の利用頻度（複数回答）	23
(6) 年間貨物量（複数回答）	24
(7) 港湾・空港別／港湾・空港を利用する理由（複数回答）	25
2-3. 今後の計画	26
(1) 輸出相手国・地域（エリア含む）（複数回答）	26
(2) 相手国・地域（エリア含む）別／輸出品目（複数回答）	27
3. 貿易について（輸入）	28
3-1. 輸入の実績	28
(1) 輸入について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定	28
3-2. 年間の輸入状況	29
(1-1) 輸入先／国・地域別（複数回答）	29
(1-2) 輸入先／エリア別（複数回答）	30
(2) 輸入品目（複数回答）	31
(3) 輸入形態（複数回答）	32
(4) 利用する港湾・空港（複数回答）	33
(5) 港湾・空港の利用頻度（複数回答）	34
(6) 年間貨物量（複数回答）	35
(7) 港湾・空港別／港湾・空港を利用する理由（複数回答）	36
3-3. 今後の計画	37
(1) 輸入相手国・地域（エリア含む）（複数回答）	37
(2) 輸入相手国・地域（エリア含む）／輸入品目（複数回答）	38

4. 海外進出・展開事業について	39
4-1. 海外進出・展開事業の実績	39
(1) 海外進出・展開事業の実績	39
4-2. 現在行っている各海外進出・展開事業の概要	40
(1-1) 進出・展開先（国別／複数回答）	40
(1-2) 進出・展開先（都市別／複数回答）	41
(2) 進出・展開形態（複数回答）	43
(3) 進出・展開年（複数回答）	44
(4) 主な製品・サービス（複数回答）	45
4-3. 今後の計画	46
(1) 進出・展開予定相手国・地域（エリア含む）（複数回答）	46
(2) 国・地域（エリア含む）別／進出・展開形態（複数回答）	47
5. 自治体・公的機関による支援策について	48
5-1. 鳥取県窓口の知名度	48
(1) 各窓口の知名度（複数回答）	48
5-2. 必要とする支援策	49
(1-1) 感じている課題（輸出／複数回答）	49
(1-2) 感じている課題（輸入／複数回答）	50
(1-3) 感じている課題（海外進出・展開／複数回答）	51
(2-1) 必要とする支援（輸出／複数回答）	52
(2-2) 必要とする支援（輸入／複数回答）	53
(2-3) 必要とする支援（海外進出・展開／複数回答）	54
6. 境港のサービス・利便性について	55
6-1. 境港の利用状況	55
(1) 境港の利用状況	55
(2) 利用なしの理由（複数回答）	56
(3) 更に向上が必要な点（複数回答、なければ未記入可）	57
(4) 希望する新規航路（複数回答）	58
7. 海外展開の取組体制（人材、TPP11／日 EU・EPA、米中貿易摩擦の影響）	59
7-1. 外国人材	59
(1) 雇用状況	59
(2-1) 出身国・地域（複数回答）	60
(2-2) 雇用状況／出身国・地域別（複数回答）	61
(2-3) 出身国・地域別／雇用状況（複数回答）	62
(3-1) 外国人材採用のために希望する支援策	64
(3-2) 外国人材採用のために希望する支援策事項（複数回答）	65
7-2. TPP11／日 EU・EPA の影響	66
(1) TPP11／日 EU・EPA の影響	66

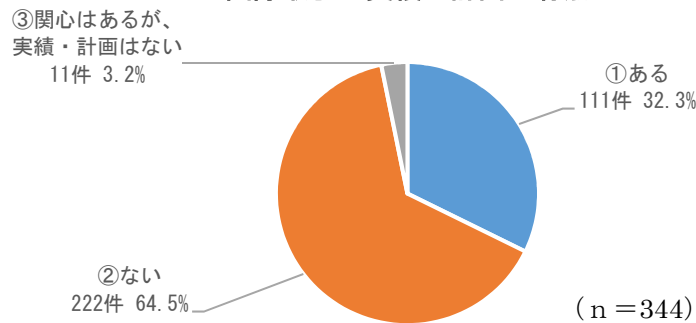
(2) TPP11／日 EU・EPA の影響事項（複数回答）	67
7－3. 米中貿易摩擦の影響	68
(1) 米中貿易摩擦の影響	68
(2) 米中貿易摩擦の影響事項（複数回答）	69
8－1. 企業所在地 輸出・輸入／国・地域（エリア含む）別	70
(1) 輸出相手国・地域（エリア含む）別／企業所在地	70
(2) 輸入相手国・地域（エリア含む）別／企業所在地	74
8－2. 企業所在地 輸出・輸入／品目別	78
(1) 企業所在地／輸出品目（分類別）	78
(2) 企業所在地／輸入品目（分類別）	81
Ⅲ. 調査票	84

I . 全体概要

1. 国際取引の実績・計画

輸出、輸入、海外進出・展開といった何らかの国際取引があると回答した企業は32.3%、関心はあるが、実績・計画はないと答えた企業は3.2%であった。国際取引の実績のある企業と関心のある企業を合わせると、全体の35.5%であった。

国際取引の実績・計画の有無

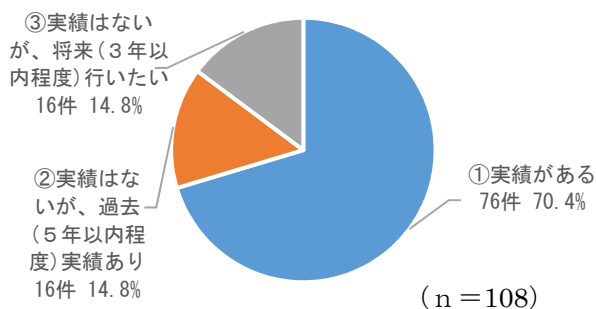


2. 貿易について(輸出)

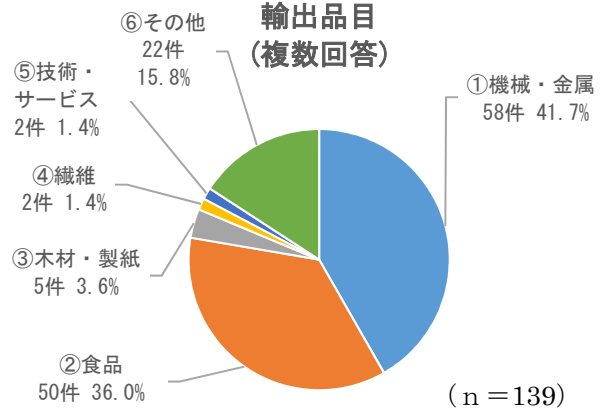
「輸出の実績がある」と回答があった企業は70.4%、「実績はないが、将来(3年以内程度)行いたい」と回答があった企業は14.8%であった。品目別では、輸出件数のうち機械・金属が41.7%、次いで食品が36.0%であった。

エリア別では、アジアが全体件数の74.1%を占め最も多く、北米が11.5%と続いた。国・地域別では、中国(15.8%)韓国(11.5%)アメリカ合衆国・台湾(10.1%)が上位4か国となり、昨年6位(8件5.8%)だった韓国は2位に順位が上がった。

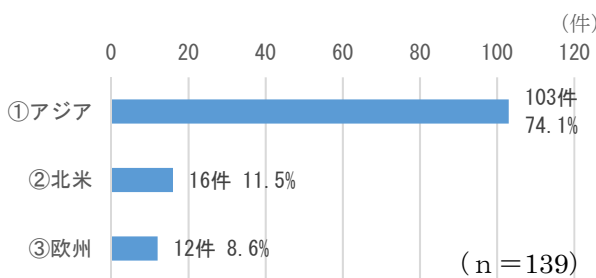
輸出について、2018(平成30)年(1~12月)の年間実績および今後の予定



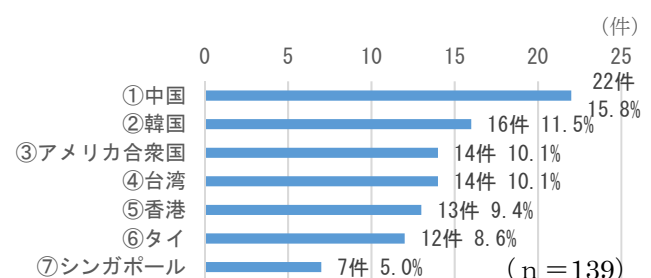
輸出品目(複数回答)



輸出先/エリア別(上位3エリア)(複数回答)

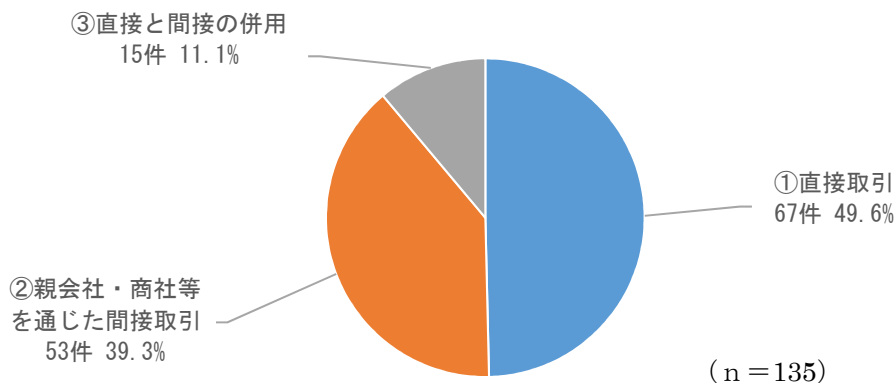


輸出先/国・地域別(上位7ヶ国)(複数回答)



現行の輸出取引形態については、件数は「直接取引」49.6%、「親会社・商社等を通じた間接取引」39.3%であり、「直接と間接の併用」11.1%を勘案すると「直接取引」を行っている企業が全体の半数以上を占めた。

輸出形態（複数回答）

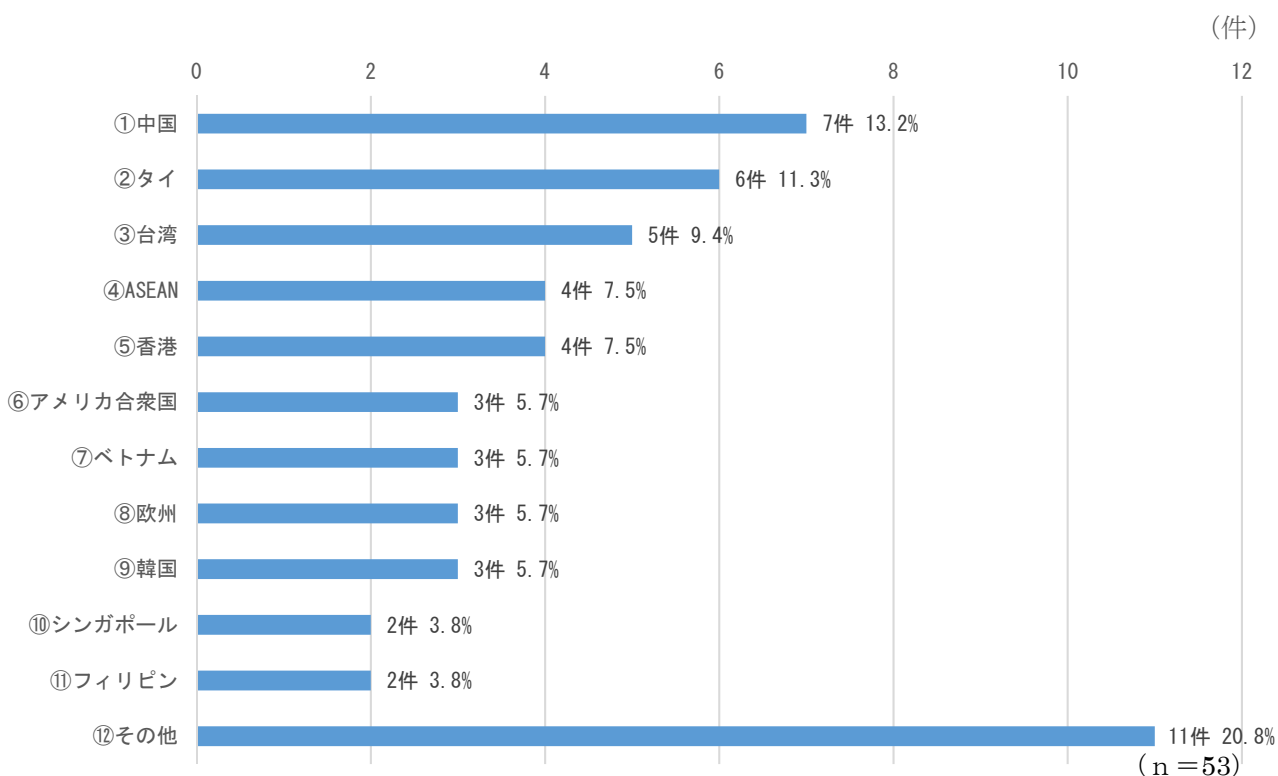


今後の輸出新規計画

今後、輸出を新規に行う場合に重視する国・地域（エリア含む）として挙げられたのは、中国（13.2%）、タイ（11.3%）、台湾（9.4%）等であった。

なお、その他にも含まれる全てのASEAN諸国を足し上げると35.8%となり、タイ、ベトナムなどのASEAN地域が重視されている事がうかがえた。

輸出相手国・地域（エリア含む）（複数回答）

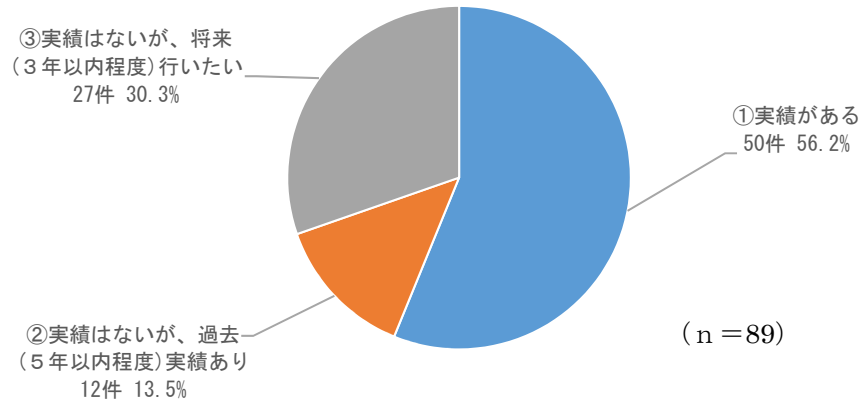


3. 貿易について（輸入）

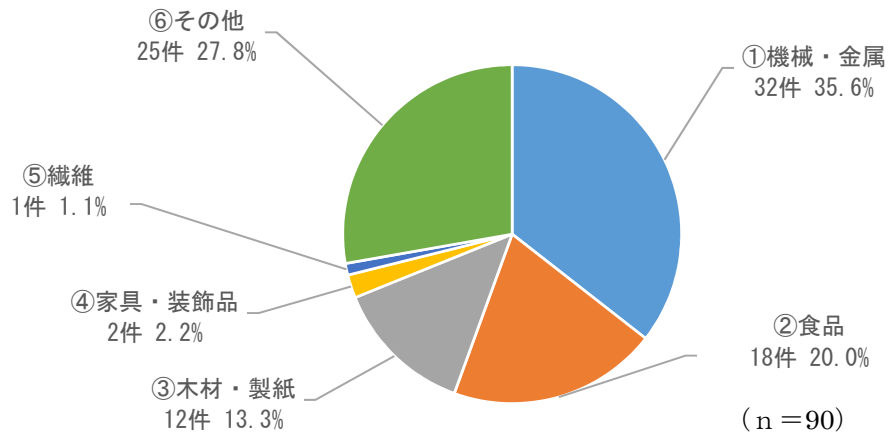
「輸入の実績がある」と回答があった企業は64.7%、「実績はないが、将来（3年以内程度）行いたい」と回答があった企業は10.6%であった。品目別では、輸入件数のうち機械・金属が35.6%、次いで食品が20.0%、木材・製紙が13.3%であった。

エリア別では、アジアが全体件数の82.4%を占め最も多く、北米が8.8%と続いた。国・地域別では、中国（38.5%）韓国（13.2%）台湾（12.1%）が上位3カ国となった。

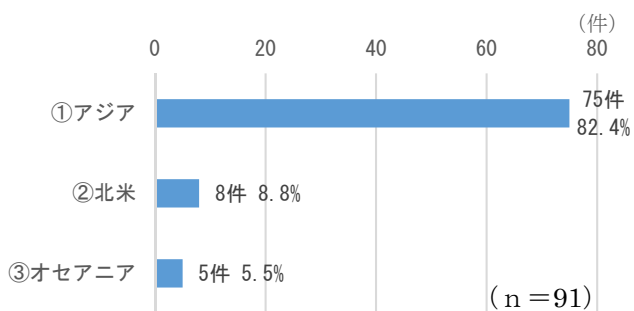
輸入について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定



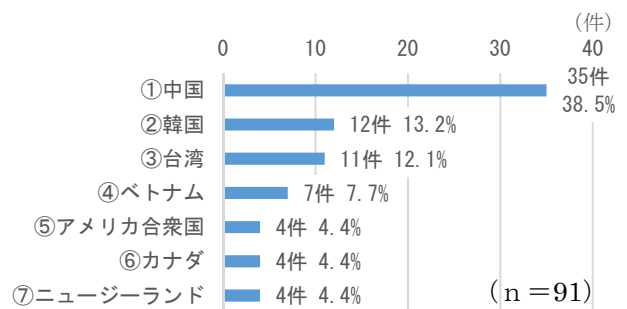
輸入品目（複数回答）



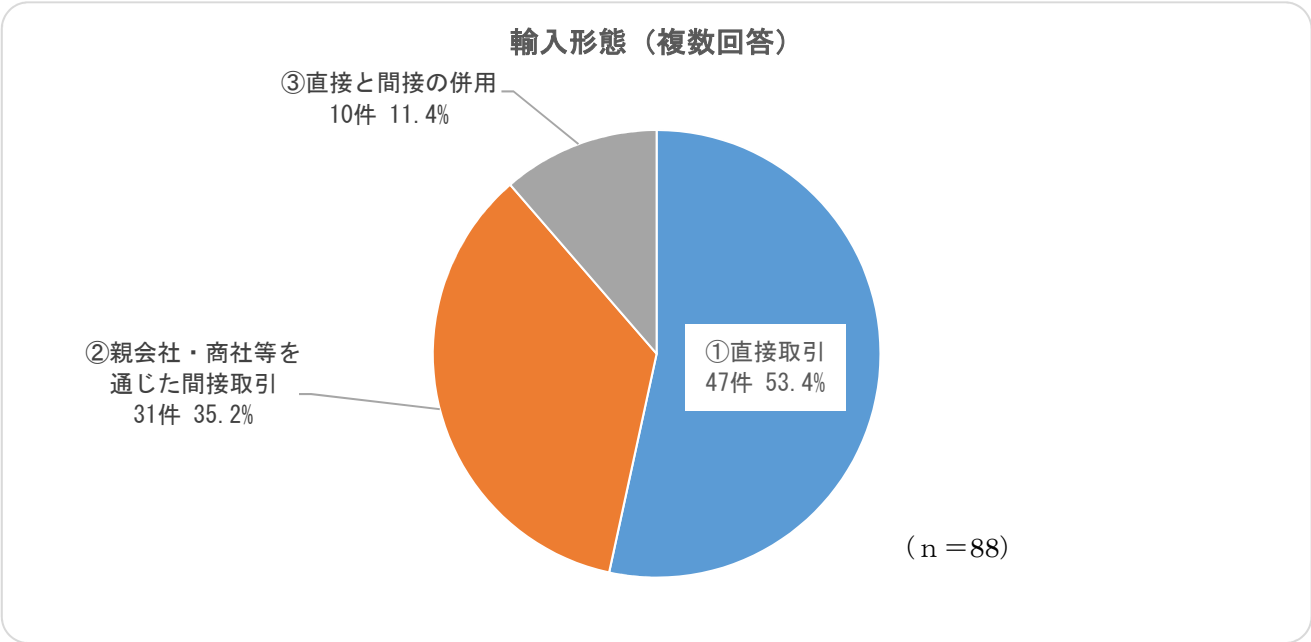
輸入先／エリア別（上位3エリア）
（複数回答）



輸入先／国・地域別（上位7カ国）
（複数回答）

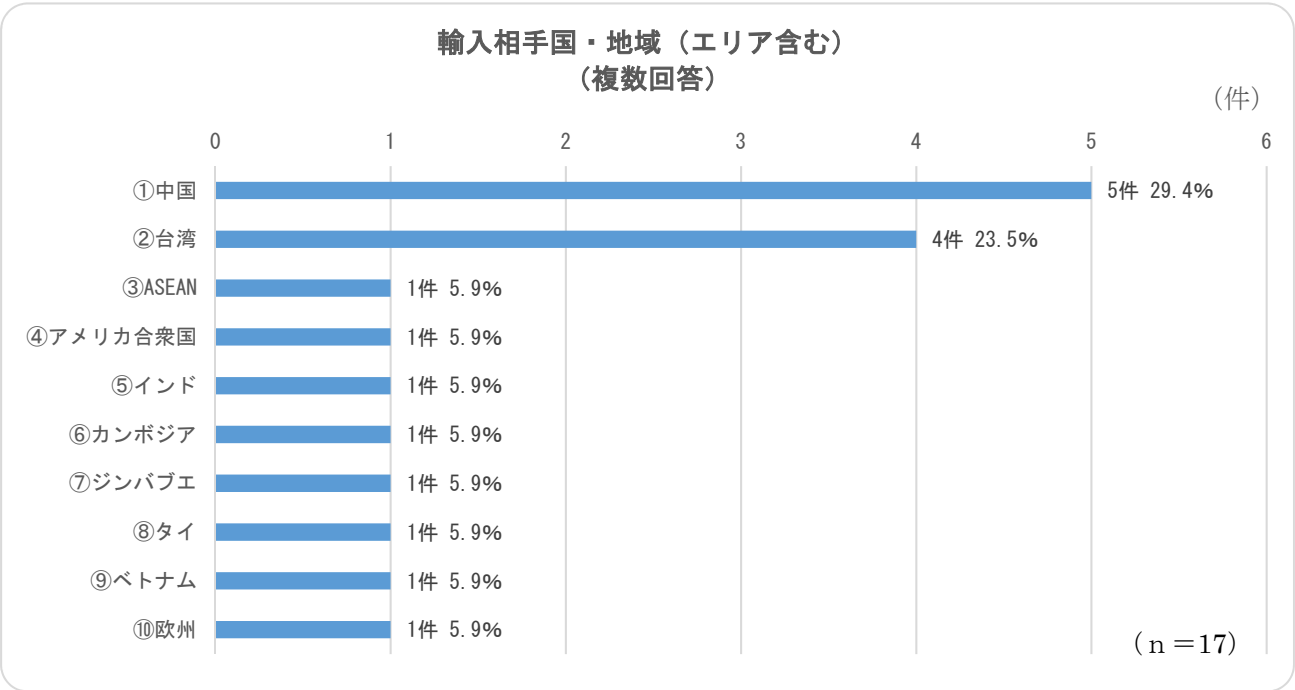


現行の輸入取引形態については、件数は「直接取引」53.4%、「親会社・商社等を通じた間接取引」35.2%、「直接と間接の併用」11.4%であった。



今後の輸入新規計画

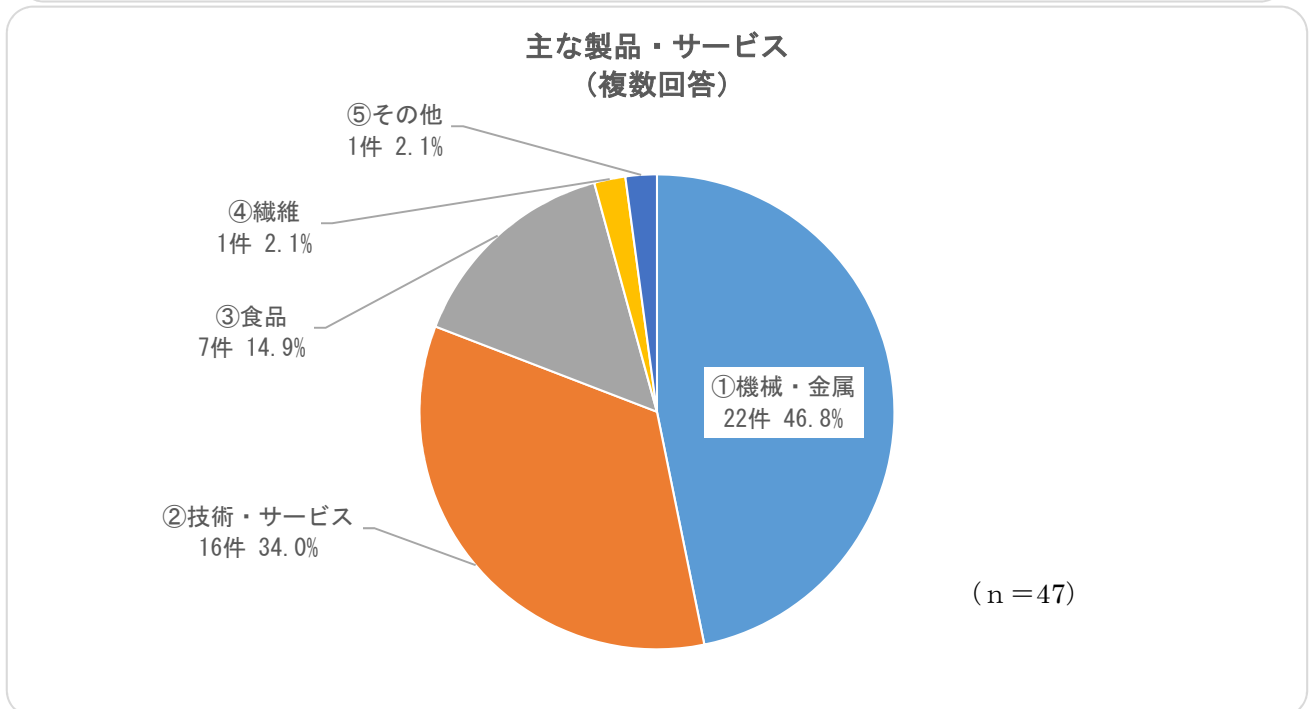
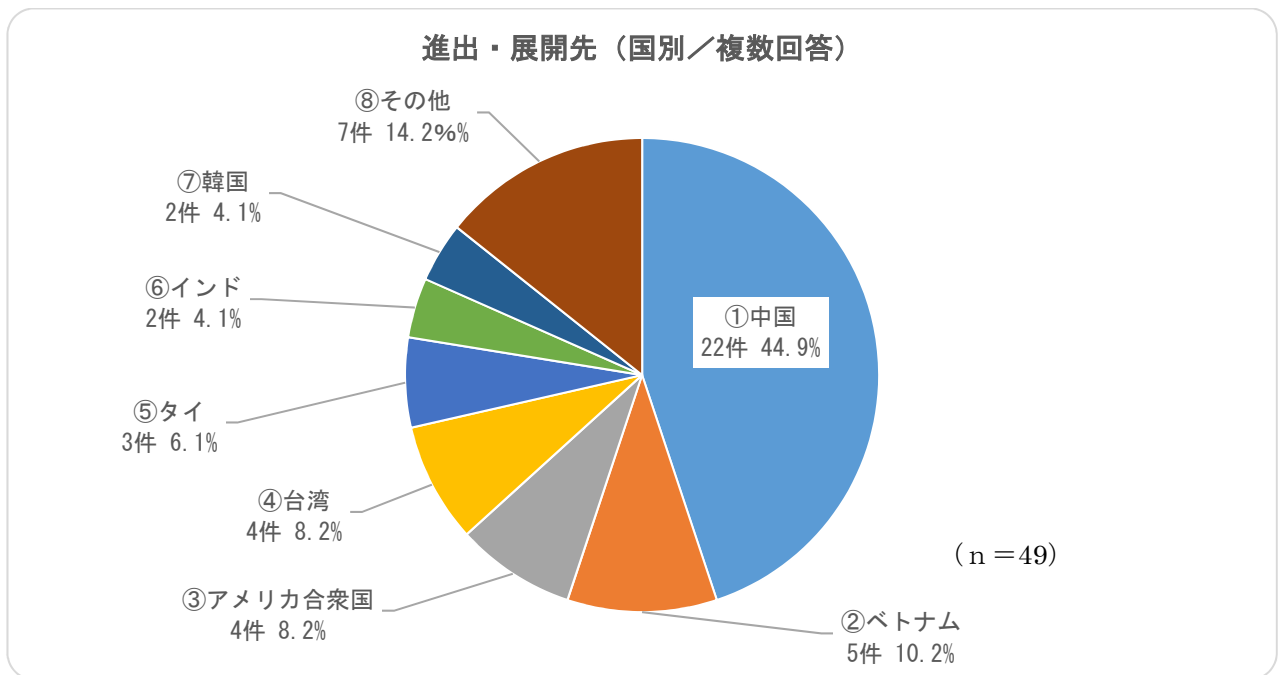
今後、輸入を新規に行う場合に重視する国・地域（エリア含む）として挙げられたのは、中国（29.4%）、台湾（23.5%）等であった。なお、アジア地域は全体の82.4%を占めた。



4. 海外進出・展開事業について

海外進出・展開事業の進出・展開先

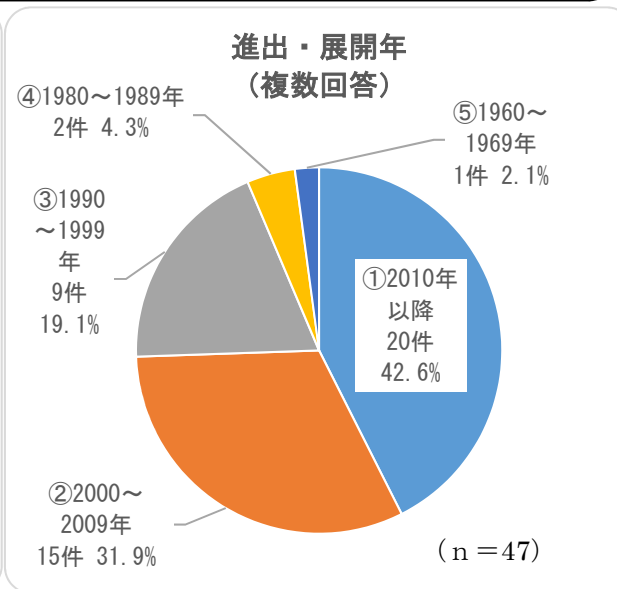
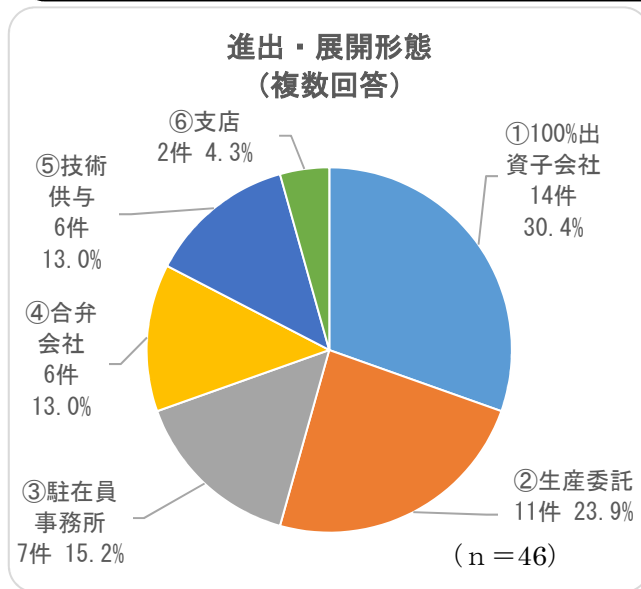
現在、海外進出・展開事業を行っている企業の進出・展開先としては、中国（44.9%）、ベトナム（10.2%）、アメリカ合衆国（8.2%）、台湾（8.2%）などが、上位を占めた。
また、主な取扱製品・サービスとしては、機械・金属（46.8%）、技術・サービス（34.0%）、食品（14.9%）などが上位を占めた。



進出・展開形態

進出・展開形態としては、100%出資子会社（30.4%）、生産委託（23.9%）、駐在員事務所（15.2%）が上位を占めた。

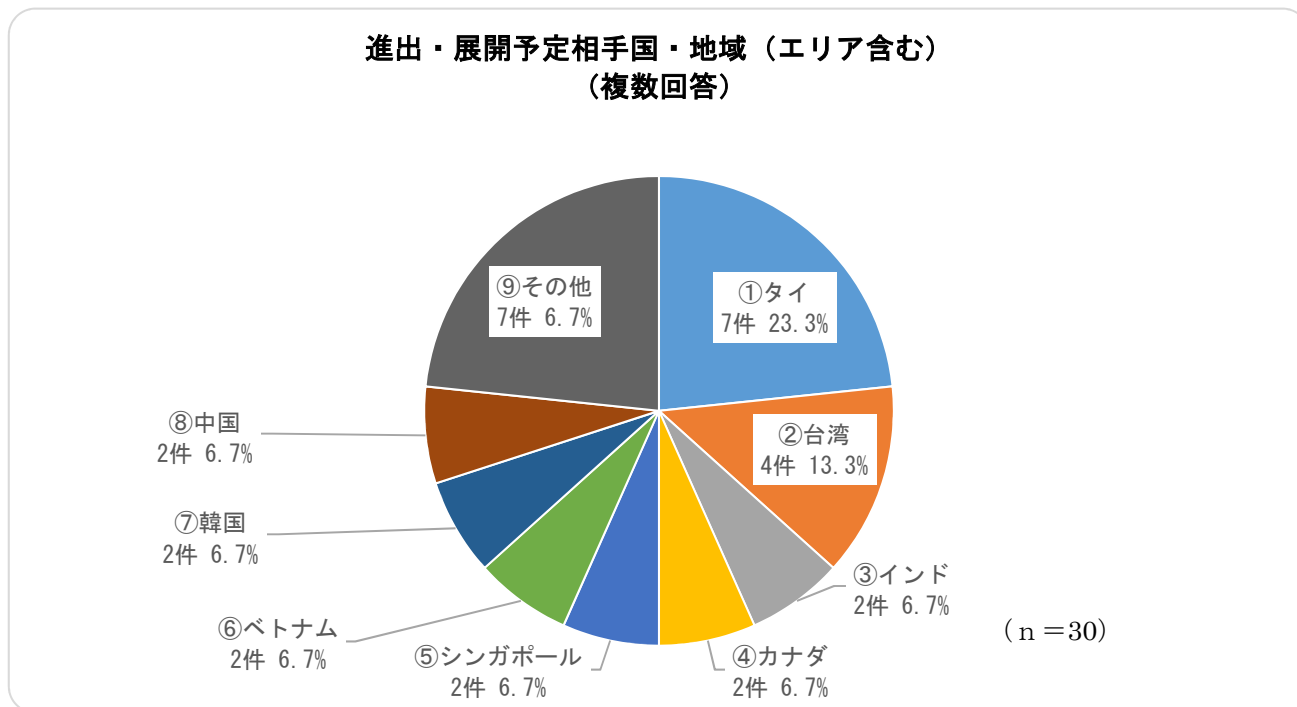
進出・展開年としては2010年以降が42.6%と最も多く、次いで2000～2009年（31.9%）であった。2000年以降の進出が顕著である。



今後の海外進出・展開の計画

今後、海外進出・展開を新規に行う場合に重視する国・地域（エリア含む）としてタイ（23.3%）、台湾（13.3%）が上位を占めた。

ASEAN 諸国を足し上げると 36.7%となり、タイ、シンガポール、ベトナムなど ASEAN 地域が重視されてきている事がうかがえる。

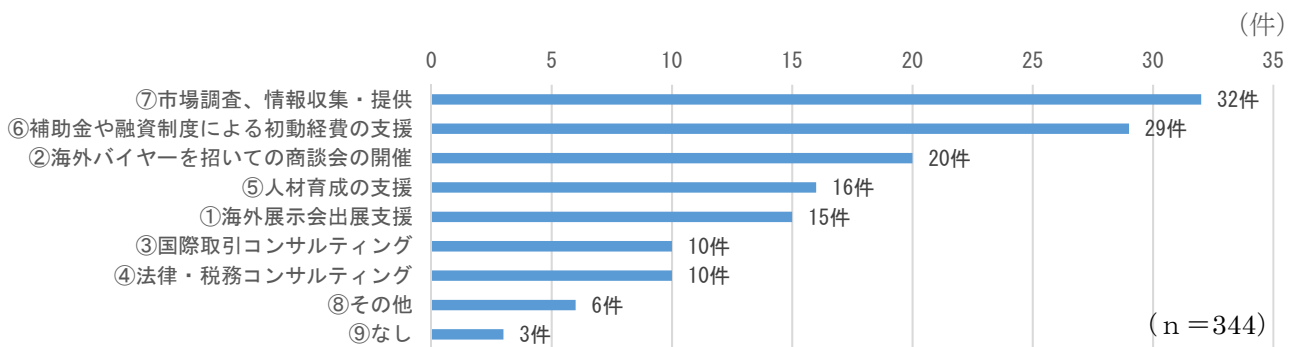


5. 自治体・公的機関による支援策について

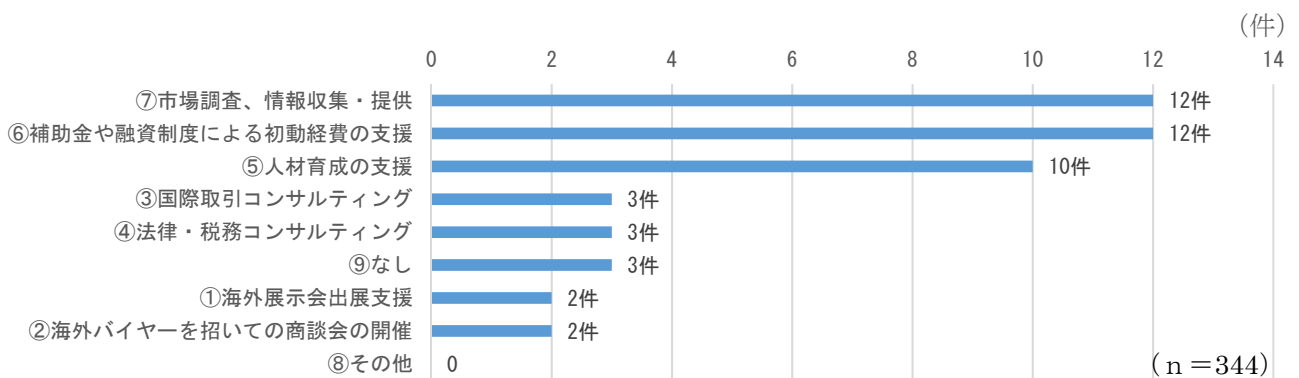
必要とする支援策のうち、輸出では「市場調査、情報収集・提供」、「補助金や融資制度による初動経費の支援」、「海外バイヤーを招いての商談会の開催」などが上位であった。

輸入及び海外進出・展開でも「市場調査、情報収集・提供」、「補助金や融資制度による初動経費の支援」が上位を占め、「人材育成の支援」などが続いた。

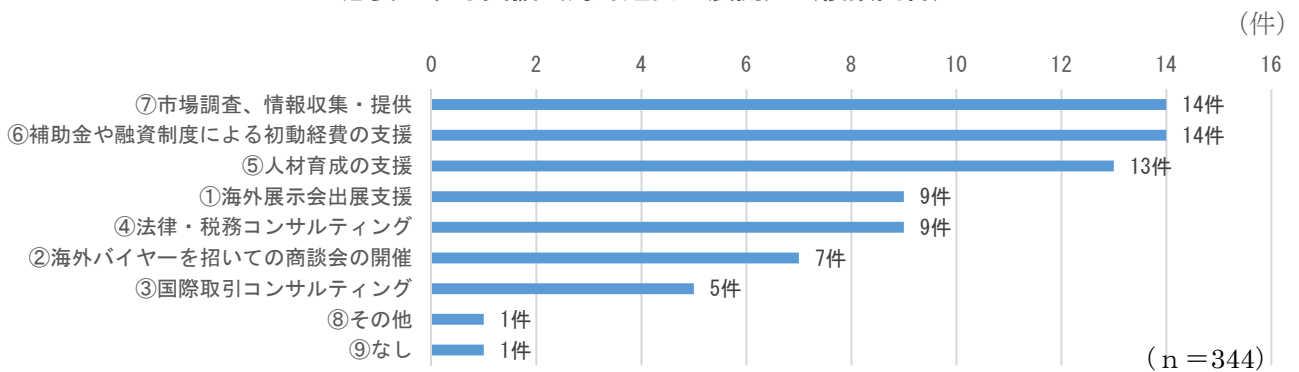
必要とする支援（輸出）（複数回答）



必要とする支援（輸入）（複数回答）



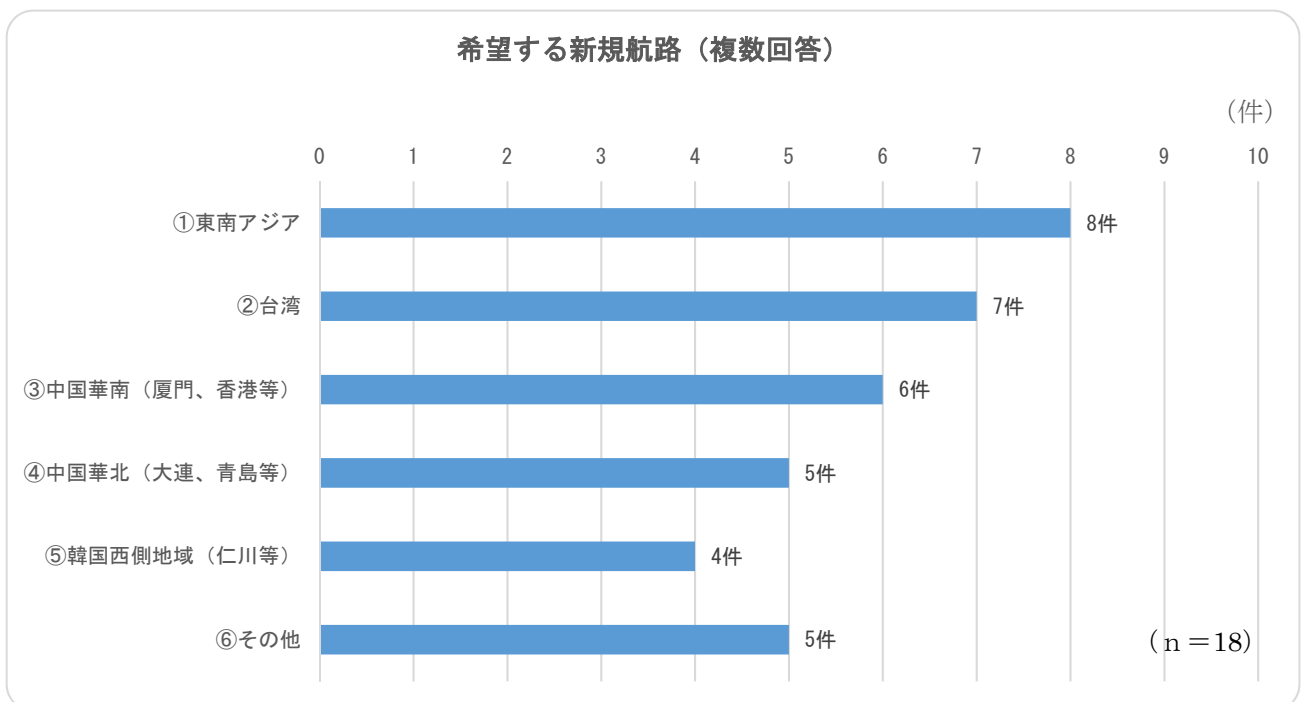
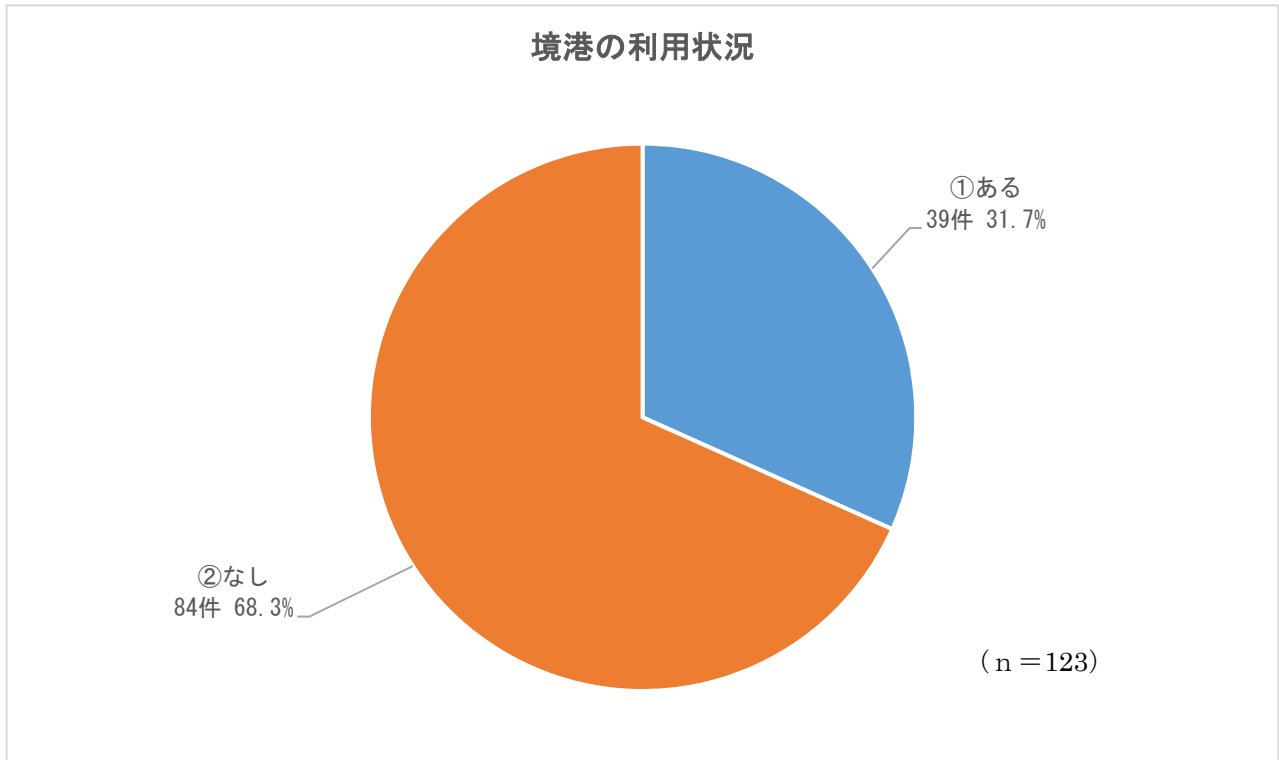
必要とする支援（海外進出・展開）（複数回答）



6. 境港のサービス・利便性について
境港の利用状況

境港の利用があると回答した企業は31.7%であった。

希望する新規航路としては、中国華南・華北、東南アジア、台湾などが上位にあげられた。

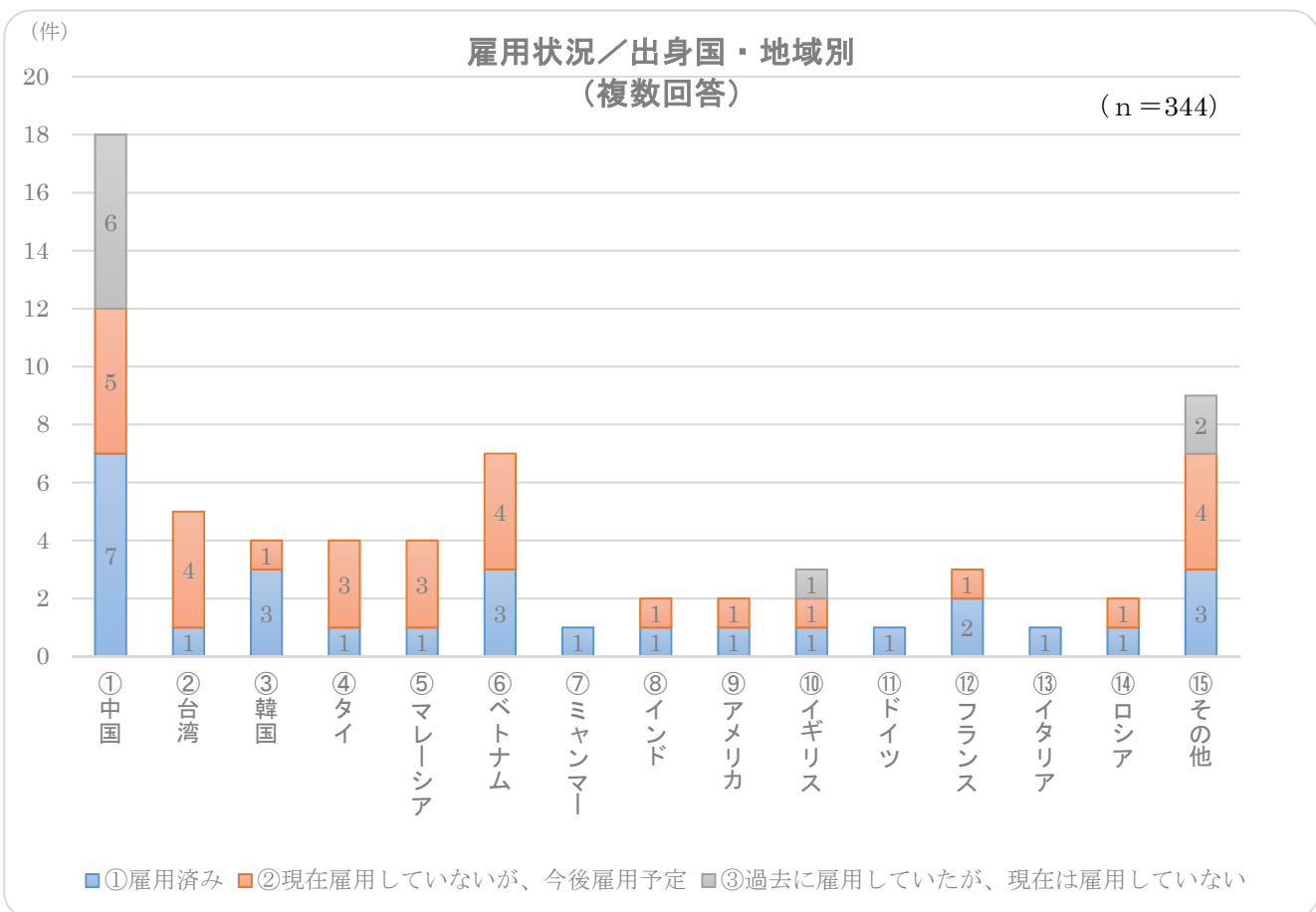
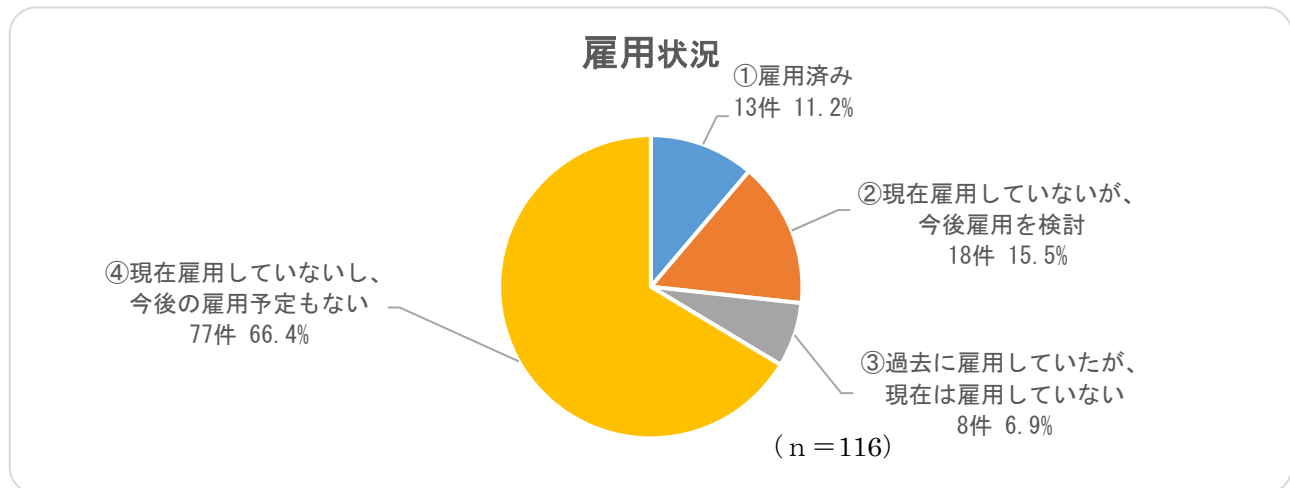


7. 海外展開の取組体制（人材、TPP11/日 EU・EPA、米中貿易摩擦の影響）

外国人材の雇用状況については、実際に雇用している企業は、有効回答中 11.2%にとどまったが、今後雇用する予定の企業が 15.5%あった。

ただし、「現在雇用していないし、今後も雇用予定もない」が 66.4%と過半数以上を占めていることから、外国人の雇用に慎重になっていることがうかがえる。

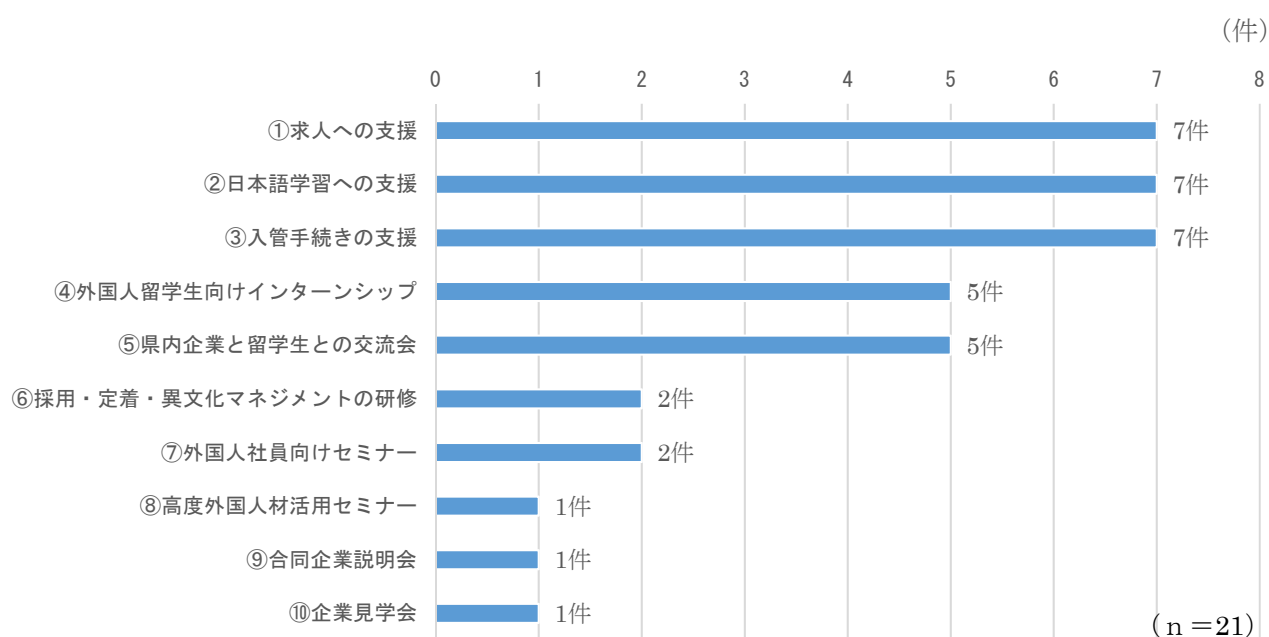
雇用者の出身国・地域は中国であると答えたのが7社で最多であり、今後雇用を予定している人材の出身国・地域としては、中国、ベトナム、台湾が上位を占めた。



外国人材を採用するにあたっての希望する支援策

外国人材の採用にあたっての希望する支援策として目立った回答は、「求人への支援」、「日本語学習への支援」、「入管手続きの支援」、「外国人留学生向けインターンシップ」、「県内企業と留学生との交流会」といったものが上位にあがった。

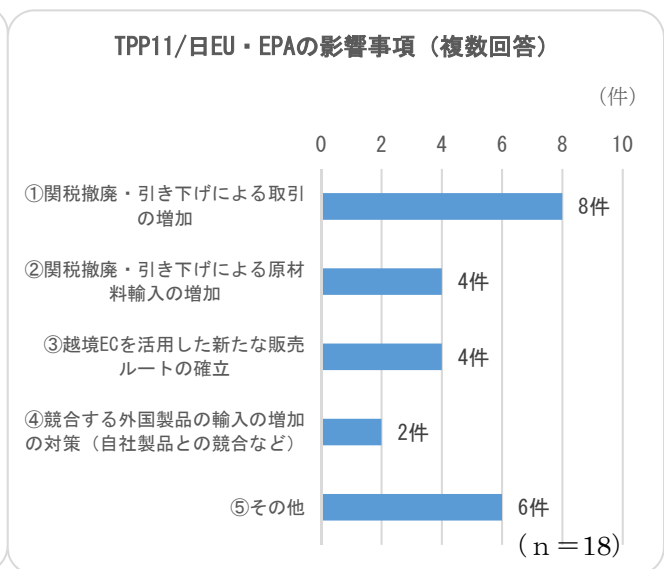
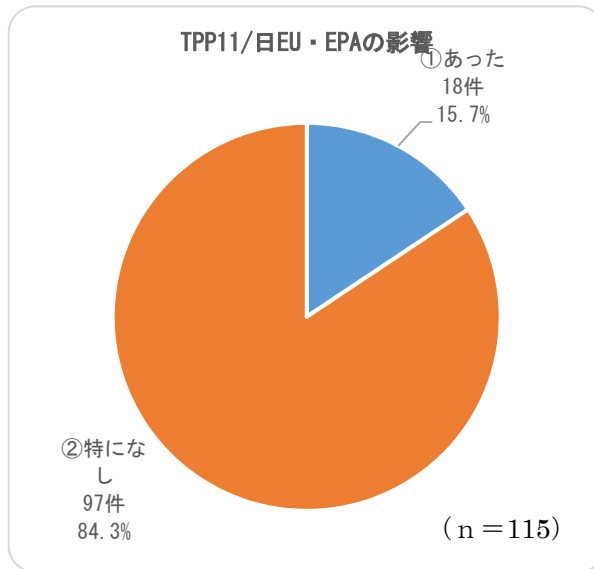
外国人材採用のために希望する支援策事項（複数回答）



TPP11 / 日EU・EPA締結による影響

TPP11/日EU・EPA締結による影響があったという企業は15.7%と比較的少なく、影響が無かったという回答が84.3%と大半を占めた。

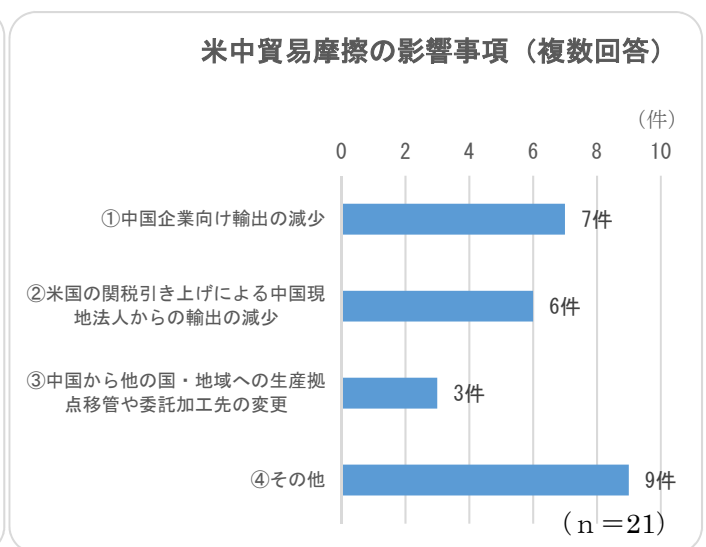
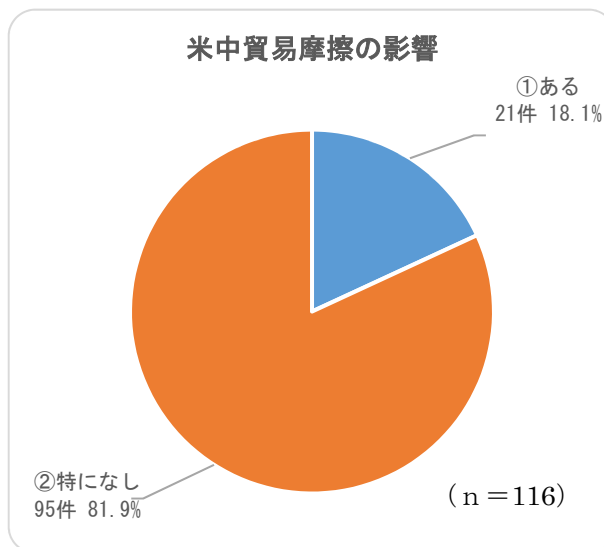
少数回答ではあるが、影響があった事項として、「関税撤廃・引き下げによる取引の増加」、「関税撤廃・引き下げによる原材料輸入の増加」、また、「越境ECを活用した新たな販売ルートの確立」などの回答があった。



米中貿易摩擦による影響

米中貿易摩擦による影響があったという企業は18.1%と比較的少なく、影響が無かったという回答が81.9%と大半を占めた。

少数回答ではあるが、影響があった事項として、「中国企業向けの輸出の減少」、「米国の関税引き上げによる中国現地法人からの輸出の減少」、「中国から他の国・地域へ生産拠点移管や委託加工先の変更」などの回答があった。

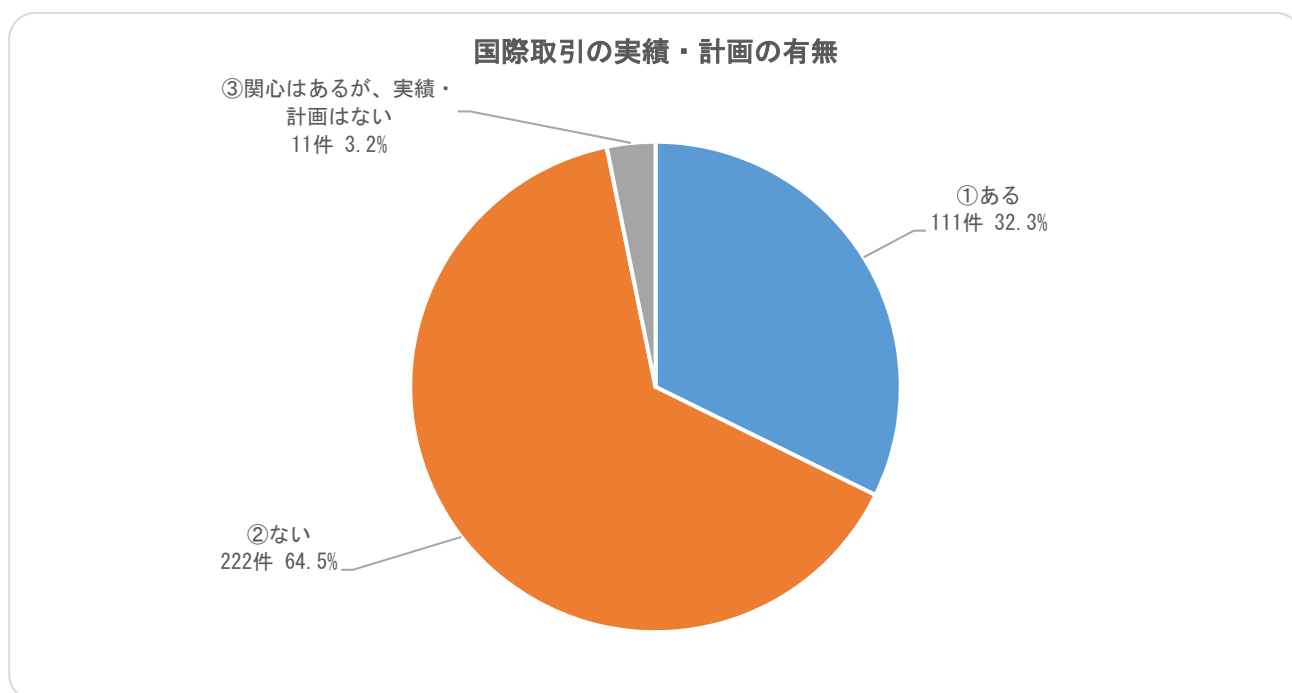


II. 図表

1. 国際取引の実績・計画

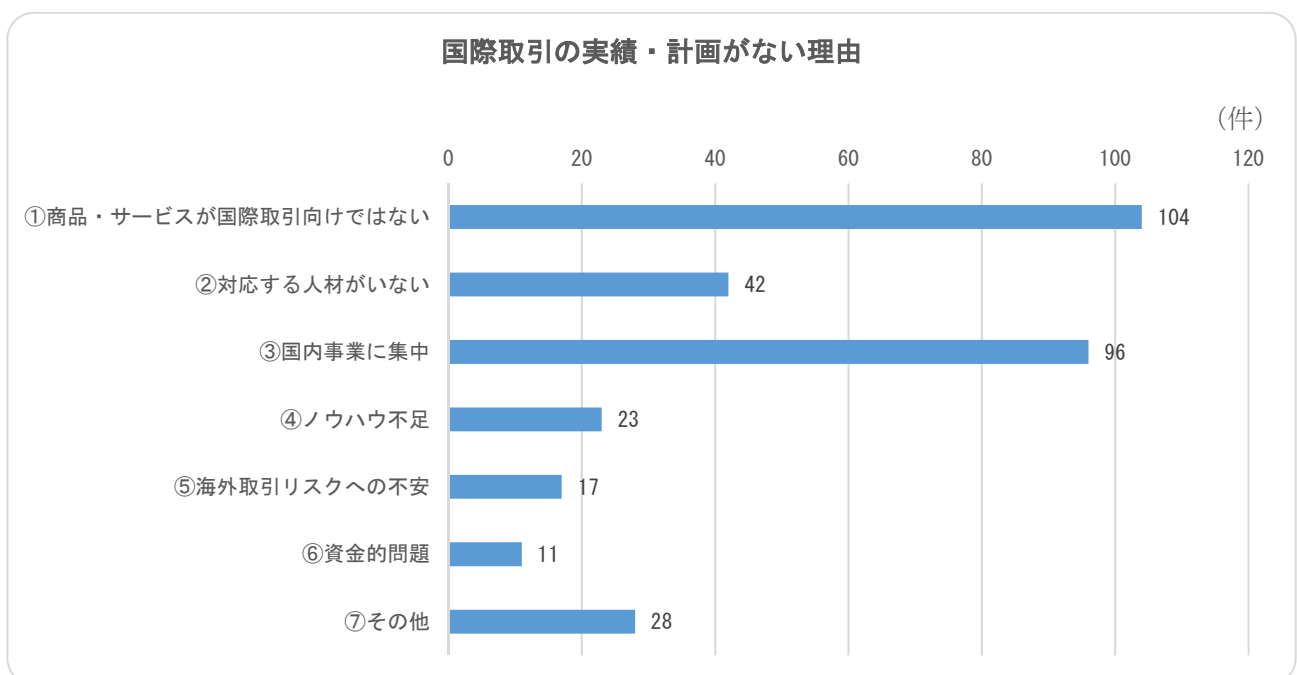
(1) 国際取引の実績・計画の有無

国際取引の実績・計画	回答数	%
①ある	111	32.3%
②ない	222	64.5%
③関心はあるが、実績・計画はない	11	3.2%
有効回答者	344	100.0%



(2) 国際取引の実績・計画がない理由（複数回答）

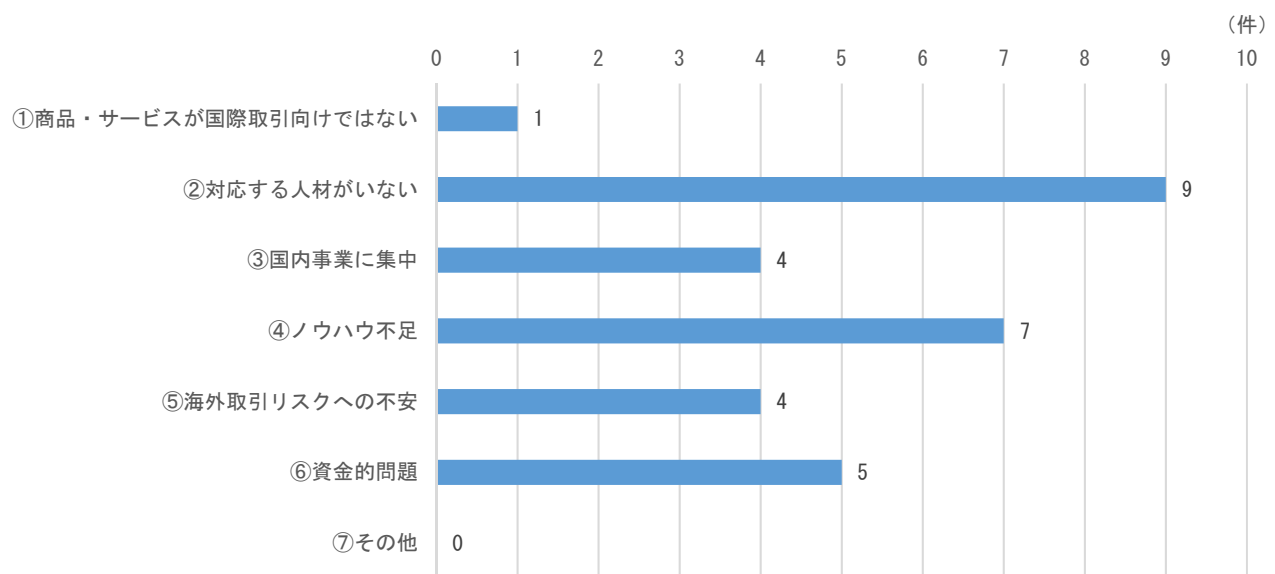
国際取引の実績・計画がない理由	回答数	%
①商品・サービスが国際取引向けではない	104	46.8%
②対応する人材がない	42	18.9%
③国内事業に集中	96	43.2%
④ノウハウ不足	23	10.4%
⑤海外取引リスクへの不安	17	7.7%
⑥資金的問題	11	5.0%
⑦その他	28	12.6%
有効回答者	222	100.0%



(3) 国際取引に関心はあるが、実績・計画はない理由（複数回答）

国際取引に関心はあるが、実績・計画はない理由	回答数	%
①商品・サービスが国際取引向けではない	1	9.1%
②対応する人材がない	9	81.8%
③国内事業に集中	4	36.4%
④ノウハウ不足	7	63.6%
⑤海外取引リスクへの不安	4	36.4%
⑥資金的問題	5	45.5%
⑦その他	0	0.0%
有効回答者	11	100.0%

国際取引に関心はあるが、実績・計画はない理由



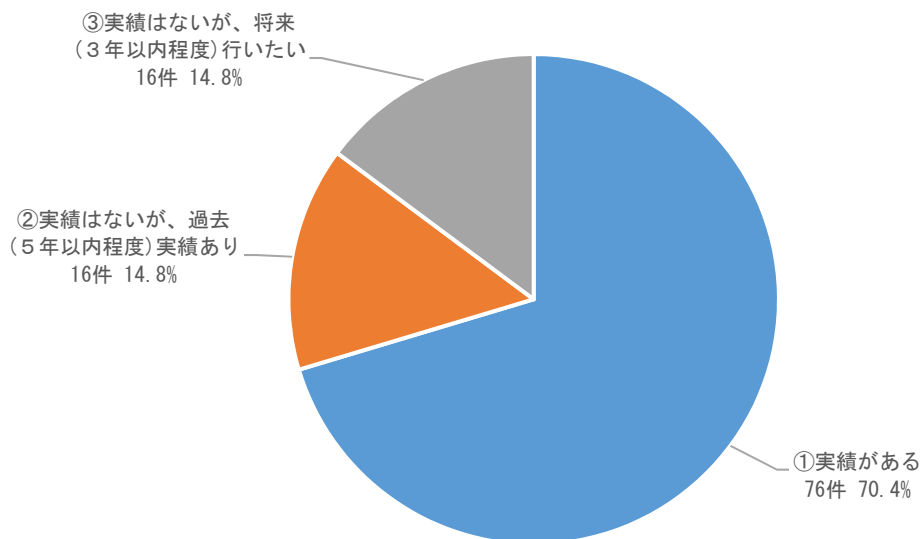
2. 貿易について（輸出）

2-1. 輸出の実績

（1）輸出について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定

輸出の実績	回答数	%
①実績がある	76	70.4%
②実績はないが、過去（5年以内程度）実績あり	16	14.8%
③実績はないが、将来（3年以内程度）行いたい	16	14.8%
有効回答者	108	100.0%

輸出について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定



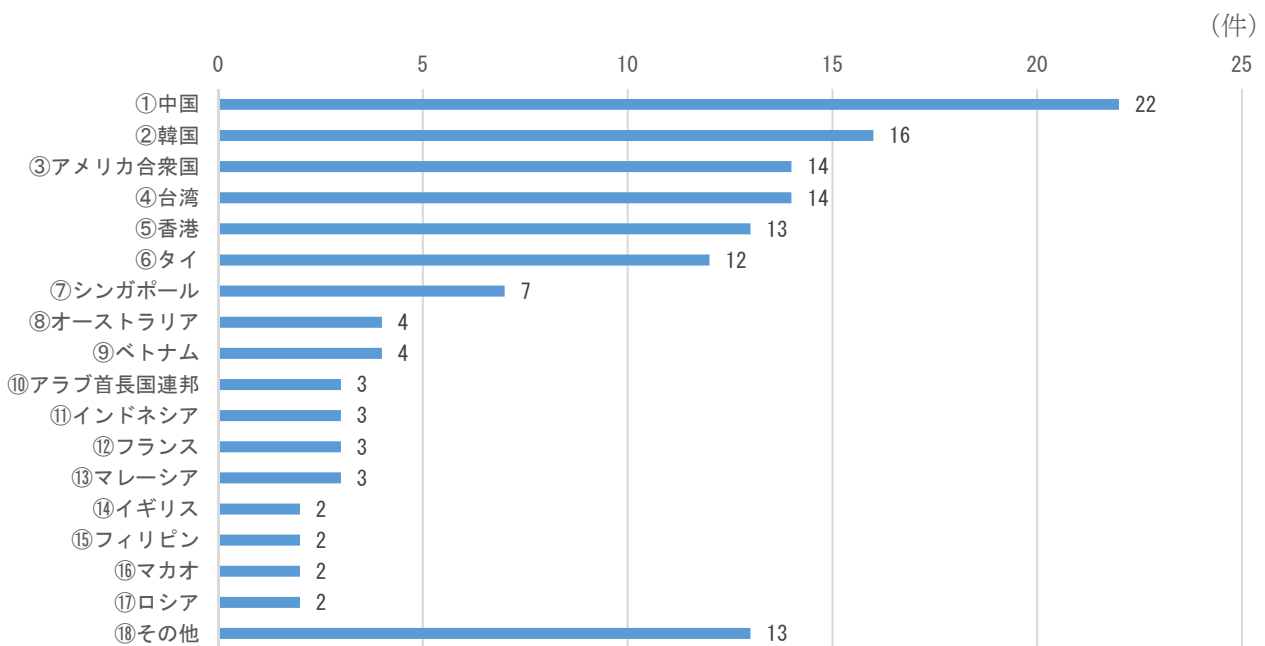
2-2. 年間の輸出状況

(1-1) 輸出先／国・地域別（複数回答）

国別	回答数	%
①中国	22	15.8%
②韓国	16	11.5%
③アメリカ合衆国	14	10.1%
④台湾	14	10.1%
⑤香港	13	9.4%
⑥タイ	12	8.6%
⑦シンガポール	7	5.0%
⑧オーストラリア	4	2.9%
⑨ベトナム	4	2.9%
⑩アラブ首長国連邦	3	2.2%
⑪インドネシア	3	2.2%
⑫フランス	3	2.2%
⑬マレーシア	3	2.2%
⑭イギリス	2	1.4%
⑮フィリピン	2	1.4%
⑯マカオ	2	1.4%
⑰ロシア	2	1.4%
⑱その他	13	9.4%
有効回答	139	100.0%

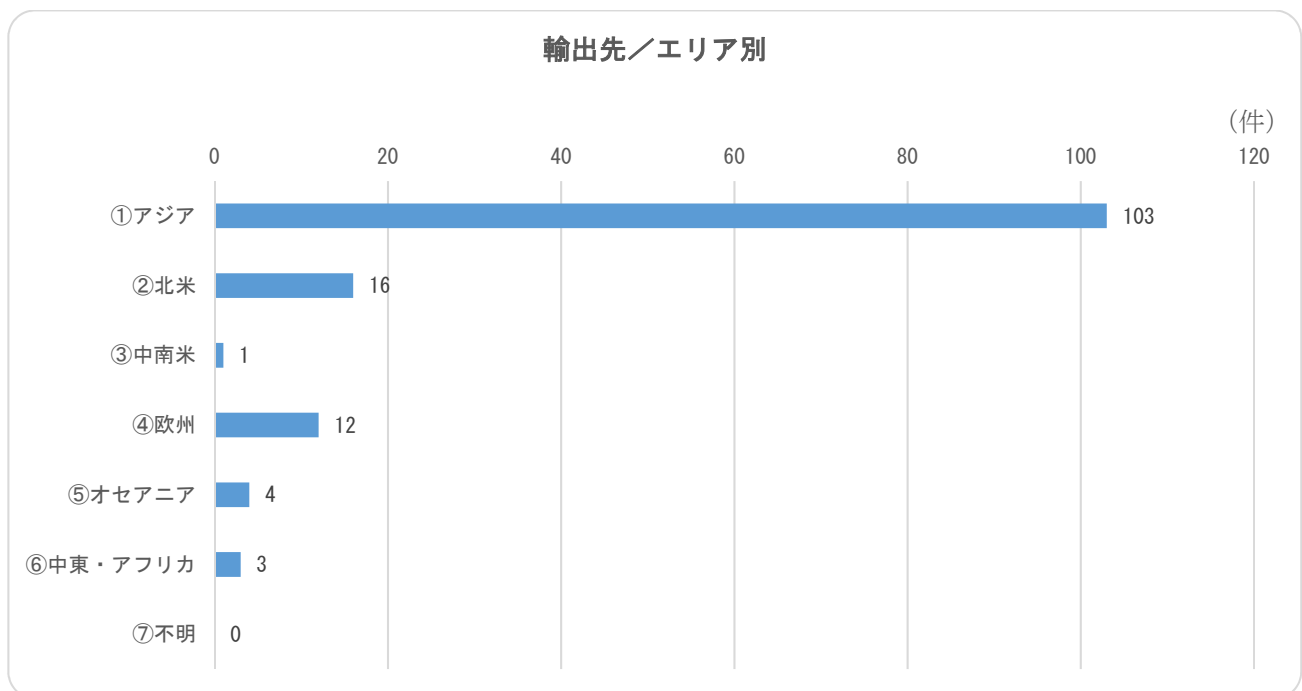
⑩その他内訳	回答数
インド	1
欧州	1
オランダ	1
スイス	1
スウェーデン	1
タンザニア	1
チリ	1
ドイツ	1
パキスタン	1
北米	1
南アフリカ	1
メキシコ	1
モロッコ	1

輸出先／国・地域別



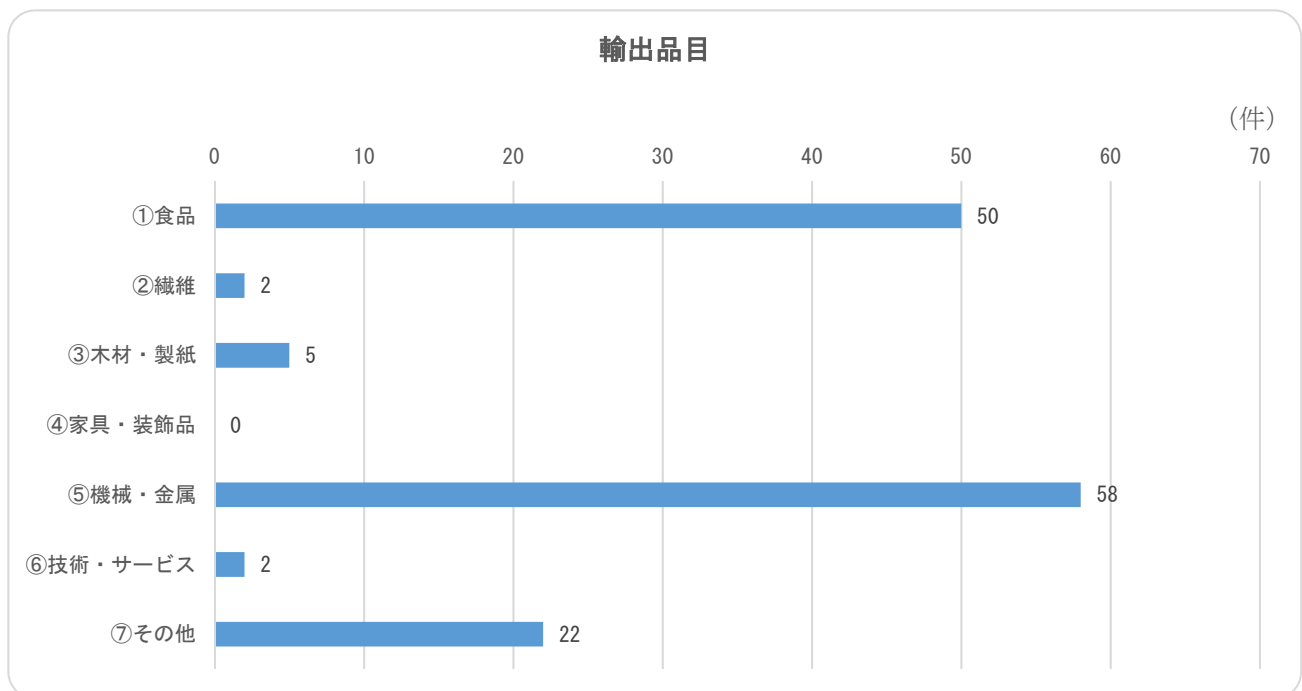
(1-2) 輸出先／エリア別（複数回答）

地域（大陸）別	回答数	%
①アジア	103	74.1%
②北米	16	11.5%
③中南米	1	0.7%
④欧州	12	8.6%
⑤オセアニア	4	2.9%
⑥中東・アフリカ	3	2.2%
⑦不明	0	0.0%
有効回答	139	100.0%



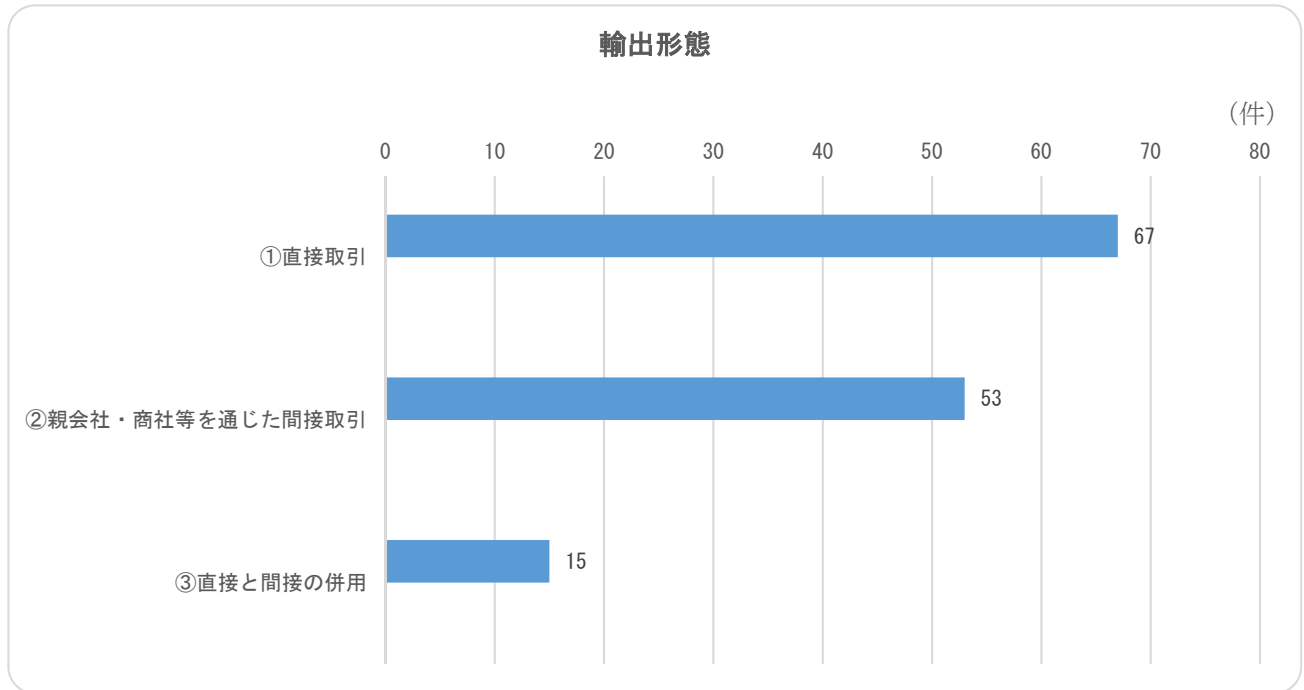
(2) 輸出品目 (複数回答)

輸出品目	回答数	%
①食品	50	36.0%
②繊維	2	1.4%
③木材・製紙	5	3.6%
④家具・装飾品	0	0.0%
⑤機械・金属	58	41.7%
⑥技術・サービス	2	1.4%
⑦その他	22	15.8%
有効回答	139	100.0%



(3) 輸出形態（複数回答）

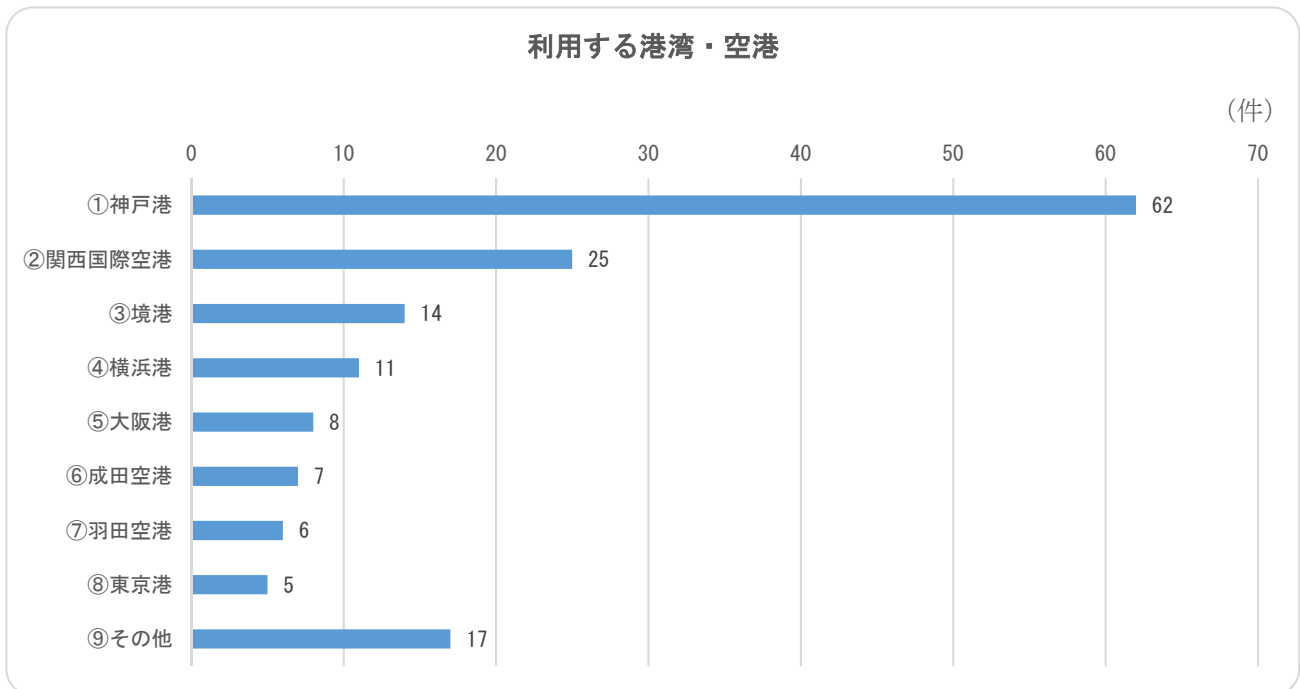
輸出形態	回答数	%
①直接取引	67	49.6%
②親会社・商社等を通じた間取引	53	39.3%
③直接と間接の併用	15	11.1%
有効回答	135	100.0%



(4) 利用する港湾・空港 (複数回答)

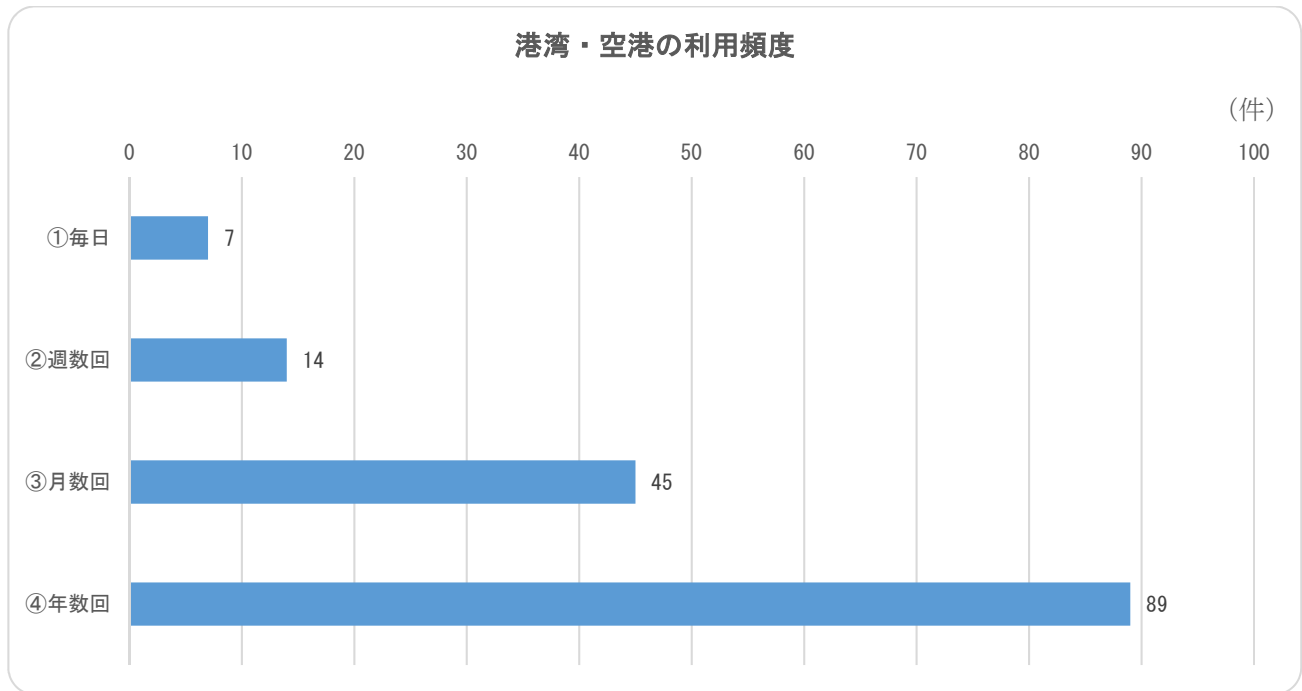
港湾・空港	回答数	%
①神戸港	62	40.0%
②関西国際空港	25	16.1%
③境港	14	9.0%
④横浜港	11	7.1%
⑤大阪港	8	5.2%
⑥成田空港	7	4.5%
⑦羽田空港	6	3.9%
⑧東京港	5	3.2%
⑨その他	17	11.0%
有効回答	155	100.0%

⑨その他内訳	回答数
大阪南港	3
名古屋港	3
下関港	2
伊丹空港	1
香港	1
中部国際空港	1
博多港	1
福岡空港	1
不明	4



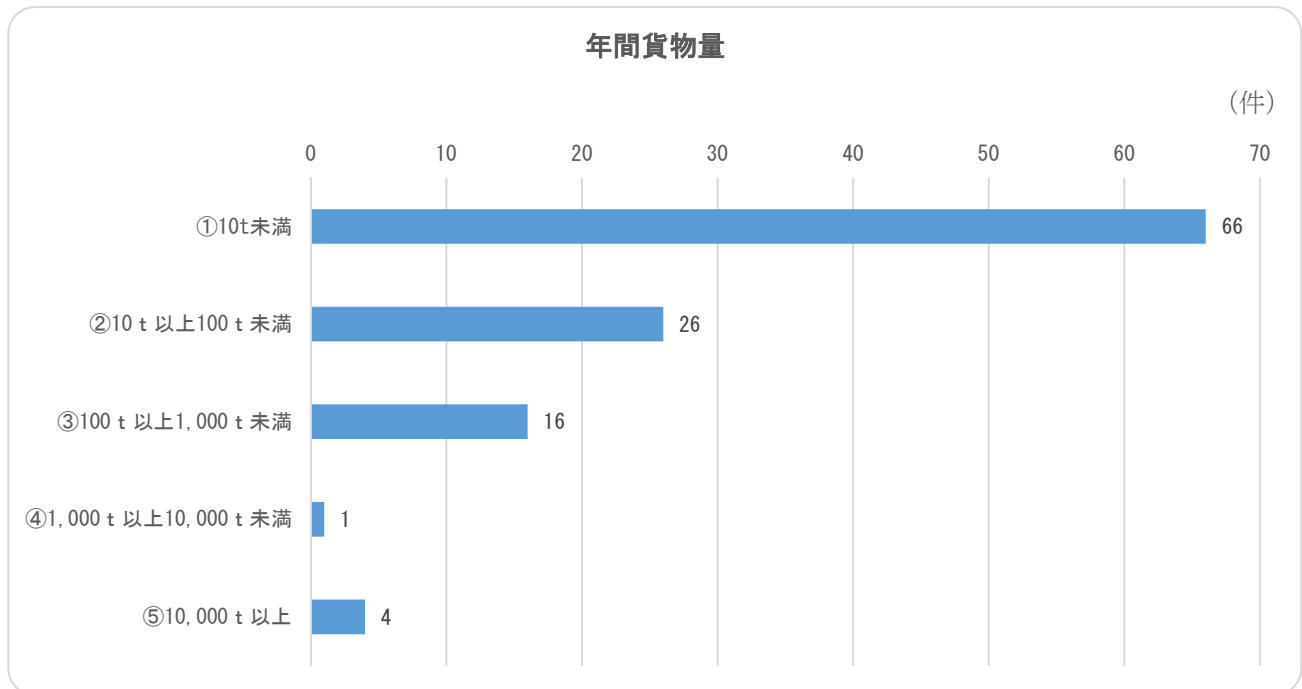
(5) 港湾・空港の利用頻度（複数回答）

利用頻度	回答数	%
①毎日	7	4.5%
②週数回	14	9.0%
③月数回	45	29.0%
④年数回	89	57.4%
有効回答	155	100.0%



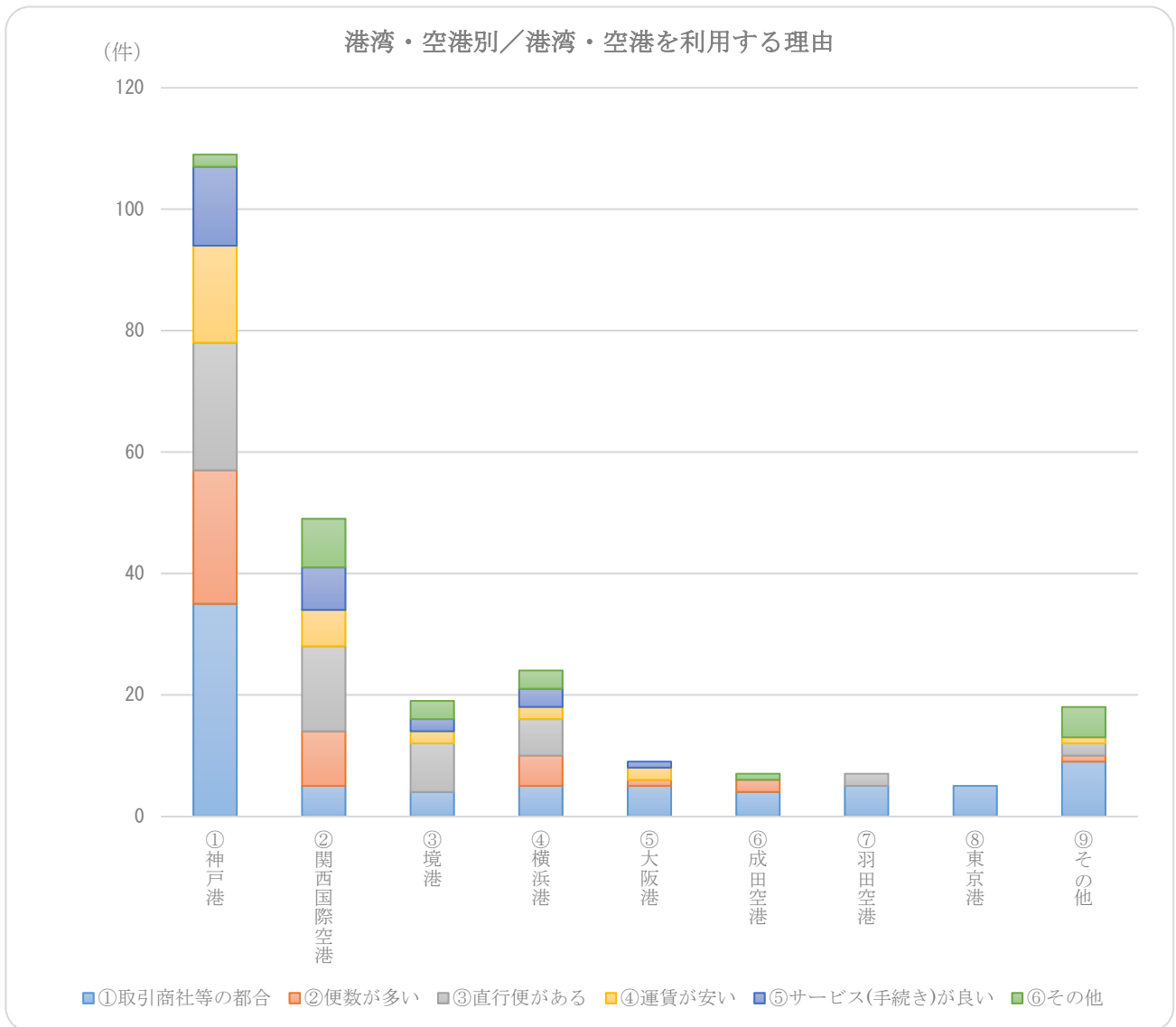
(6) 年間貨物量 (複数回答)

年間貨物量	回答数	%
①10t 未満	66	58.4%
②10 t 以上 100 t 未満	26	23.0%
③100 t 以上 1,000 t 未満	16	14.2%
④1,000 t 以上 10,000 t 未満	1	0.9%
⑤10,000 t 以上	4	3.5%
有効回答	113	100.0%



(7) 港湾・空港別／港湾・空港を利用する理由（複数回答）

	回答数	①取引商社等の都合	②便数が多い	③直行便がある	④運賃が安い	⑤サービス(手続き)が良い	⑥その他
①神戸港	109	35	22	21	16	13	2
②関西国際空港	49	5	9	14	6	7	8
③境港	19	4	0	8	2	2	3
④横浜港	24	5	5	6	2	3	3
⑤大阪港	9	5	1	0	2	1	0
⑥成田空港	7	4	2	0	0	0	1
⑦羽田空港	7	5	0	2	0	0	0
⑧東京港	5	5	0	0	0	0	0
⑨その他	18	9	1	2	1	0	5
有効回答	247	77	40	53	29	26	22



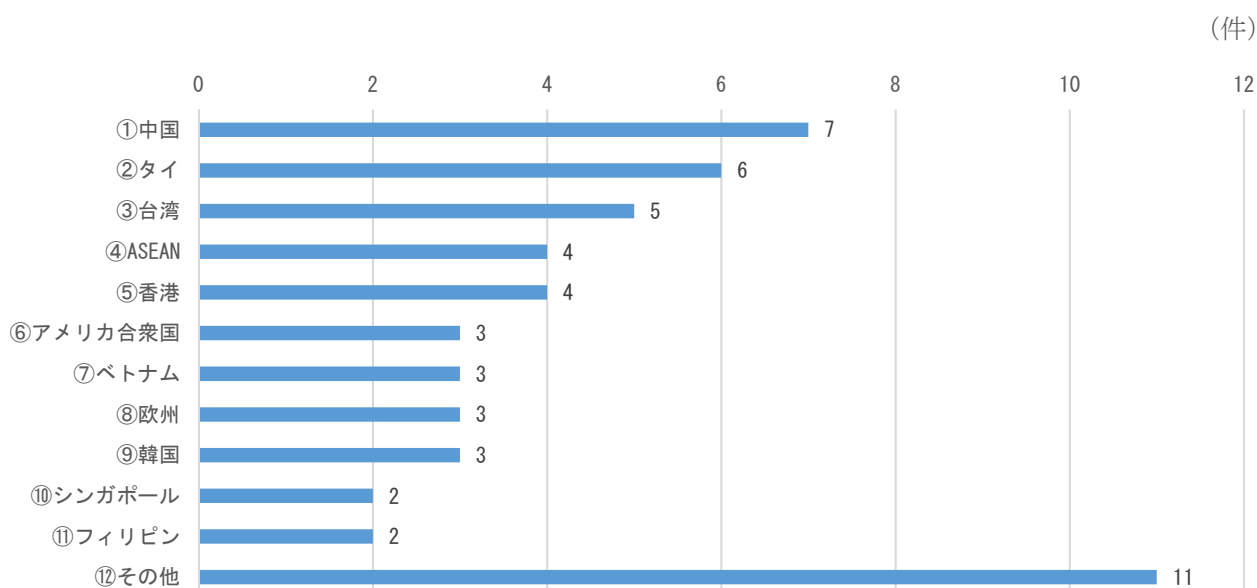
2-3. 今後の計画

(1) 輸出相手国・地域（エリア含む）（複数回答）

輸出相手国	回答数	%
①中国	7	13.2%
②タイ	6	11.3%
③台湾	5	9.4%
④ASEAN	4	7.5%
⑤香港	4	7.5%
⑥アメリカ合衆国	3	5.7%
⑦ベトナム	3	5.7%
⑧欧州	3	5.7%
⑨韓国	3	5.7%
⑩シンガポール	2	3.8%
⑪フィリピン	2	3.8%
⑫その他	11	20.8%
有効回答	53	100.0%

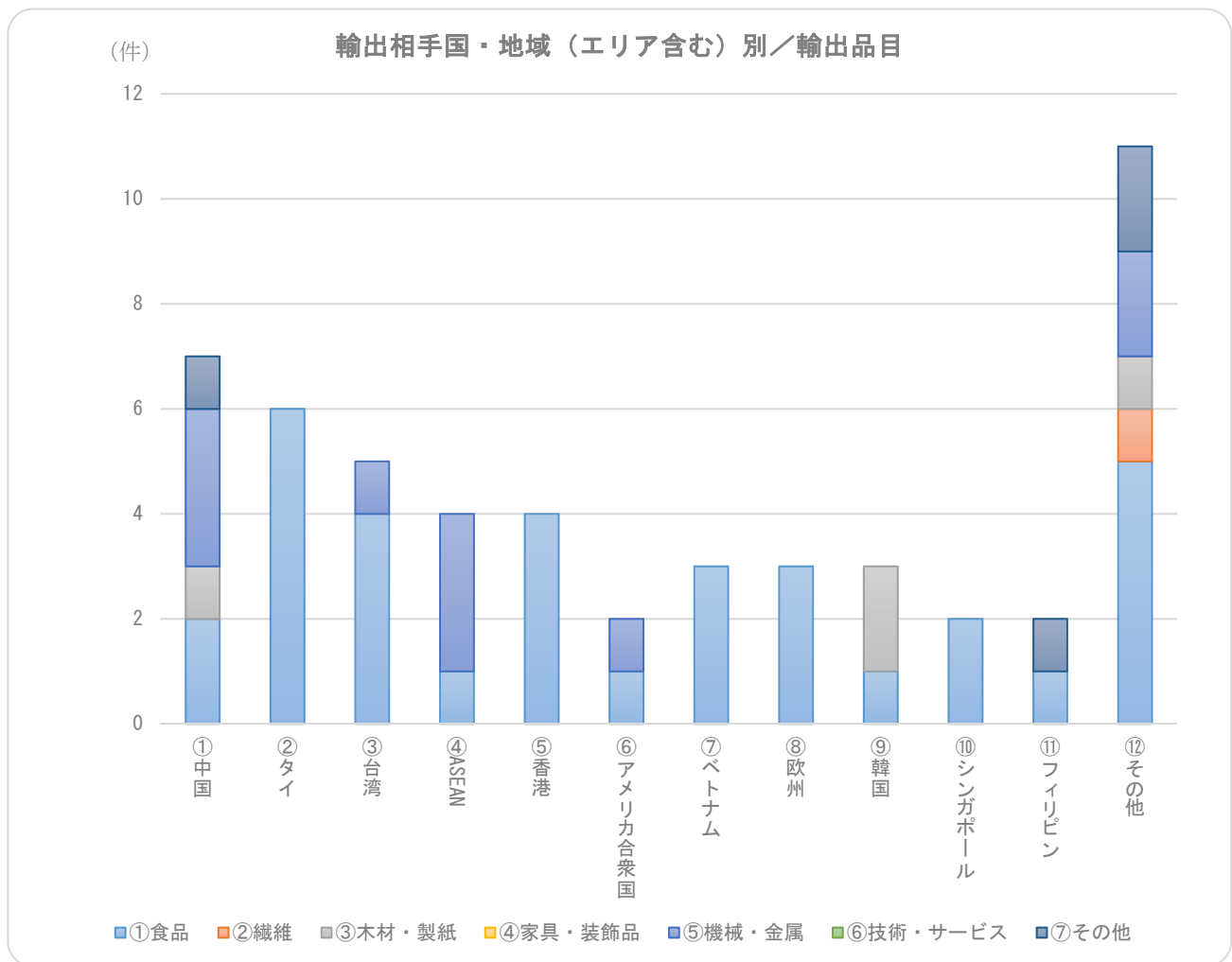
⑫その他内訳	回答数
アフリカ	1
イギリス	1
インド	1
オーストラリア	1
チェコ共和国	1
フランス	1
マレーシア	1
ヨーロッパ	1
ロシア	1
東南アジア	1
未定	1

輸出相手国・地域（エリア含む）



(2) 相手国・地域（エリア含む）別／輸出品目（複数回答）

	回答数	①食品	②繊維	③木材・製紙	④家具・装飾品	⑤機械・金属	⑥技術・サービス	⑦その他
①中国	7	2	0	1	0	3	0	1
②タイ	6	6	0	0	0	0	0	0
③台湾	5	4	0	0	0	1	0	0
④ASEAN	4	1	0	0	0	3	0	0
⑤香港	4	4	0	0	0	0	0	0
⑥アメリカ合衆国	2	1	0	0	0	1	0	0
⑦ベトナム	3	3	0	0	0	0	0	0
⑧欧州	3	3	0	0	0	0	0	0
⑨韓国	3	1	0	2	0	0	0	0
⑩シンガポール	2	2	0	0	0	0	0	0
⑪フィリピン	2	1	0	0	0	0	0	1
⑫その他	11	5	1	1	0	2	0	2
有効回答	52	33	1	4	0	10	0	4



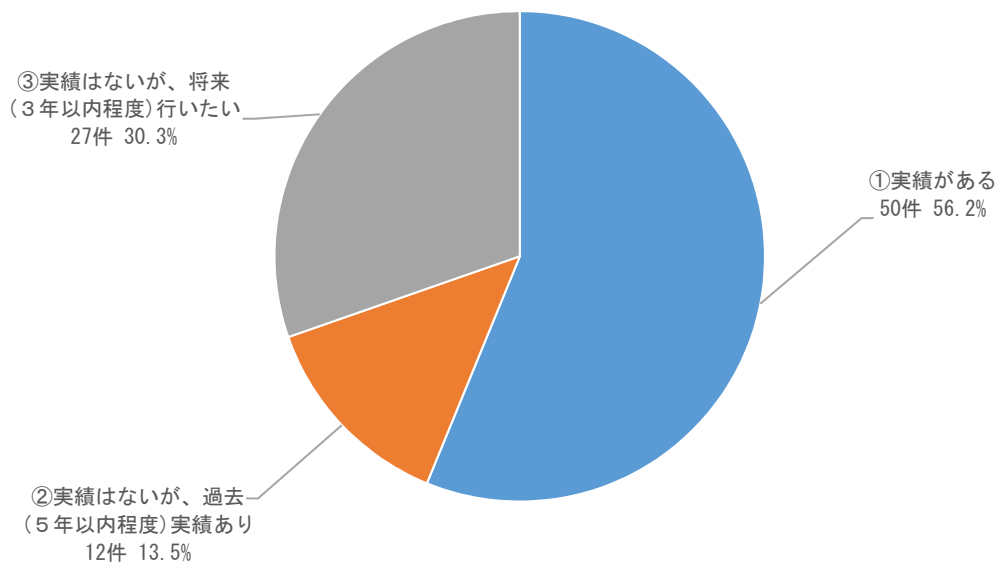
3. 貿易について（輸入）

3-1. 輸入の実績

（1）輸入について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定

輸入の実績	回答数	%
①実績がある	50	56.2%
②実績はないが、過去（5年以内程度）実績あり	12	13.5%
③実績はないが、将来（3年以内程度）行いたい	27	30.3%
有効回答者	89	100.0%

輸入について、2018（平成30）年（1～12月）の年間実績および今後の予定

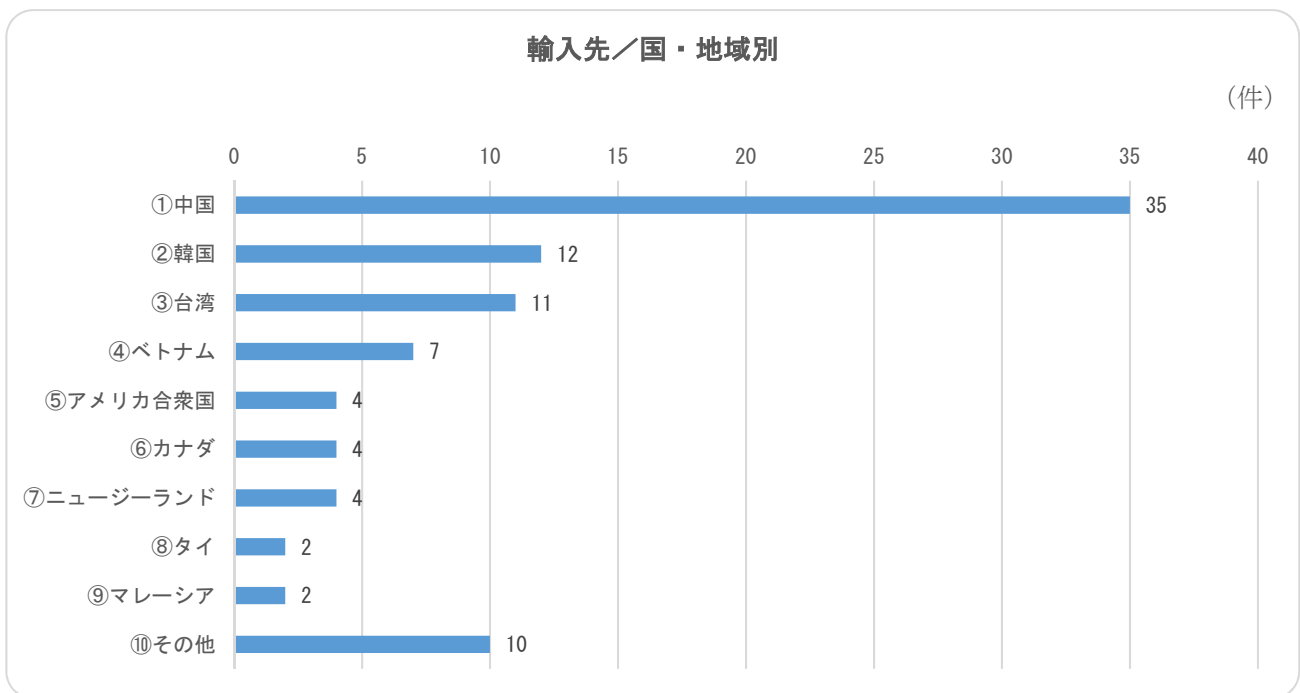


3-2. 年間の輸入状況

(1-1) 輸入先/国・地域別（複数回答）

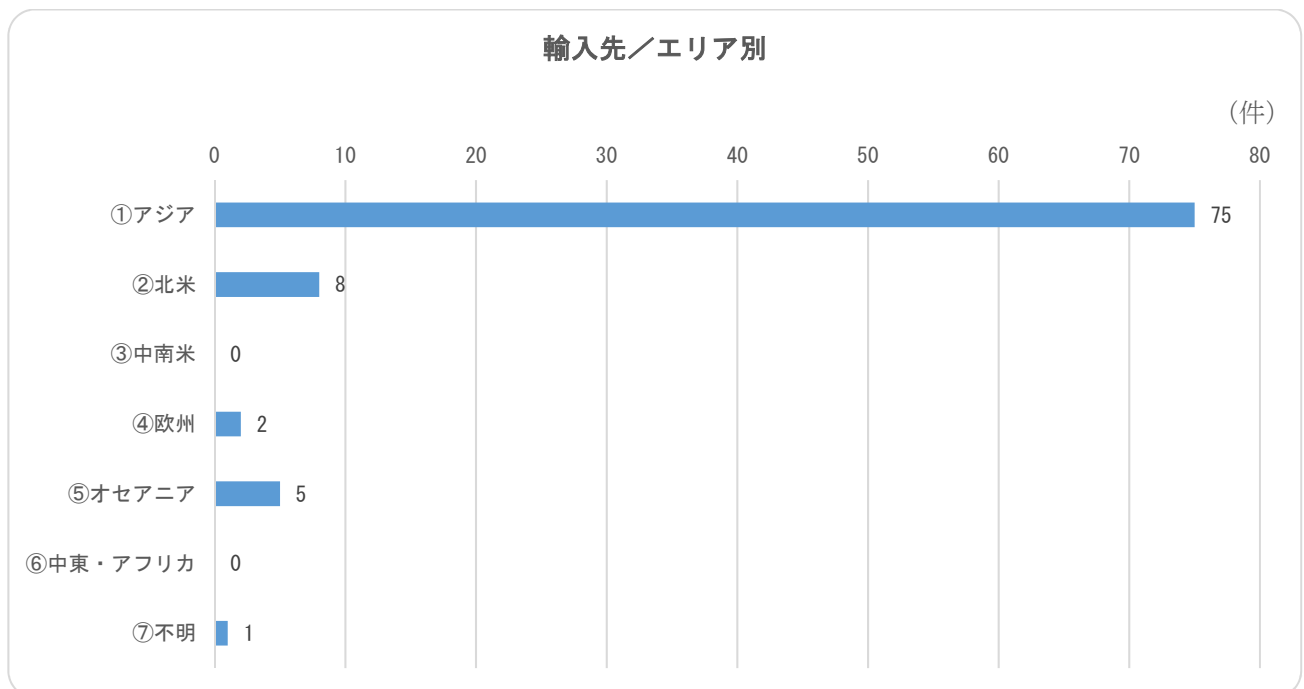
国別	回答数	%
①中国	35	38.5%
②韓国	12	13.2%
③台湾	11	12.1%
④ベトナム	7	7.7%
⑤アメリカ合衆国	4	4.4%
⑥カナダ	4	4.4%
⑦ニュージーランド	4	4.4%
⑧タイ	2	2.2%
⑨マレーシア	2	2.2%
⑩その他	10	11.0%
有効回答	91	100.0%

⑩その他内訳	回答数
インド	1
インドネシア	1
オーストラリア	1
パキスタン	1
フィリピン	1
ポーランド	1
ラオス	1
ロシア	1
香港	1
その他	1



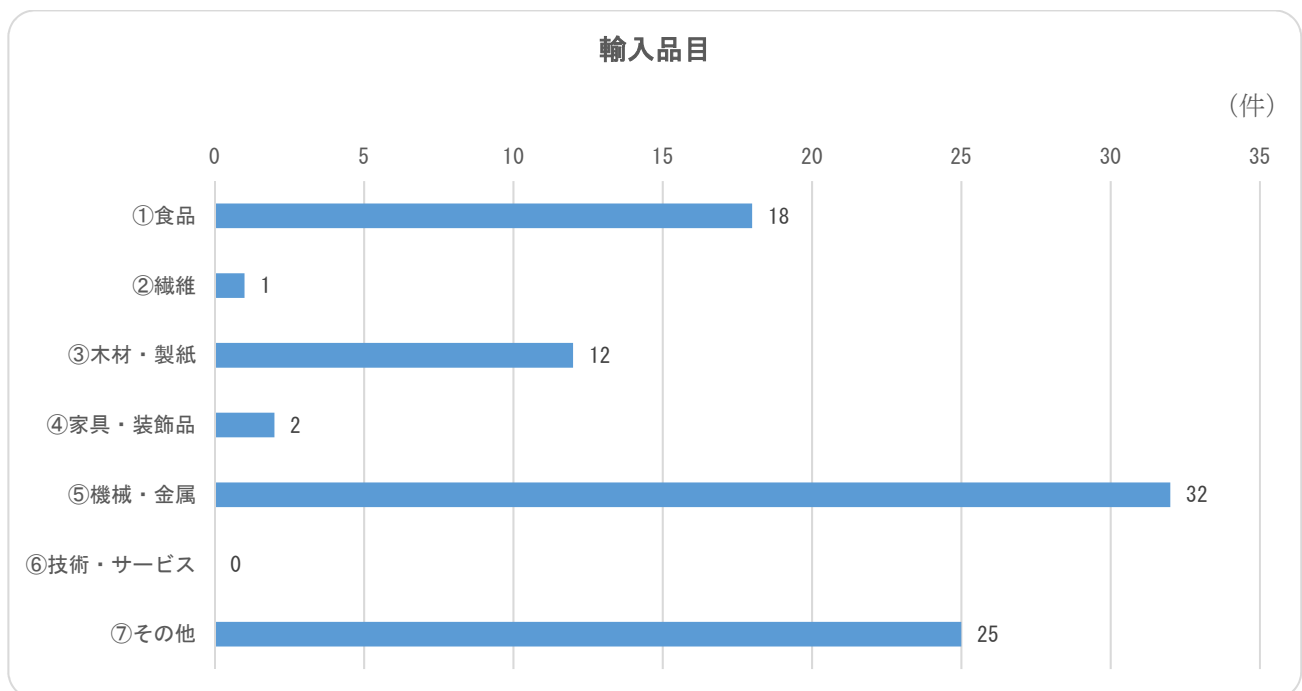
(1-2) 輸入先/エリア別 (複数回答)

地域 (大陸) 別	回答数	%
①アジア	75	82.4%
②北米	8	8.8%
③中南米	0	0.0%
④欧州	2	2.2%
⑤オセアニア	5	5.5%
⑥中東・アフリカ	0	0.0%
⑦不明	1	1.1%
有効回答	91	100.0%



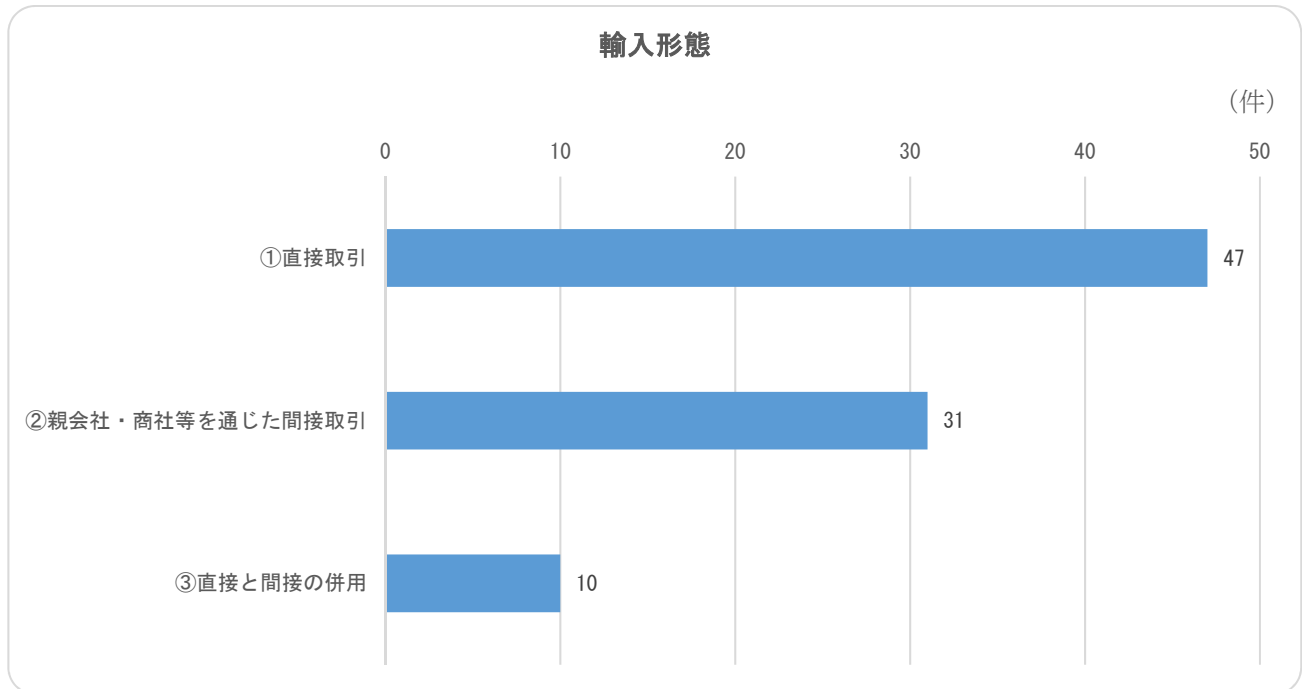
(2) 輸入品目 (複数回答)

輸入品目	回答数	%
①食品	18	20.0%
②繊維	1	1.1%
③木材・製紙	12	13.3%
④家具・装飾品	2	2.2%
⑤機械・金属	32	35.6%
⑥技術・サービス	0	0.0%
⑦その他	25	27.8%
有効回答	90	100.0%



(3) 輸入形態 (複数回答)

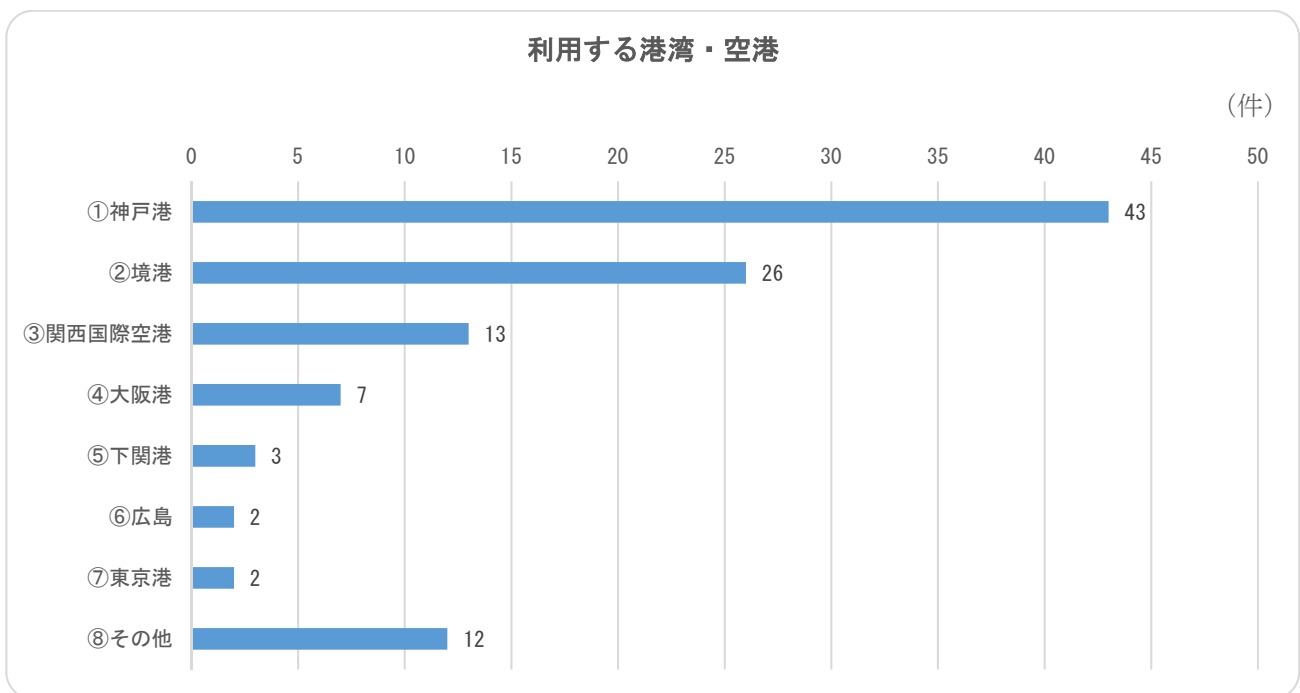
輸入形態	回答数	%
①直接取引	47	53.4%
②親会社・商社等を通じた間取引	31	35.2%
③直接と間接の併用	10	11.4%
有効回答	88	100.0%



(4) 利用する港湾・空港 (複数回答)

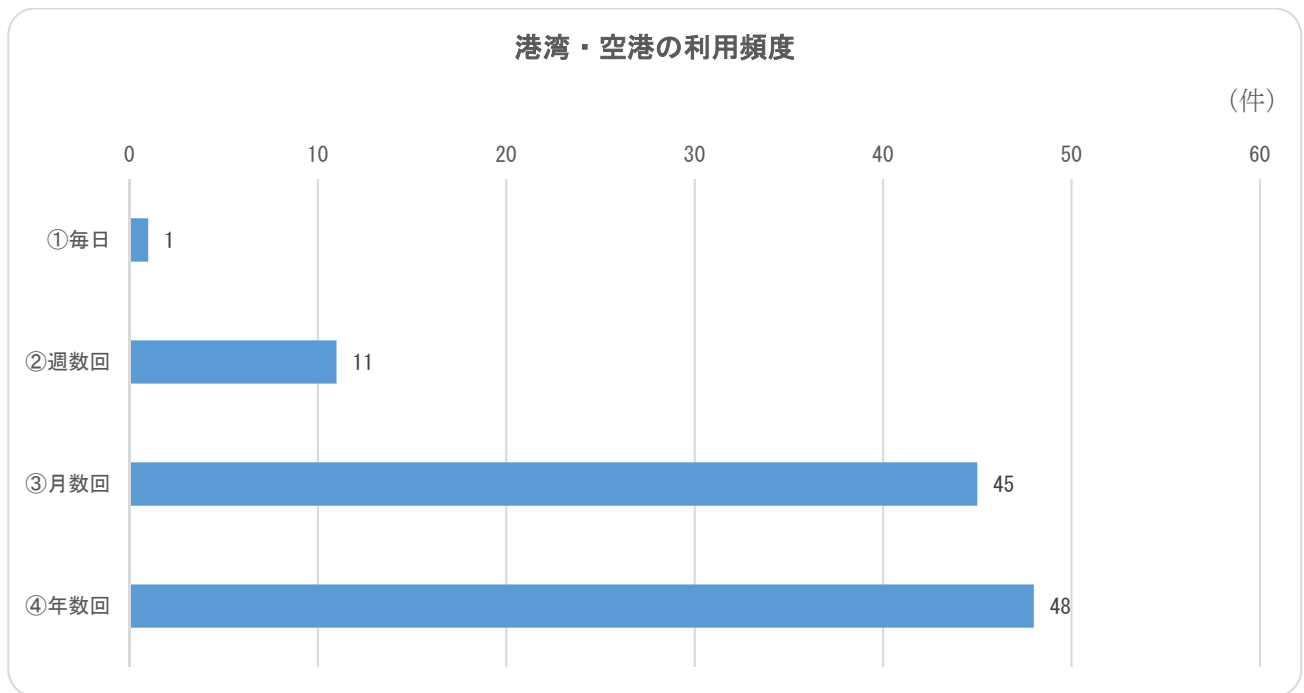
港湾・空港	回答数	%
①神戸港	43	39.8%
②境港	26	24.1%
③関西国際空港	13	12.0%
④大阪港	7	6.5%
⑤下関港	3	2.8%
⑥広島	2	1.9%
⑦東京港	2	1.9%
⑧その他	12	11.1%
有効回答	108	100.0%

⑧その他内訳	回答数
横浜港	1
水島港	1
成田空港	1
清水港	1
大阪南港	1
鳥取港	1
名古屋港	1
不明	5



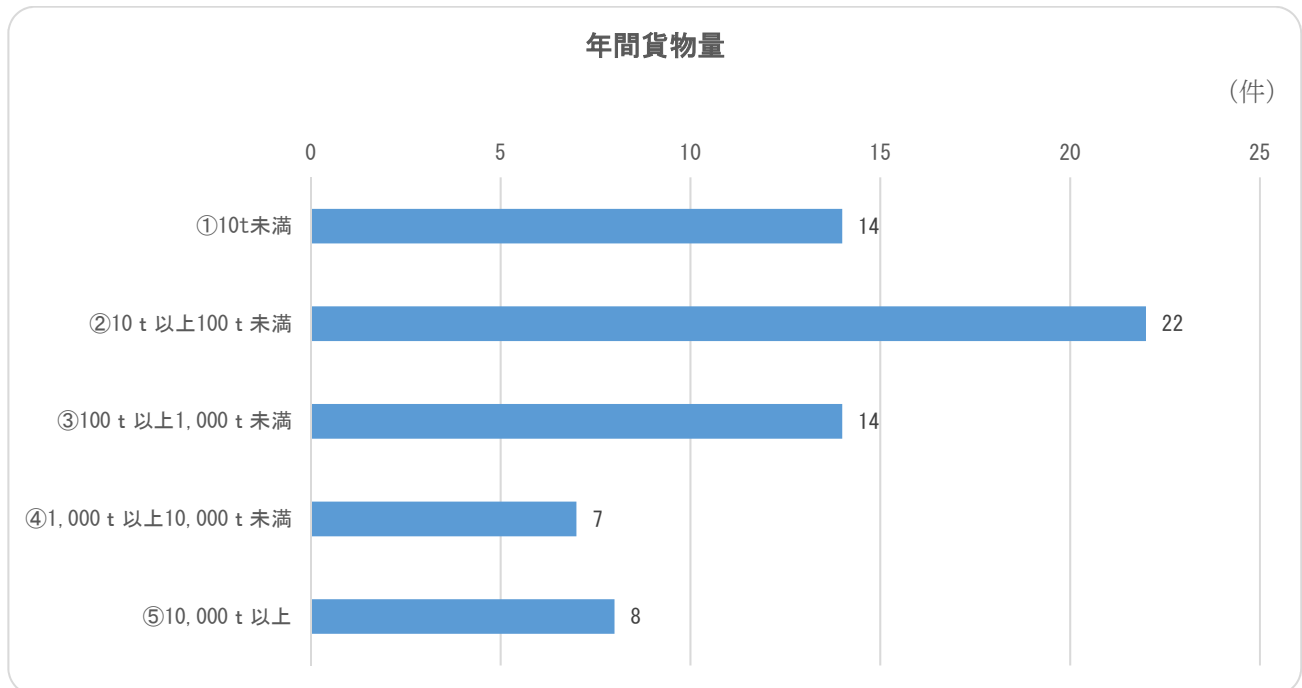
(5) 港湾・空港の利用頻度（複数回答）

利用頻度	回答数	%
①毎日	1	1.0%
②週数回	11	10.5%
③月数回	45	42.9%
④年数回	48	45.7%
有効回答	105	100.0%



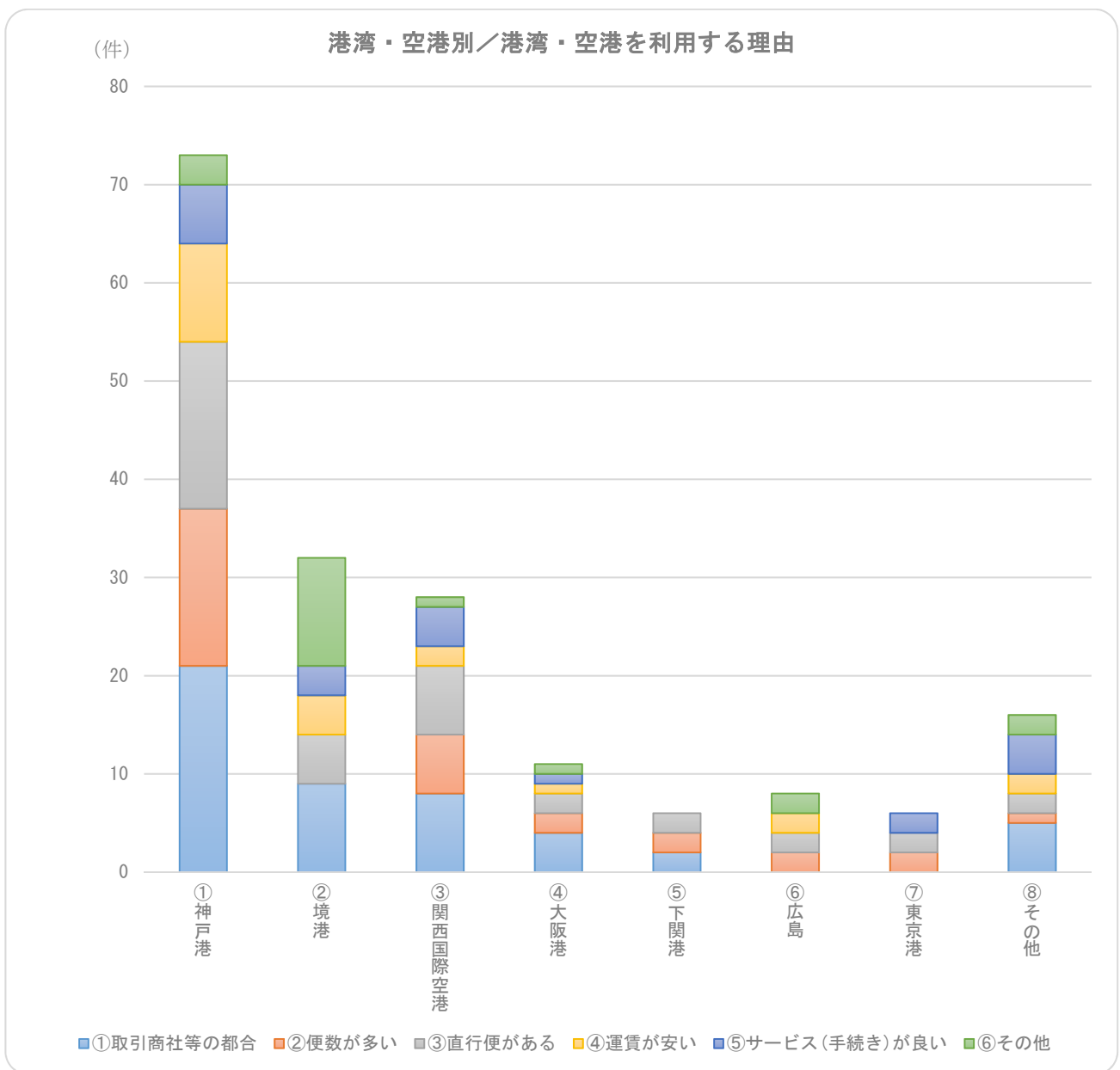
(6) 年間貨物量 (複数回答)

年間貨物量	回答数	%
①10t 未満	14	21.5%
②10 t 以上 100 t 未満	22	33.8%
③100 t 以上 1,000 t 未満	14	21.5%
④1,000 t 以上 10,000 t 未満	7	10.8%
⑤10,000 t 以上	8	12.3%
有効回答	65	100.0%



(7) 港湾・空港別／港湾・空港を利用する理由（複数回答）

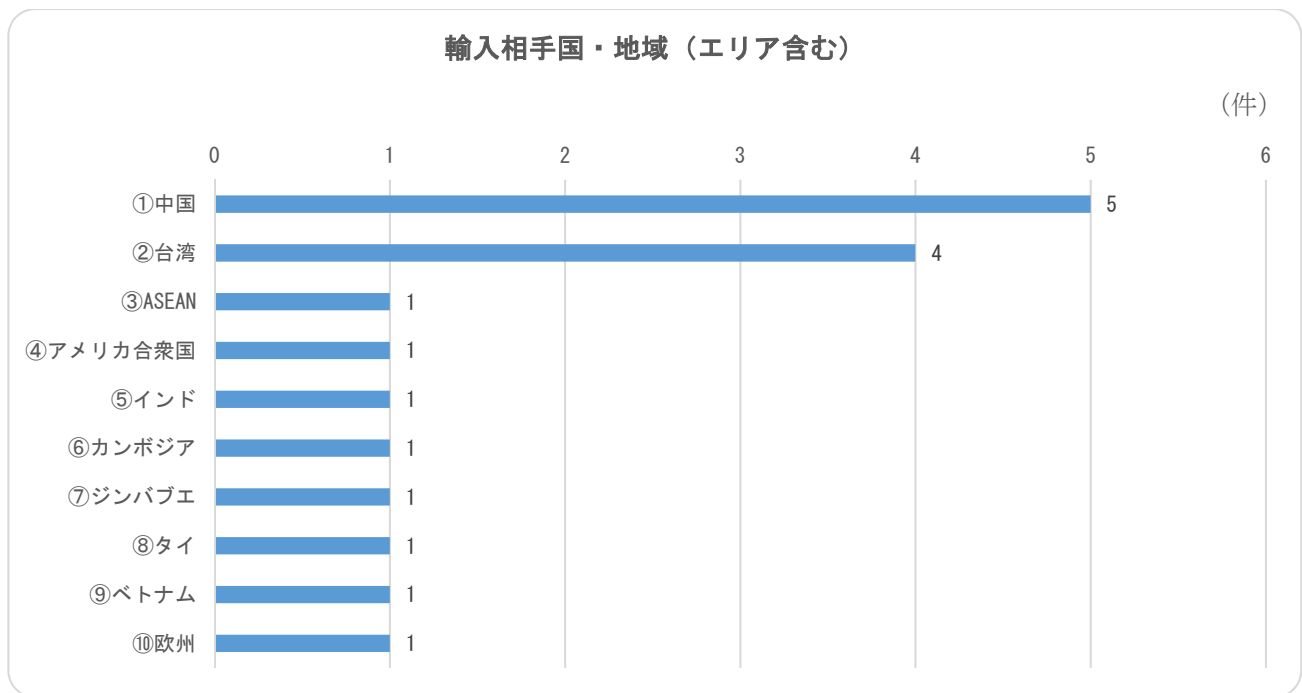
	回答数	①取引商社等の都合	②便数が多い	③直行便がある	④運賃が安い	⑤サービス(手続き)が良い	⑥その他
①神戸港	73	21	16	17	10	6	3
②境港	32	9	0	5	4	3	11
③関西国際空港	28	8	6	7	2	4	1
④大阪港	11	4	2	2	1	1	1
⑤下関港	6	2	2	2	0	0	0
⑥広島	8	0	2	2	2	0	2
⑦東京港	6	0	2	2	0	2	0
⑧その他	16	5	1	2	2	4	2
有効回答	180	49	31	39	21	20	20



3-3. 今後の計画

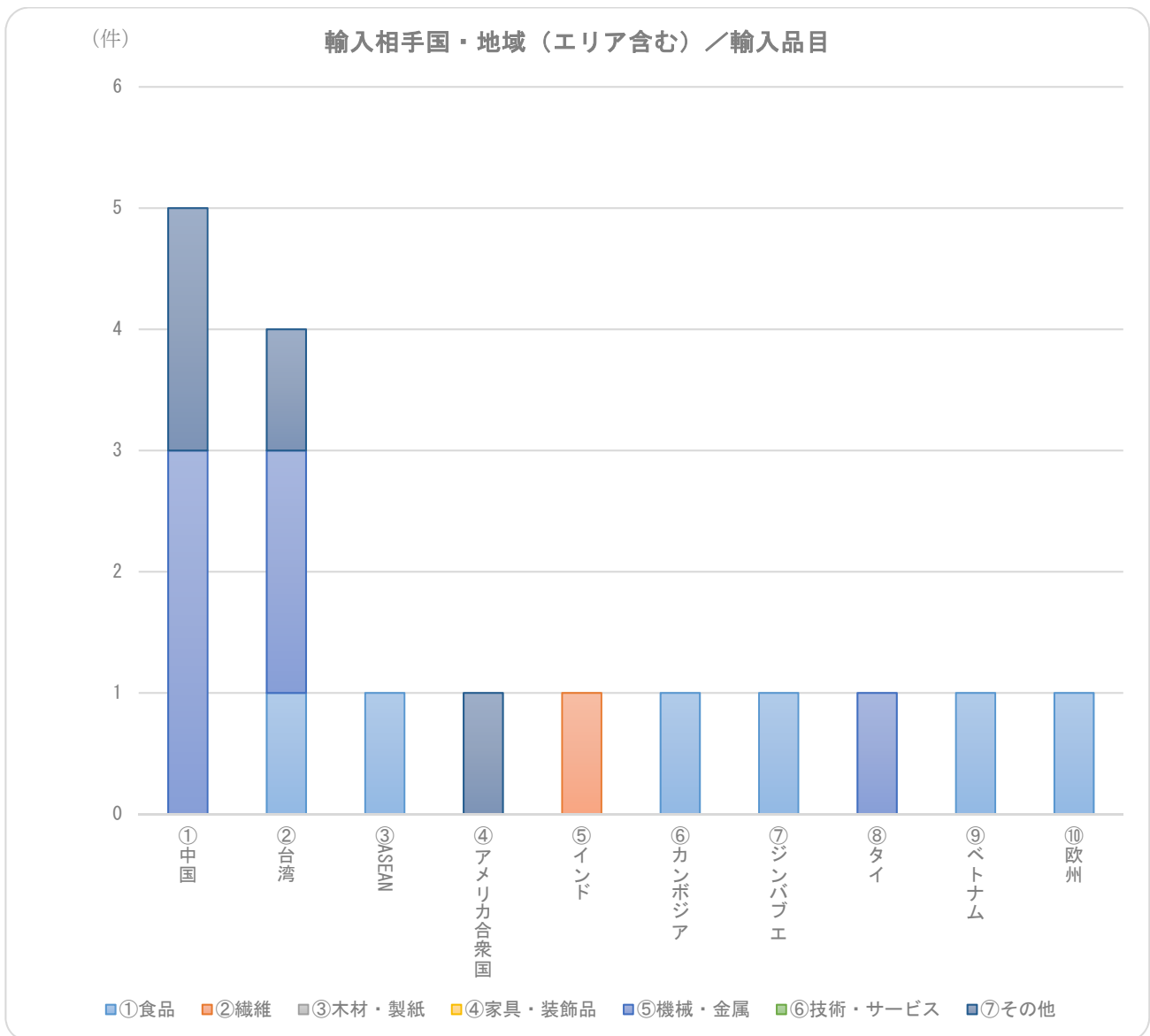
(1) 輸入相手国・地域（エリア含む）（複数回答）

輸入相手国	回答数	%
①中国	5	29.4%
②台湾	4	23.5%
③ASEAN	1	5.9%
④アメリカ合衆国	1	5.9%
⑤インド	1	5.9%
⑥カンボジア	1	5.9%
⑦ジンバブエ	1	5.9%
⑧タイ	1	5.9%
⑨ベトナム	1	5.9%
⑩欧州	1	5.9%
有効回答	17	100.0%



(2) 輸入相手国・地域（エリア含む）／輸入品目（複数回答）

	回答数	①食品	②繊維	③木材・製紙	④家具・装飾品	⑤機械・金属	⑥技術・サービス	⑦その他
①中国	5	0	0	0	0	3	0	2
②台湾	4	1	0	0	0	2	0	1
③ASEAN	1	1	0	0	0	0	0	0
④アメリカ合衆国	1	0	0	0	0	0	0	1
⑤インド	1	0	1	0	0	0	0	0
⑥カンボジア	1	1	0	0	0	0	0	0
⑦ジンバブエ	1	1	0	0	0	0	0	0
⑧タイ	1	0	0	0	0	1	0	0
⑨ベトナム	1	1	0	0	0	0	0	0
⑩欧州	1	1	0	0	0	0	0	0
有効回答	17	6	1	0	0	6	0	4

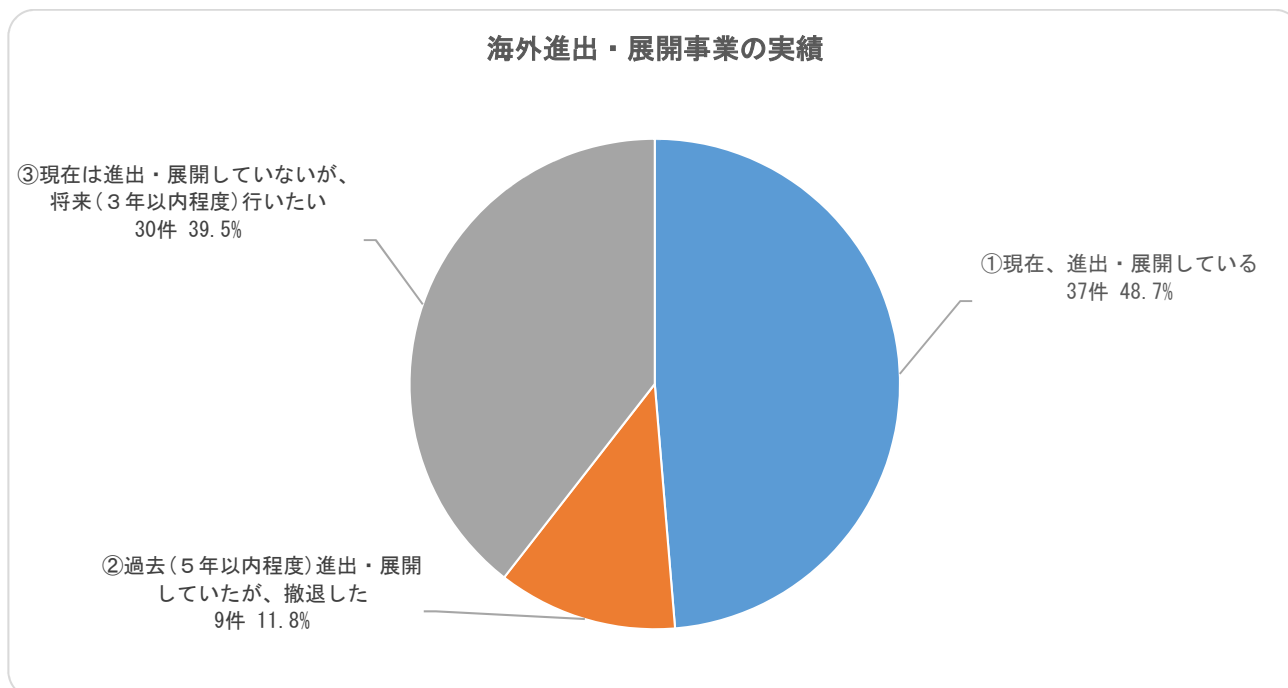


4. 海外進出・展開事業について

4-1. 海外進出・展開事業の実績

(1) 海外進出・展開事業の実績

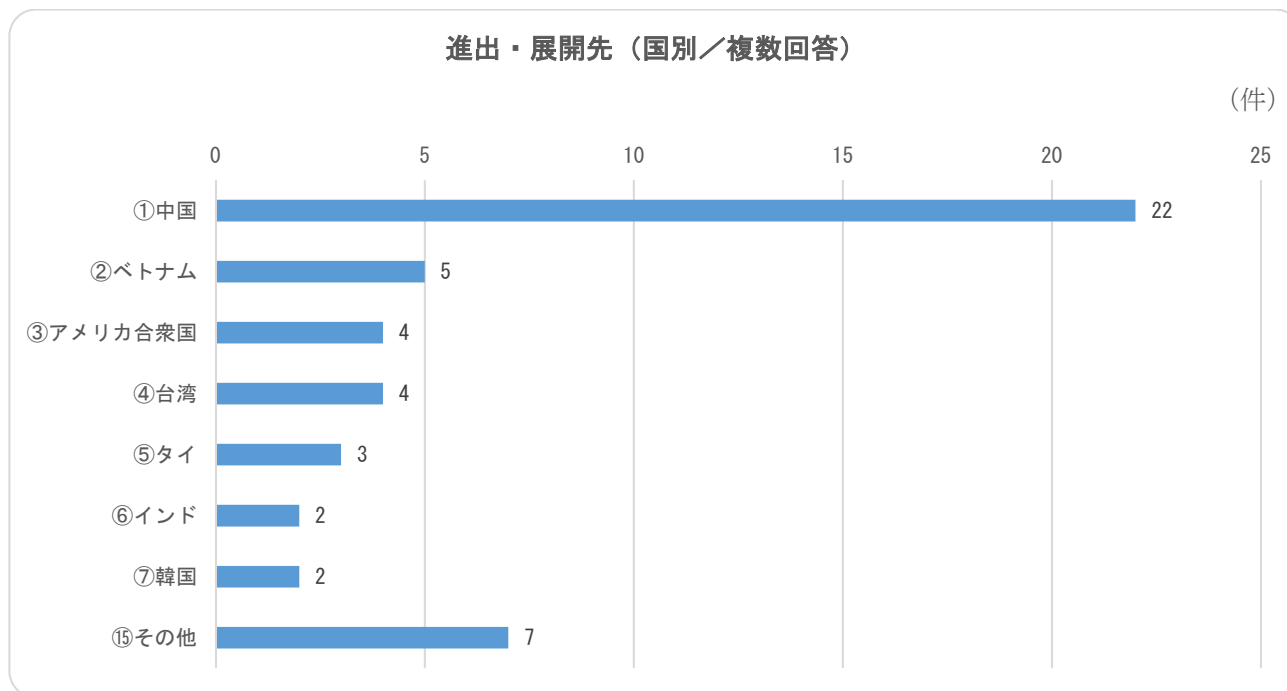
海外進出・展開事業の実績	回答数	%
①現在、進出・展開している	37	48.7%
②過去(5年以内程度)進出・展開していたが、撤退した	9	11.8%
③現在は進出・展開していないが、将来(3年以内程度)行いたい	30	39.5%
有効回答者	76	100.0%



4-2. 現在行っている各海外進出・展開事業の概要

(1-1) 進出・展開先（国別／複数回答）

相手国	回答数	%
①中国	22	44.9%
②ベトナム	5	10.2%
③アメリカ合衆国	4	8.2%
④台湾	4	8.2%
⑤タイ	3	6.1%
⑥インド	2	4.1%
⑦韓国	2	4.1%
⑧アラブ首長国連邦	1	2.0%
⑨チェコ共和国	1	2.0%
⑩ドイツ	1	2.0%
⑪フィリピン	1	2.0%
⑫モロッコ	1	2.0%
⑬モンゴル	1	2.0%
⑭ロシア	1	2.0%
有効回答	49	100.0%

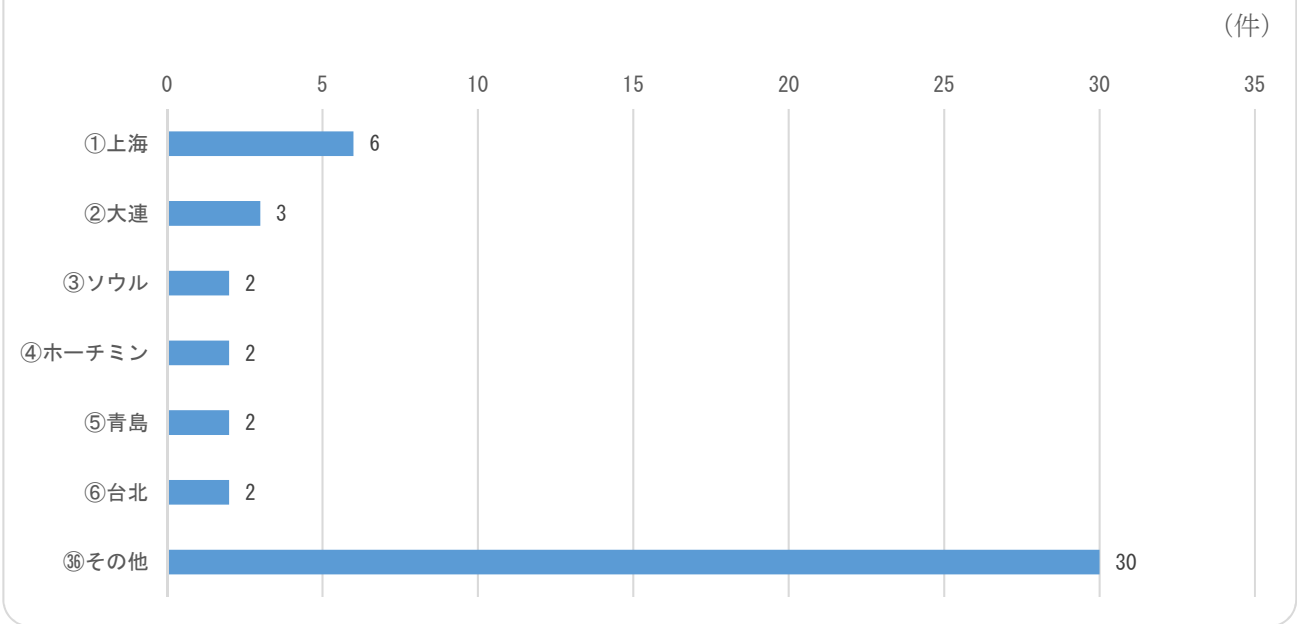


※⑧～⑭は棒グラフの⑮その他に集約されています。

(1-2) 進出・展開先（都市別／複数回答）

都市	回答数	%
①上海	6	12.8%
②大連	3	6.4%
③ソウル	2	4.3%
④ホーチミン	2	4.3%
⑤青島	2	4.3%
⑥台北	2	4.3%
⑦アガディール	1	2.1%
⑧ウラジオストック	1	2.1%
⑨ウランバートル	1	2.1%
⑩クアンガイ省	1	2.1%
⑪ケララ州	1	2.1%
⑫サムットプラカーン	1	2.1%
⑬スービック	1	2.1%
⑭ダラス	1	2.1%
⑮デラウェア州	1	2.1%
⑯ドバイ	1	2.1%
⑰バンガロール	1	2.1%
⑱バンコク	1	2.1%
⑲ビンズオン省	1	2.1%
⑳ピンディン省	1	2.1%
㉑ブラハ	1	2.1%
㉒ミュンヘン	1	2.1%
㉓ラヨン	1	2.1%
㉔ロサンゼルス	1	2.1%
㉕延吉	1	2.1%
㉖広州	1	2.1%
㉗高雄	1	2.1%
㉘昆山市	1	2.1%
㉙珠海	1	2.1%
㉚省徐州市	1	2.1%
㉛唐山	1	2.1%
㉜寧波	1	2.1%
㉝北京	1	2.1%
㉞無錫	1	2.1%
㉟廈門	1	2.1%
㊱浙江省	1	2.1%
有効回答	47	100.0%

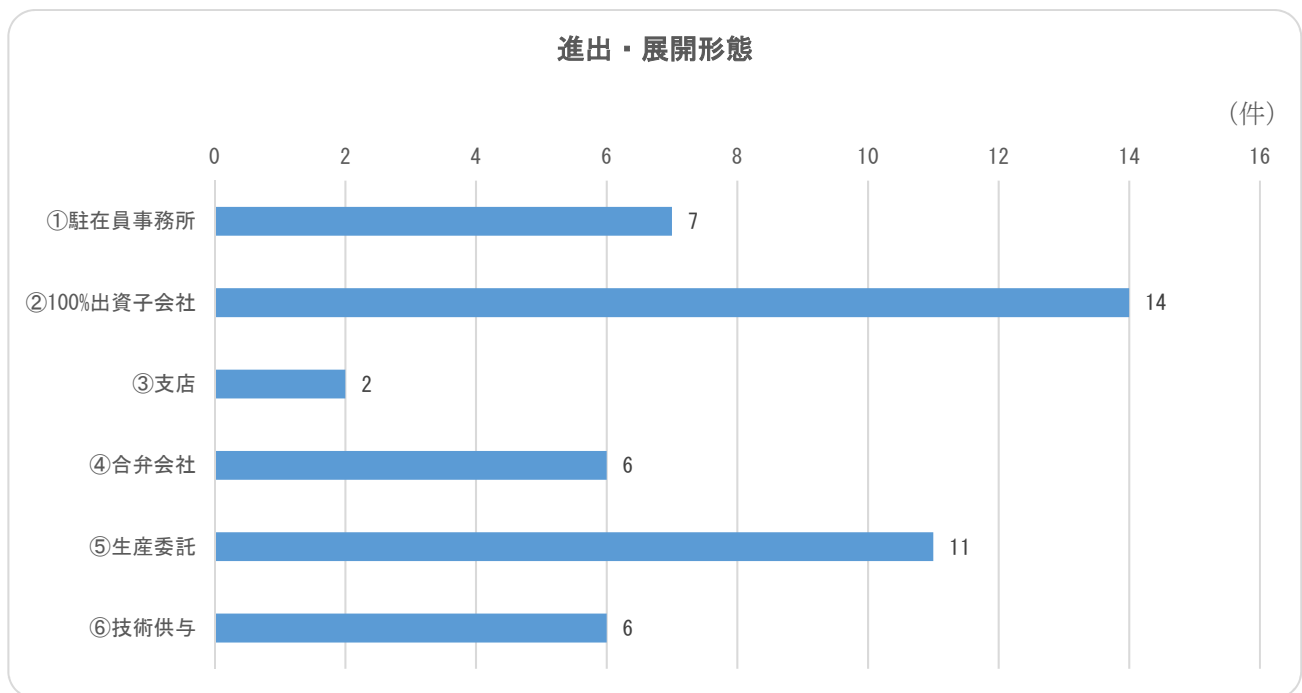
進出・展開先（都市別／複数回答）



※⑦～⑳は棒グラフの③⑥その他に集約されています。

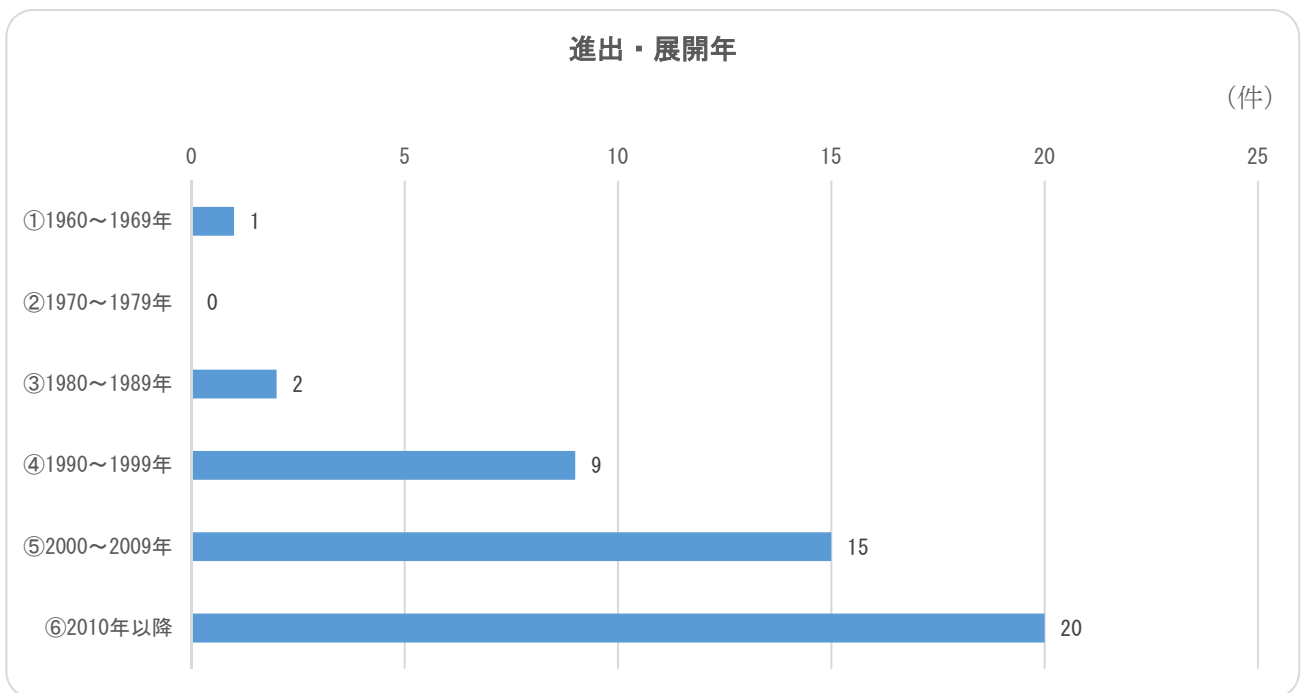
(2) 進出・展開形態（複数回答）

進出・展開形態	回答数	%
①駐在員事務所	7	15.2%
②100%出資子会社	14	30.4%
③支店	2	4.3%
④合併会社	6	13.0%
⑤生産委託	11	23.9%
⑥技術供与	6	13.0%
有効回答	46	100.0%



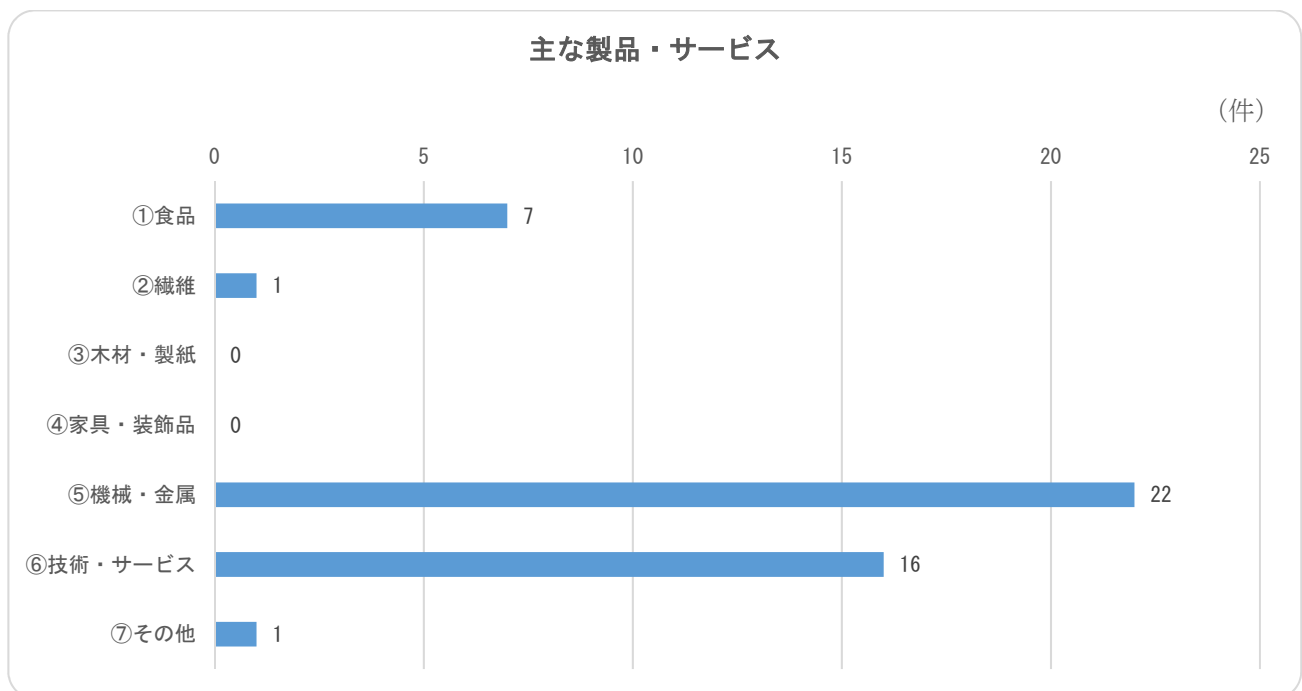
(3) 進出・展開年（複数回答）

進出・展開年	回答数	%
①1960～1969年	1	2.1%
②1970～1979年	0	0.0%
③1980～1989年	2	4.3%
④1990～1999年	9	19.1%
⑤2000～2009年	15	31.9%
⑥2010年以降	20	42.6%
有効回答	47	100.0%



(4) 主な製品・サービス (複数回答)

主な製品・サービス	回答数	%
①食品	7	14.9%
②繊維	1	2.1%
③木材・製紙	0	0.0%
④家具・装飾品	0	0.0%
⑤機械・金属	22	46.8%
⑥技術・サービス	16	34.0%
⑦その他	1	2.1%
有効回答	47	100.0%

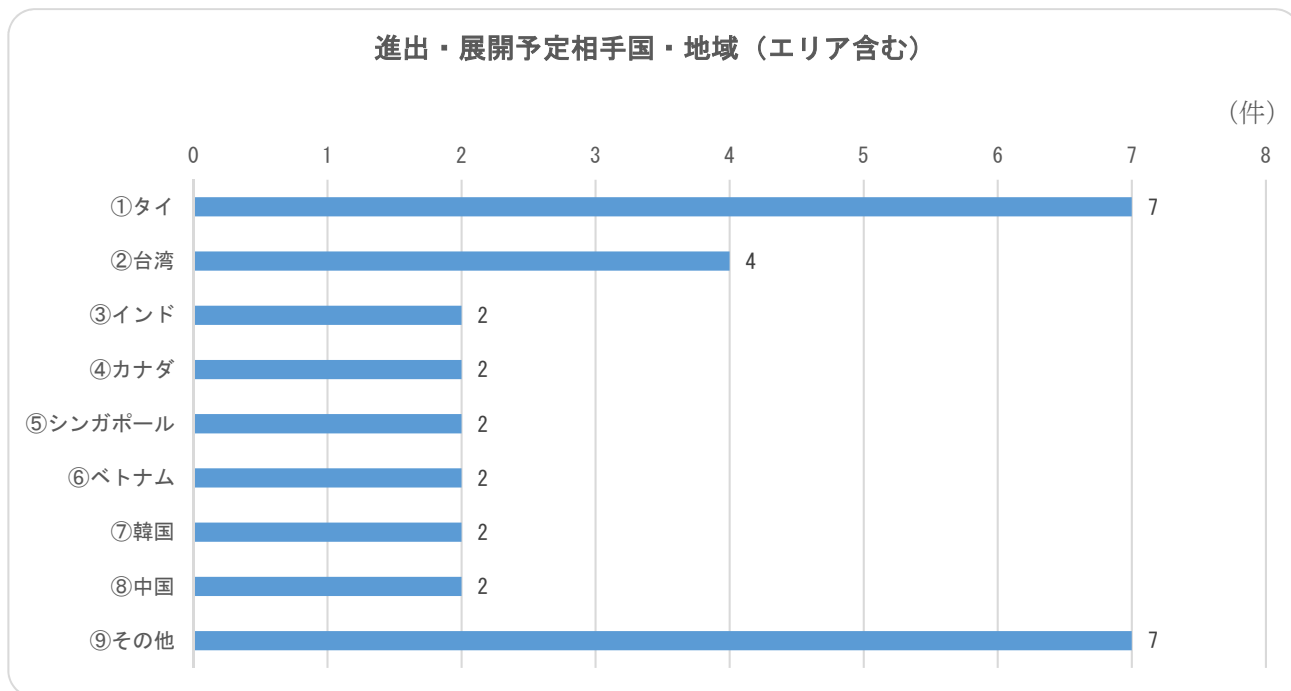


4-3. 今後の計画

(1) 進出・展開予定相手国・地域（エリア含む）（複数回答）

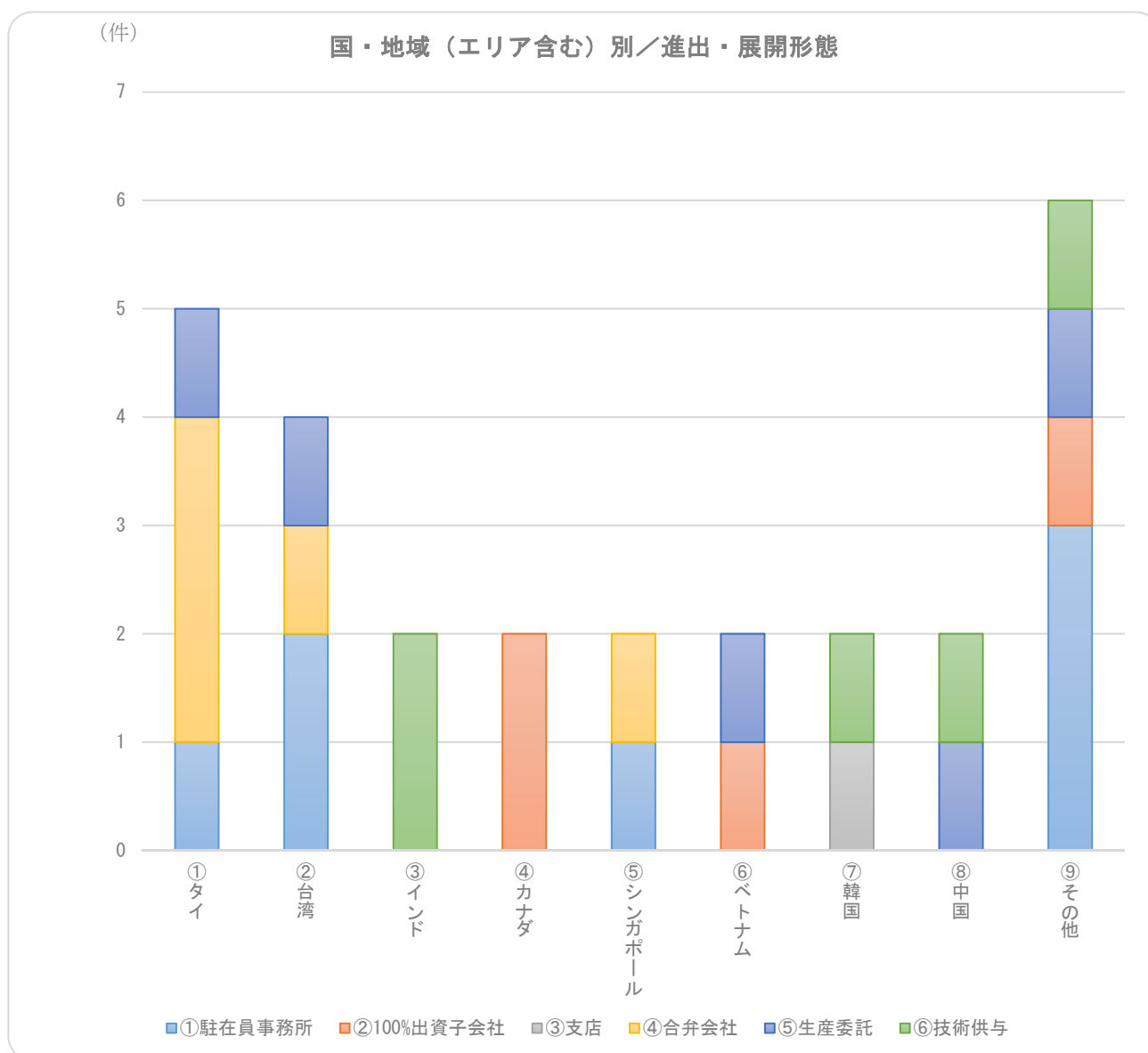
予定相手国	回答数	%
①タイ	7	23.3%
②台湾	4	13.3%
③インド	2	6.7%
④カナダ	2	6.7%
⑤シンガポール	2	6.7%
⑥ベトナム	2	6.7%
⑦韓国	2	6.7%
⑧中国	2	6.7%
⑨その他	7	23.3%
有効回答	30	100.0%

⑨その他内訳	回答数
アメリカ合衆国	1
ジンバブエ	1
チェコ共和国	1
トルコ	1
バングラディシュ	1
フィリピン	1
欧州	1



(2) 国・地域（エリア含む）別／進出・展開形態（複数回答）

予定相手国	回答数	①駐在員事務所	②100%出資子会社	③支店	④合弁会社	⑤生産委託	⑥技術供与
①タイ	5	1	0	0	3	1	0
②台湾	4	2	0	0	1	1	0
③インド	2	0	0	0	0	0	2
④カナダ	2	0	2	0	0	0	0
⑤シンガポール	2	1	0	0	1	0	0
⑥ベトナム	2	0	1	0	0	1	0
⑦韓国	2	0	0	1	0	0	1
⑧中国	2	0	0	0	0	1	1
⑨その他	6	3	1	0	0	1	1
有効回答	27	7	4	1	5	5	5

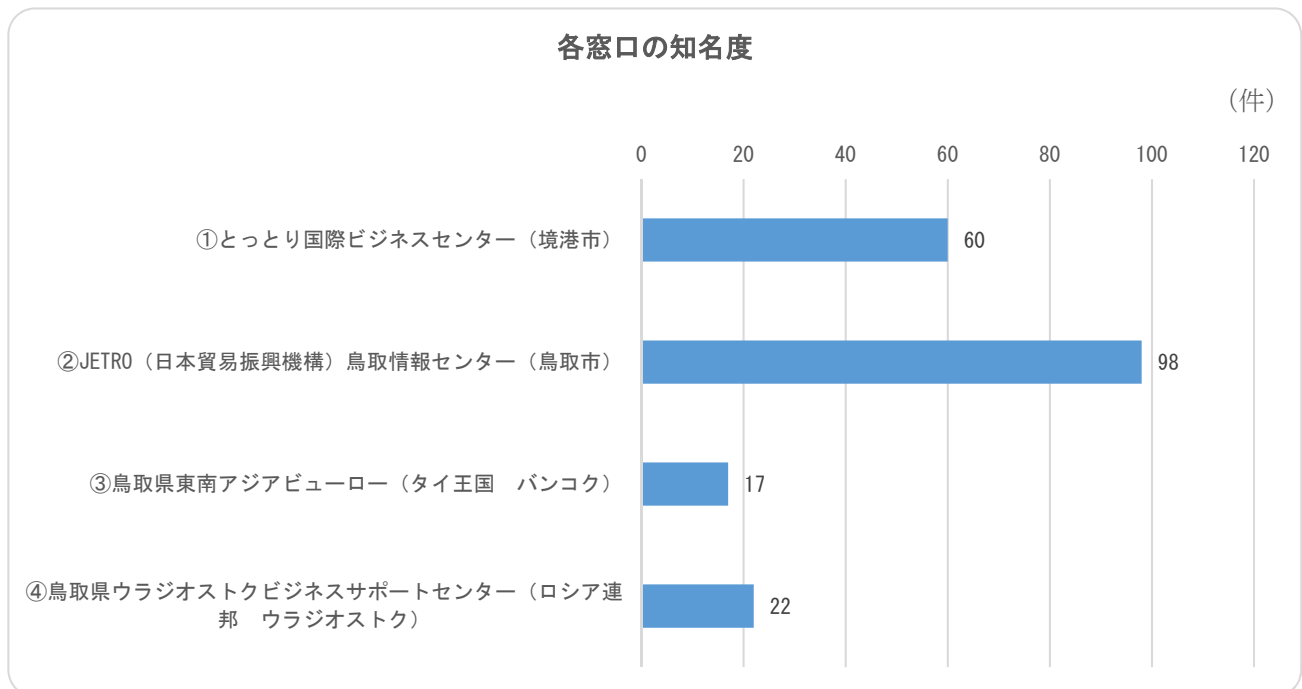


5. 自治体・公的機関による支援策について

5-1. 鳥取県窓口の知名度

(1) 各窓口の知名度（複数回答）

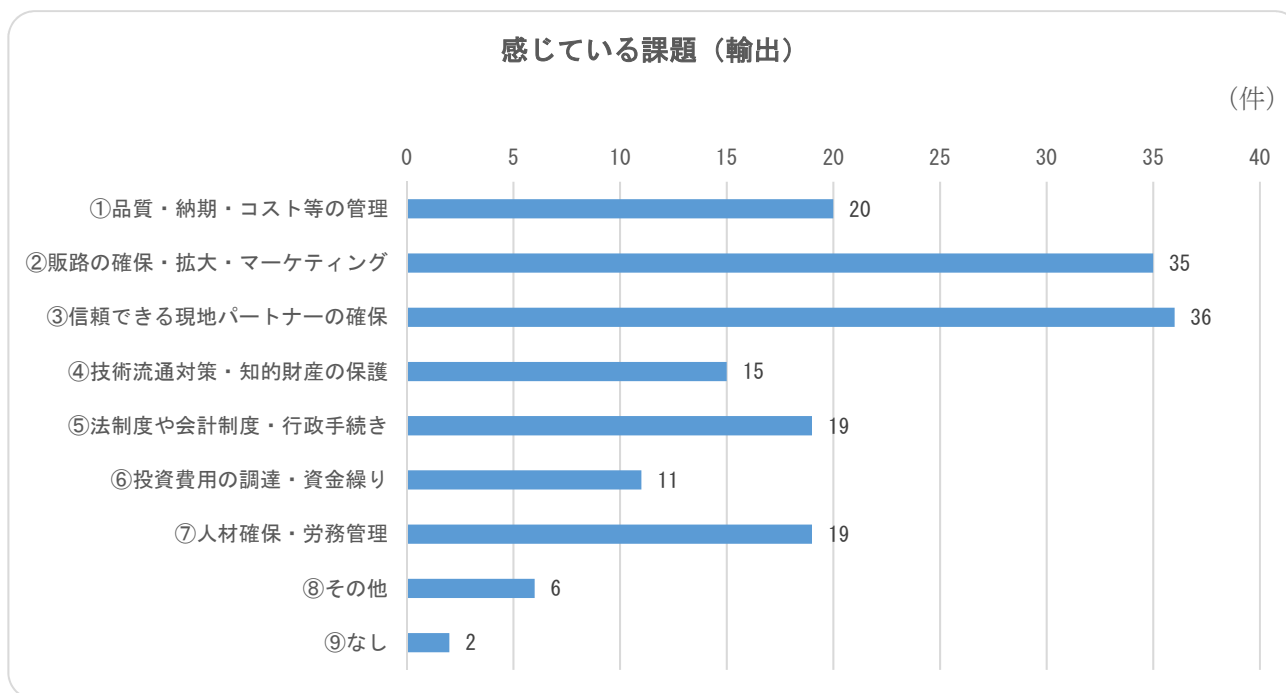
各窓口の知名度	回答数	%
①とっとり国際ビジネスセンター（境港市）	60	17.4%
②JETRO（日本貿易振興機構）鳥取情報センター（鳥取市）	98	28.5%
③鳥取県東南アジアビューロー（タイ王国 パンコク）	17	4.9%
④鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンター（ロシア連邦 ウラジオスト	22	6.4%
有効回答者	344	100.0%



5-2. 必要とする支援策

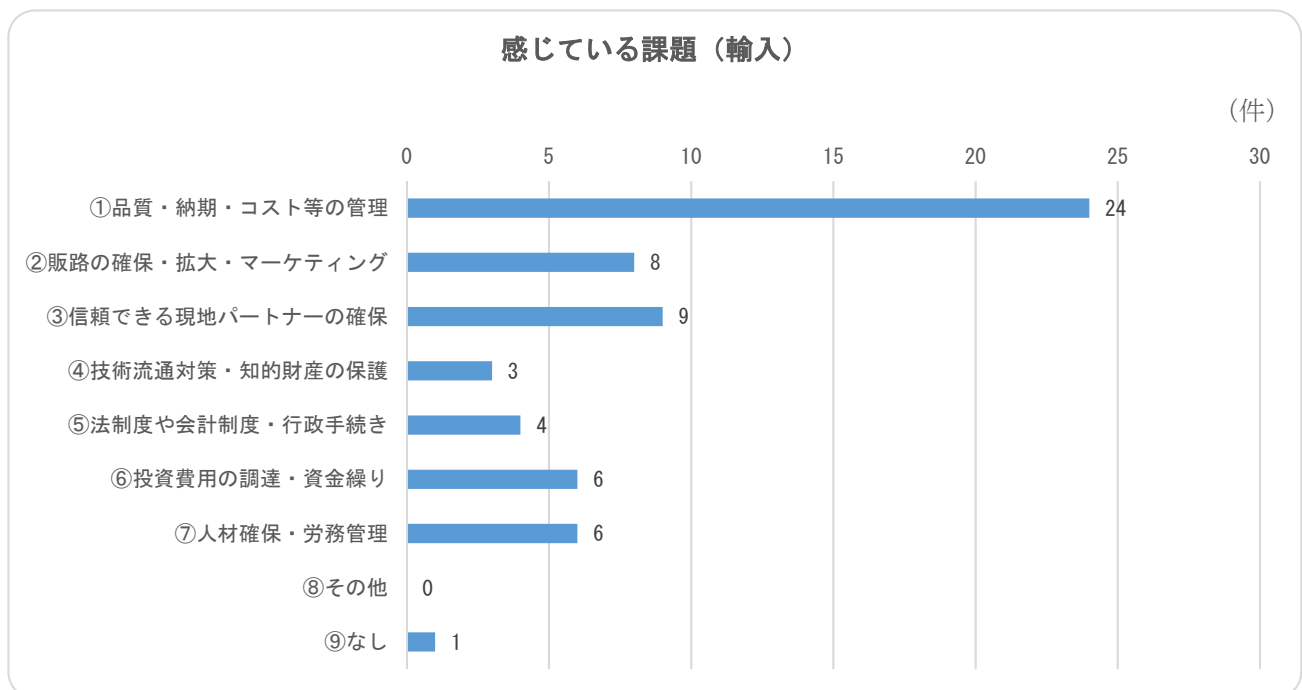
(1-1) 感じている課題（輸出／複数回答）

感じている課題（輸出）	回答数	%
①品質・納期・コスト等の管理	20	5.8%
②販路の確保・拡大・マーケティング	35	10.2%
③信頼できる現地パートナーの確保	36	10.5%
④技術流通対策・知的財産の保護	15	4.4%
⑤法制度や会計制度・行政手続き	19	5.5%
⑥投資費用の調達・資金繰り	11	3.2%
⑦人材確保・労務管理	19	5.5%
⑧その他	6	1.7%
⑨なし	2	0.6%
有効回答者	344	100.0%



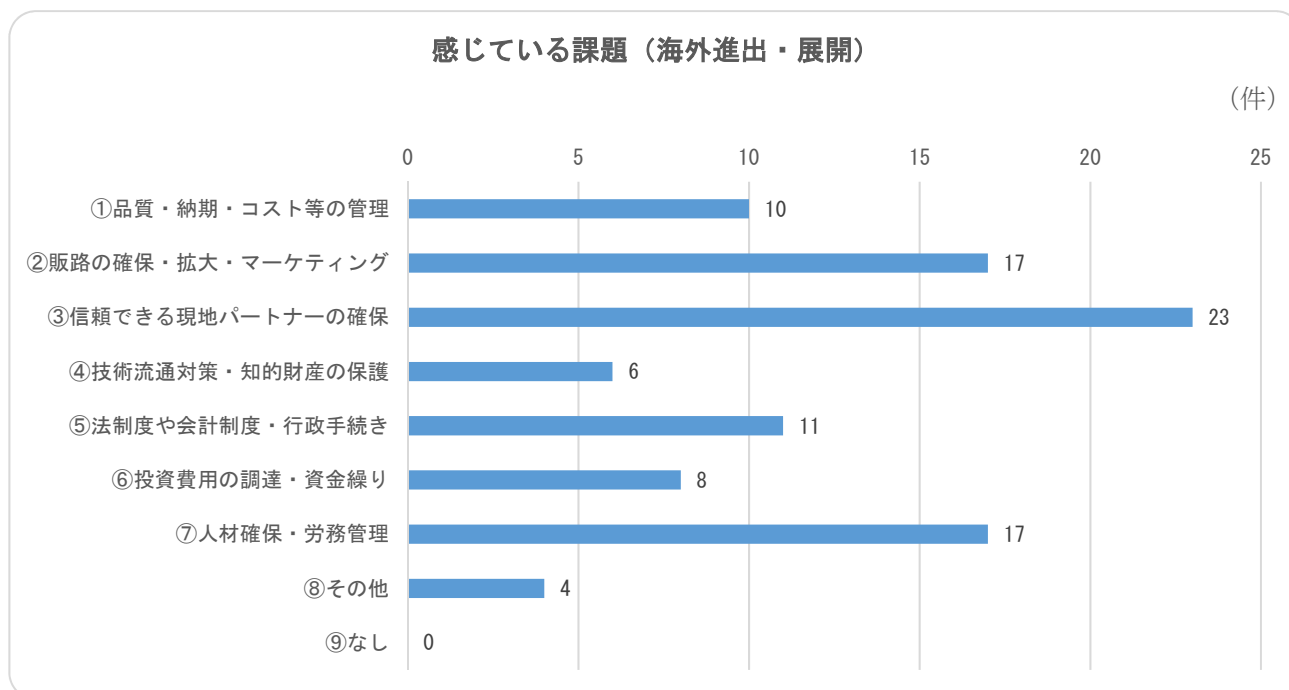
(1-2) 感じている課題 (輸入/複数回答)

感じている課題 (輸入)	回答数	%
①品質・納期・コスト等の管理	24	7.0%
②販路の確保・拡大・マーケティング	8	2.3%
③信頼できる現地パートナーの確保	9	2.6%
④技術流通対策・知的財産の保護	3	0.9%
⑤法制度や会計制度・行政手続き	4	1.2%
⑥投資費用の調達・資金繰り	6	1.7%
⑦人材確保・労務管理	6	1.7%
⑧その他	0	0.0%
⑨なし	1	0.3%
有効回答者	344	100.0%



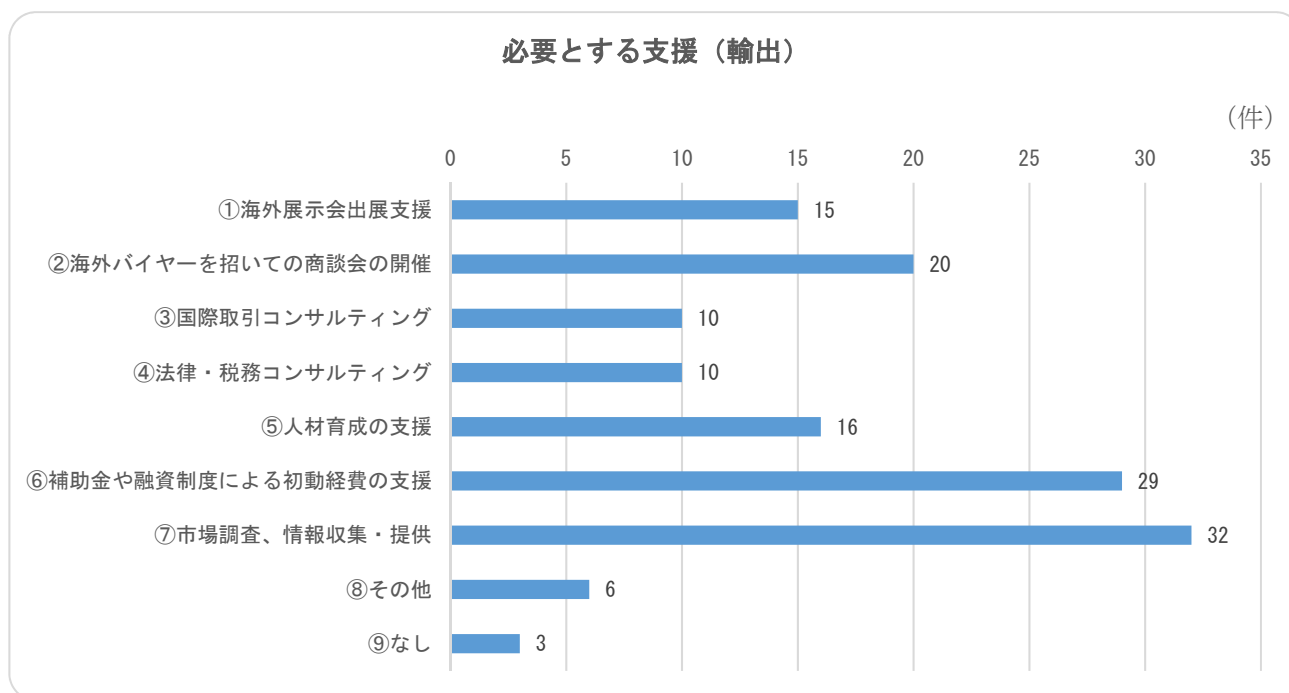
(1-3) 感じている課題（海外進出・展開／複数回答）

感じている課題（海外進出・展開）	回答数	%
①品質・納期・コスト等の管理	10	2.9%
②販路の確保・拡大・マーケティング	17	4.9%
③信頼できる現地パートナーの確保	23	6.7%
④技術流通対策・知的財産の保護	6	1.7%
⑤法制度や会計制度・行政手続き	11	3.2%
⑥投資費用の調達・資金繰り	8	2.3%
⑦人材確保・労務管理	17	4.9%
⑧その他	4	1.2%
⑨なし	0	0.0%
有効回答者	344	100.0%



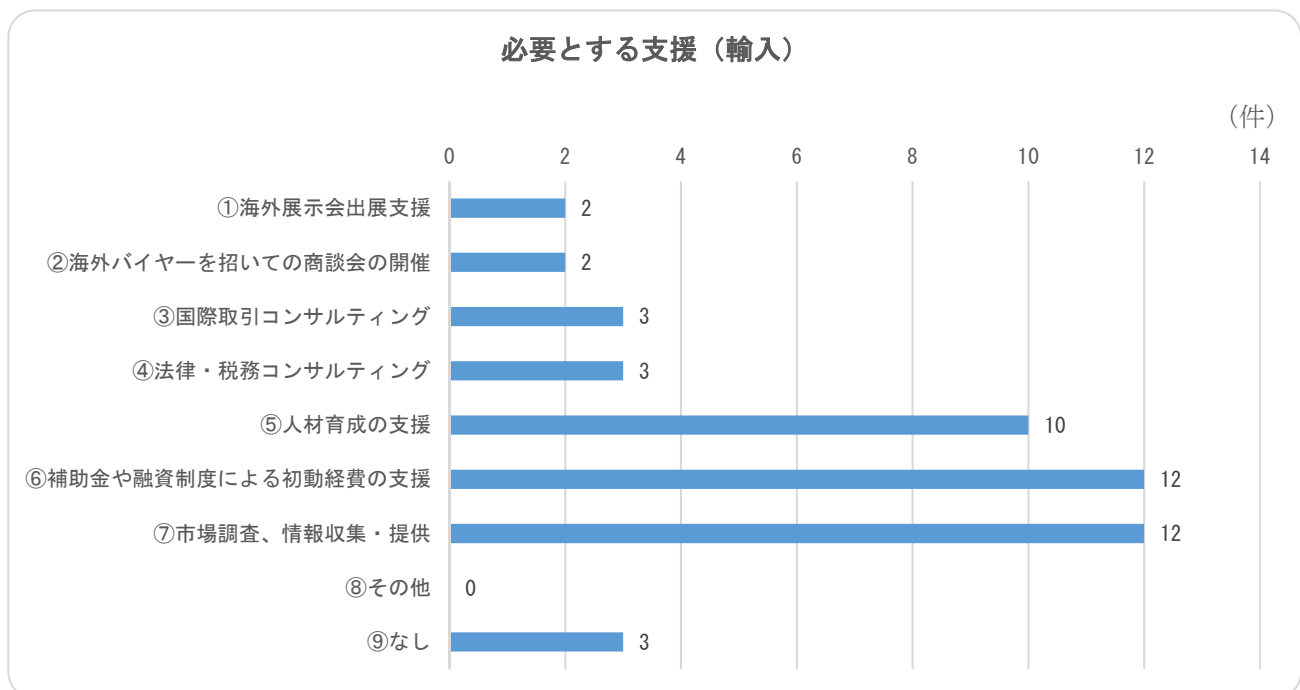
(2-1) 必要とする支援（輸出／複数回答）

必要とする支援（輸出）	回答数	%
①海外展示会出展支援	15	4.4%
②海外バイヤーを招いての商談会の開催	20	5.8%
③国際取引コンサルティング	10	2.9%
④法律・税務コンサルティング	10	2.9%
⑤人材育成の支援	16	4.7%
⑥補助金や融資制度による初動経費の支援	29	8.4%
⑦市場調査、情報収集・提供	32	9.3%
⑧その他	6	1.7%
⑨なし	3	0.9%
有効回答者	344	100.0%



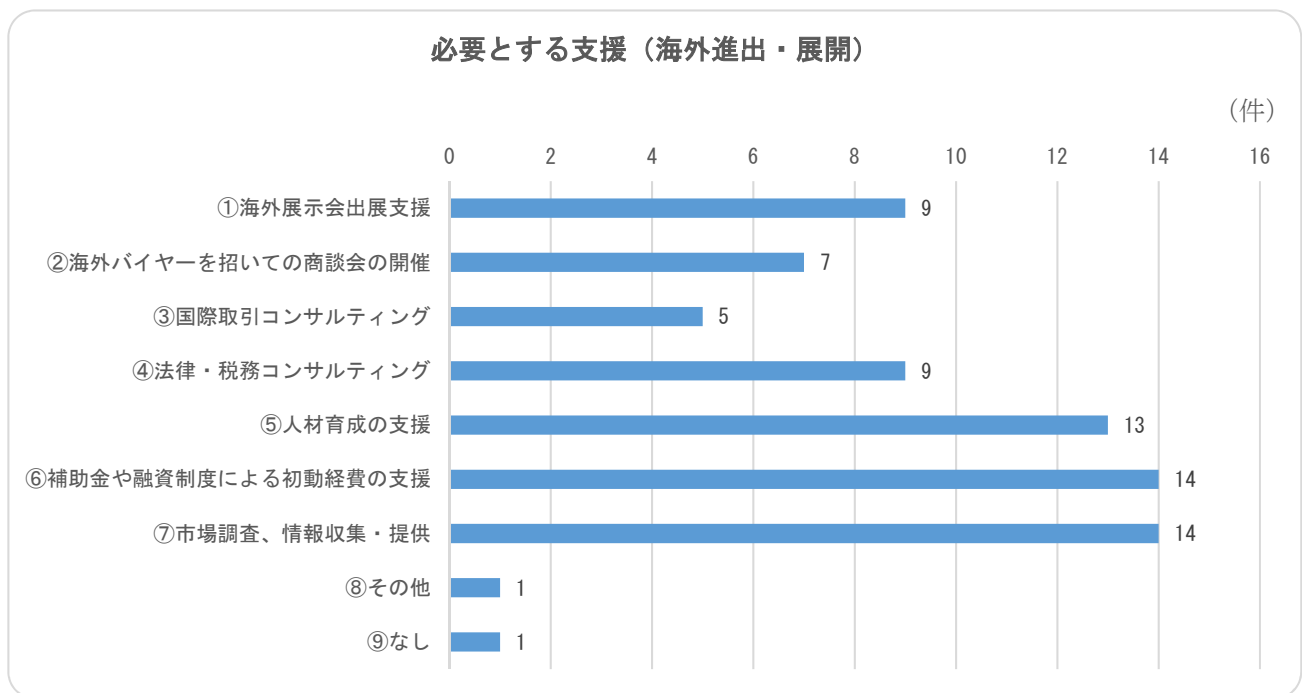
(2-2) 必要とする支援（輸入／複数回答）

必要とする支援（輸入）	回答数	%
①海外展示会出展支援	2	0.6%
②海外バイヤーを招いての商談会の開催	2	0.6%
③国際取引コンサルティング	3	0.9%
④法律・税務コンサルティング	3	0.9%
⑤人材育成の支援	10	2.9%
⑥補助金や融資制度による初動経費の支援	12	3.5%
⑦市場調査、情報収集・提供	12	3.5%
⑧その他	0	0.0%
⑨なし	3	0.9%
有効回答者	344	100.0%



(2-3) 必要とする支援（海外進出・展開／複数回答）

必要とする支援（海外進出・展開）	回答数	%
①海外展示会出展支援	9	2.6%
②海外バイヤーを招いての商談会の開催	7	2.0%
③国際取引コンサルティング	5	1.5%
④法律・税務コンサルティング	9	2.6%
⑤人材育成の支援	13	3.8%
⑥補助金や融資制度による初動経費の支援	14	4.1%
⑦市場調査、情報収集・提供	14	4.1%
⑧その他	1	0.3%
⑨なし	1	0.3%
有効回答者	344	100.0%

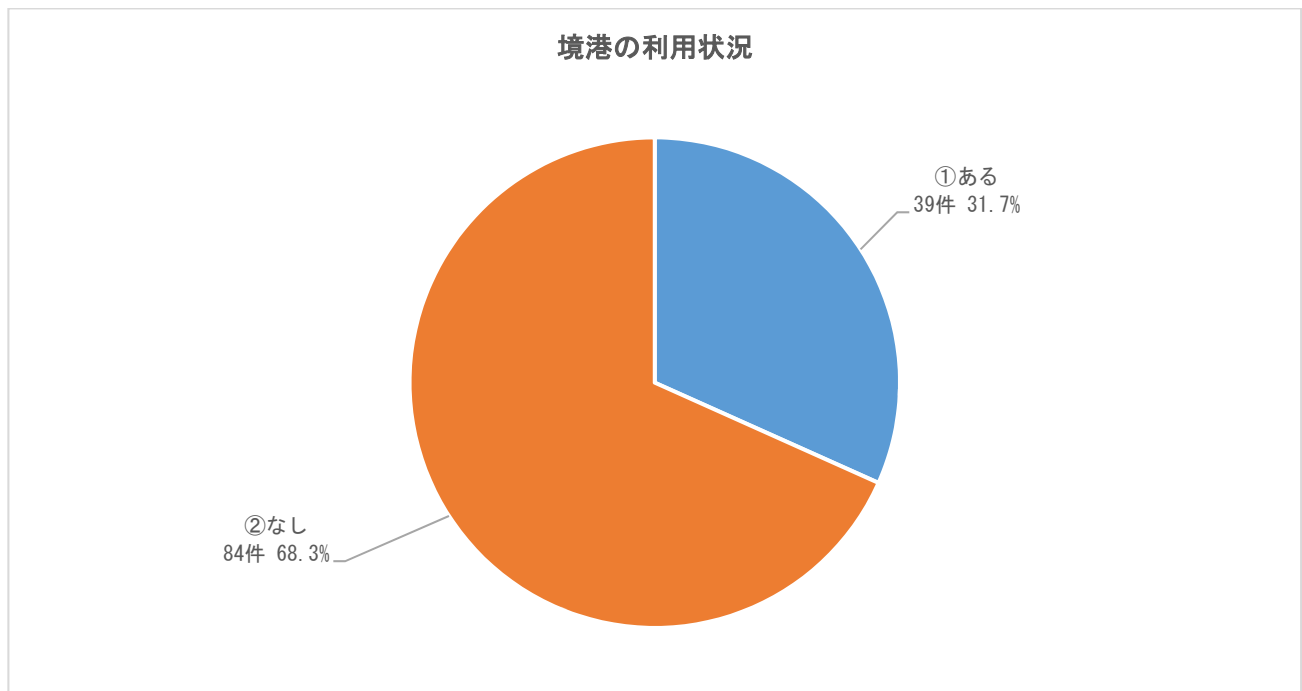


6. 境港のサービス・利便性について

6-1. 境港の利用状況

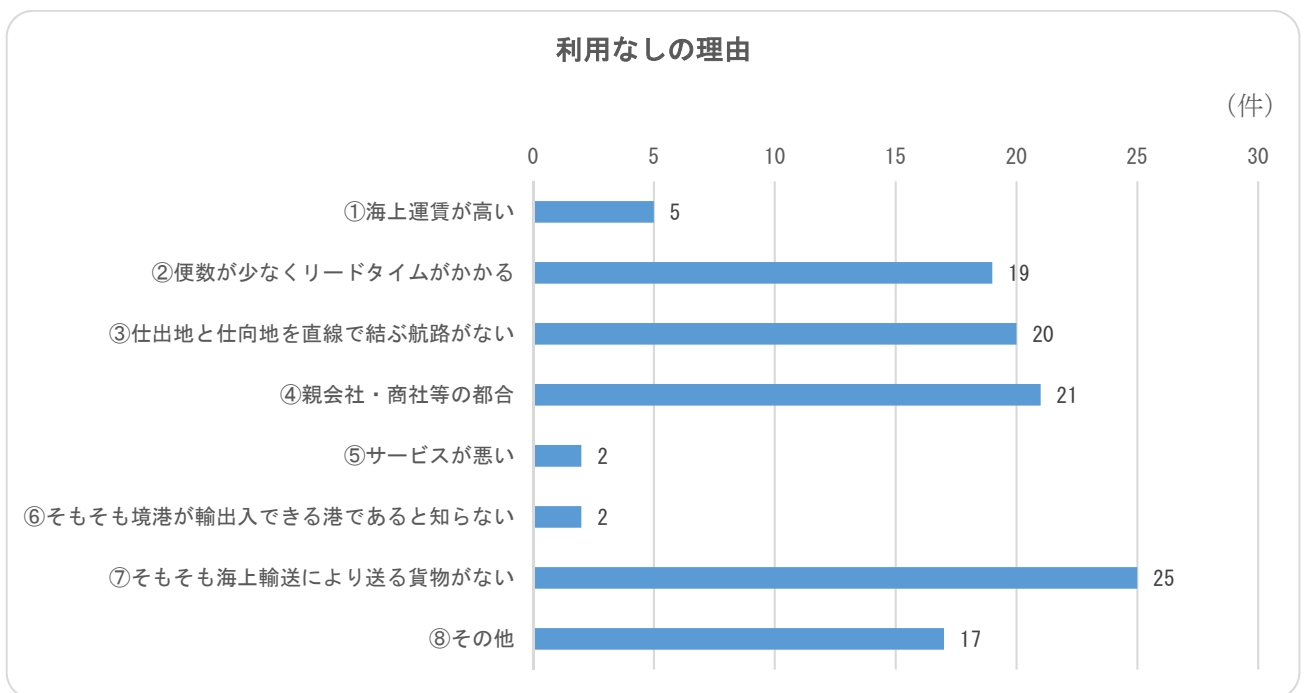
(1) 境港の利用状況

境港の利用状況	回答数	%
① ある	39	31.7%
② なし	84	68.3%
有効回答者	123	100.0%



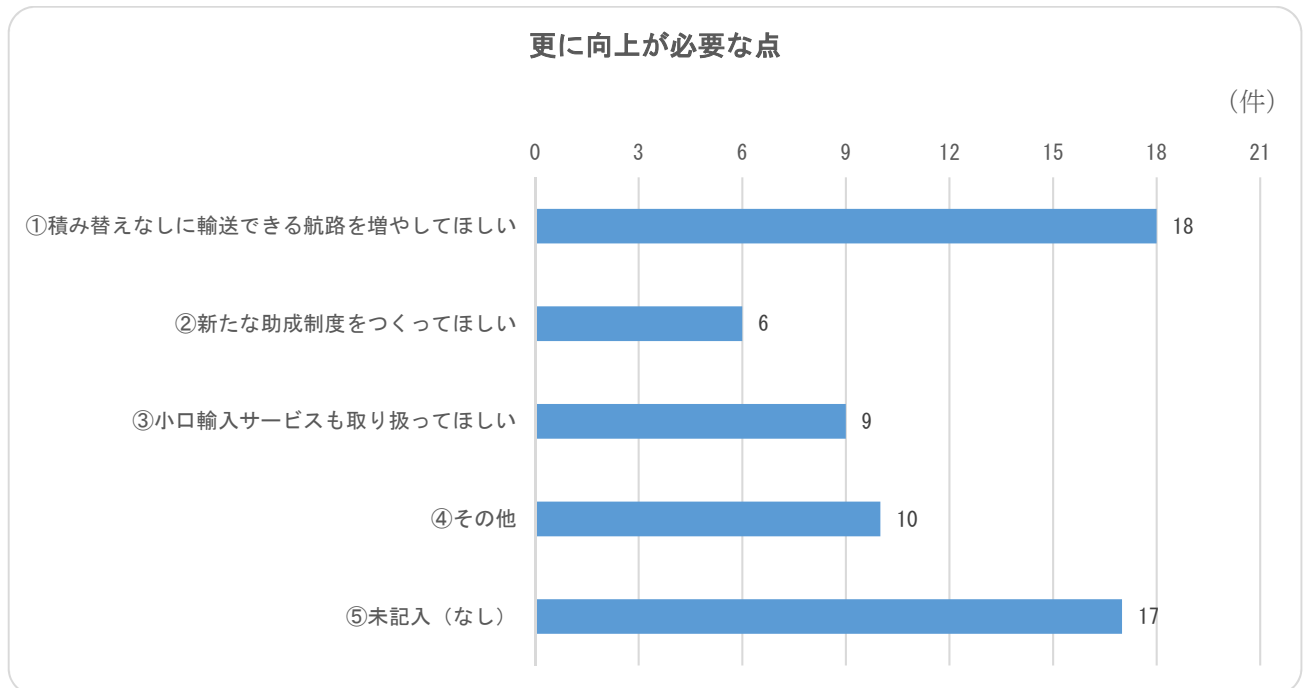
(2) 利用なしの理由 (複数回答)

利用なしの理由	回答数	%
①海上運賃が高い	5	6.0%
②便数が少なくリードタイムがかかる	19	22.6%
③仕出地と仕向地を直線で結ぶ航路がない	20	23.8%
④親会社・商社等の都合	21	25.0%
⑤サービスが悪い	2	2.4%
⑥そもそも境港が輸出入できる港であると知らない	2	2.4%
⑦そもそも海上輸送により送る貨物がない	25	29.8%
⑧その他	17	20.2%
有効回答者	84	100.0%



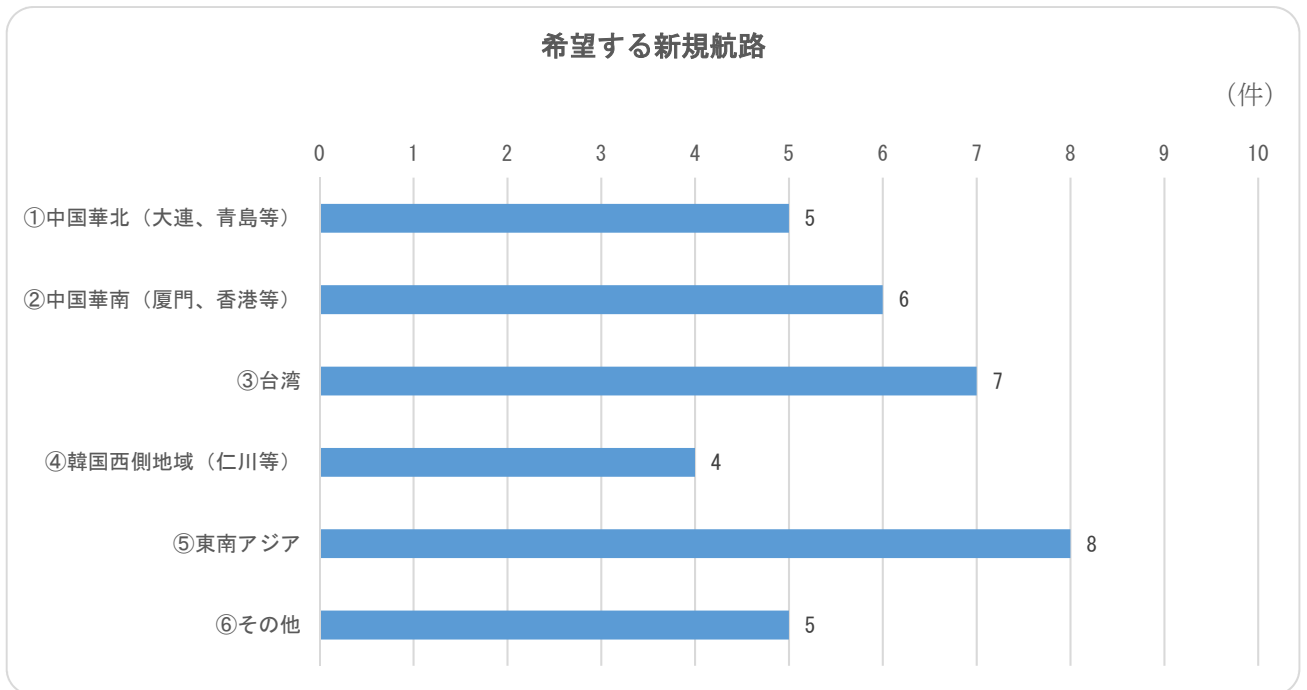
(3) 更に向上が必要な点 (複数回答、なければ未記入可)

更に向上が必要な点	回答数	%
①積み替えなしに輸送できる航路を増やしてほしい	18	46.2%
②新たな助成制度をつくってほしい	6	15.4%
③小口輸入サービスも取り扱ってほしい	9	23.1%
④その他	10	25.6%
⑤未記入 (なし)	17	43.6%
有効回答者	39	100.0%



(4) 希望する新規航路（複数回答）

希望する新規航路	回答数	%
①中国華北（大連、青島等）	5	27.8%
②中国華南（厦門、香港等）	6	33.3%
③台湾	7	38.9%
④韓国西側地域（仁川等）	4	22.2%
⑤東南アジア	8	44.4%
⑥その他	5	27.8%
有効回答者	18	100.0%

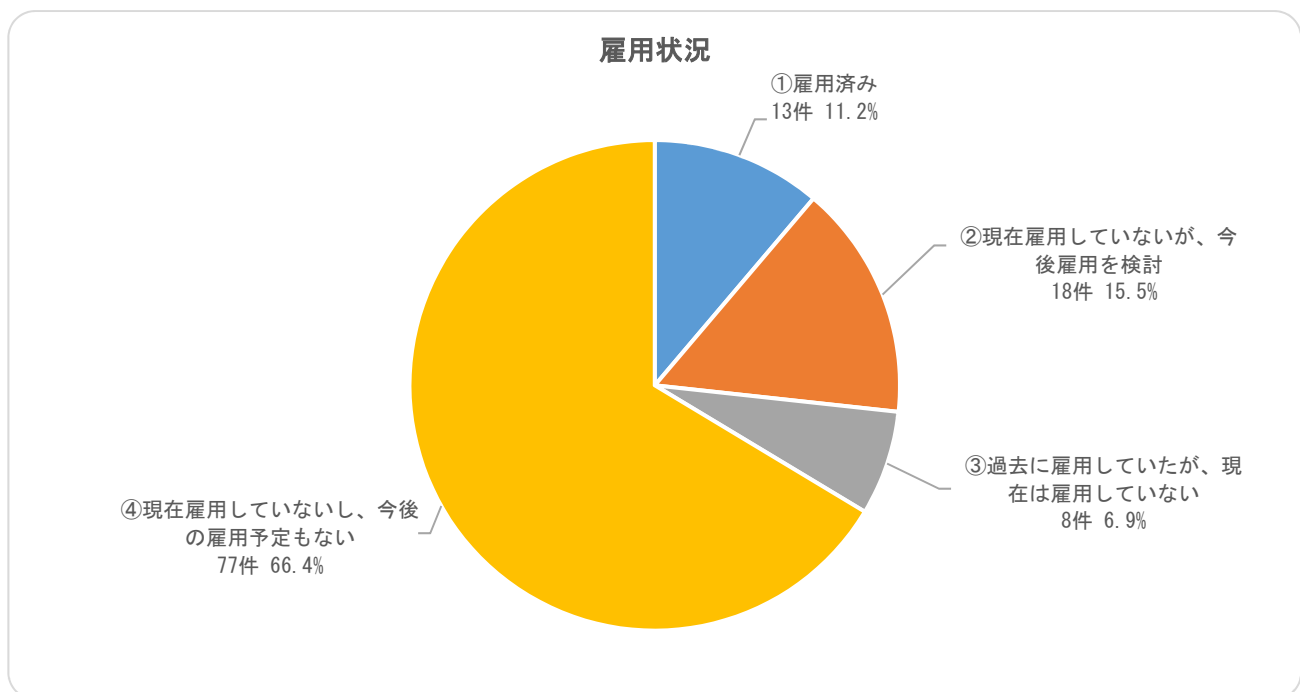


7. 海外展開の取組体制（人材、TPP11／日 EU・EPA、米中貿易摩擦の影響）

7-1. 外国人材

（1）雇用状況

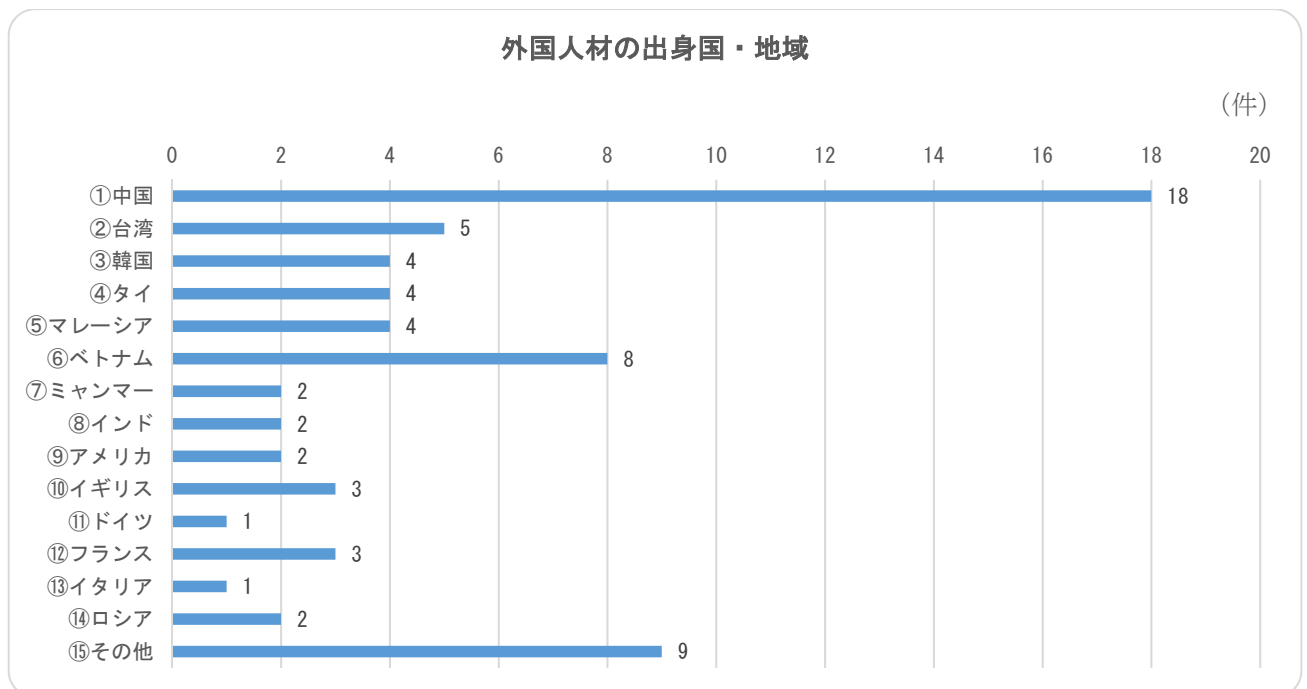
外国人材の雇用実績・計画	回答数	%
① 雇用済み	13	11.2%
② 現在雇用していないが、今後雇用を検討	18	15.5%
③ 過去に雇用していたが、現在は雇用していない	8	6.9%
④ 現在雇用していないし、今後の雇用予定もない	77	66.4%
有効回答者	116	100.0%



(2-1) 出身国・地域 (複数回答)

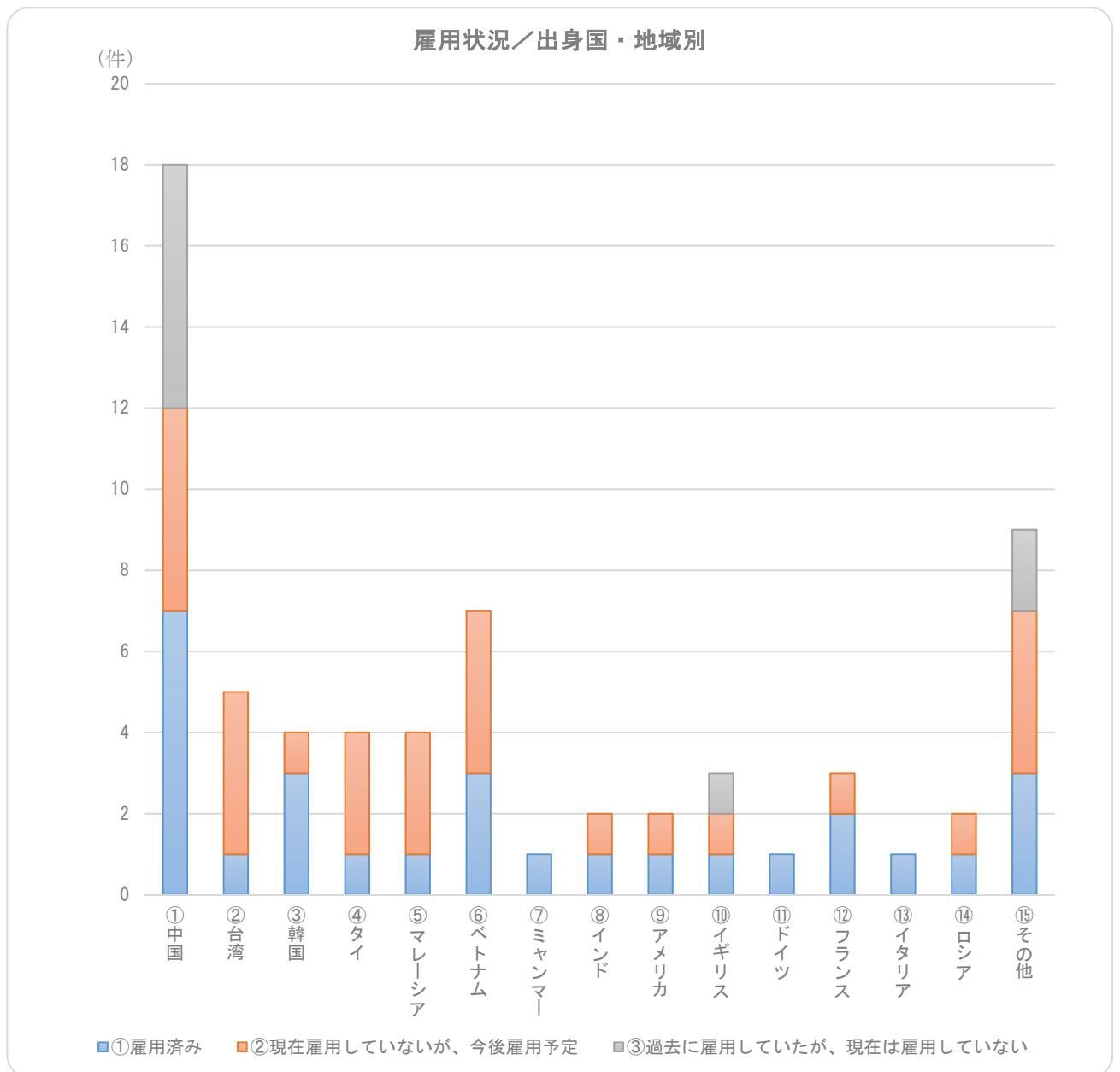
外国人材の出身国・地域	回答数	%
①中国	18	5.2%
②台湾	5	1.5%
③韓国	4	1.2%
④タイ	4	1.2%
⑤マレーシア	4	1.2%
⑥ベトナム	8	2.3%
⑦ミャンマー	2	0.6%
⑧インド	2	0.6%
⑨アメリカ	2	0.6%
⑩イギリス	3	0.9%
⑪ドイツ	1	0.3%
⑫フランス	3	0.9%
⑬イタリア	1	0.3%
⑭ロシア	2	0.6%
⑮その他	9	2.6%
有効回答者	344	100.0%

⑮その他内訳	回答数
インドネシア	1
カナダ	2
フィリピン	1
モロッコ	1
モンゴル	1
未定	1
空白	2



(2-2) 雇用状況／出身国・地域別（複数回答）

	回答数	①中国	②台湾	③韓国	④タイ	⑤マレーシア	⑥ベトナム	⑦ミャンマー	⑧インド	⑨アメリカ	⑩イギリス	⑪ドイツ	⑫フランス	⑬イタリア	⑭ロシア	⑮その他
①雇用済み	28	7	1	3	1	1	3	1	1	1	1	1	2	1	1	3
②現在雇用していないが、今後雇用予定	29	5	4	1	3	3	4	0	1	1	1	0	1	0	1	4
③過去に雇用していたが、現在は雇用していない	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
有効回答	66	18	5	4	4	4	7	1	2	2	3	1	3	1	2	9

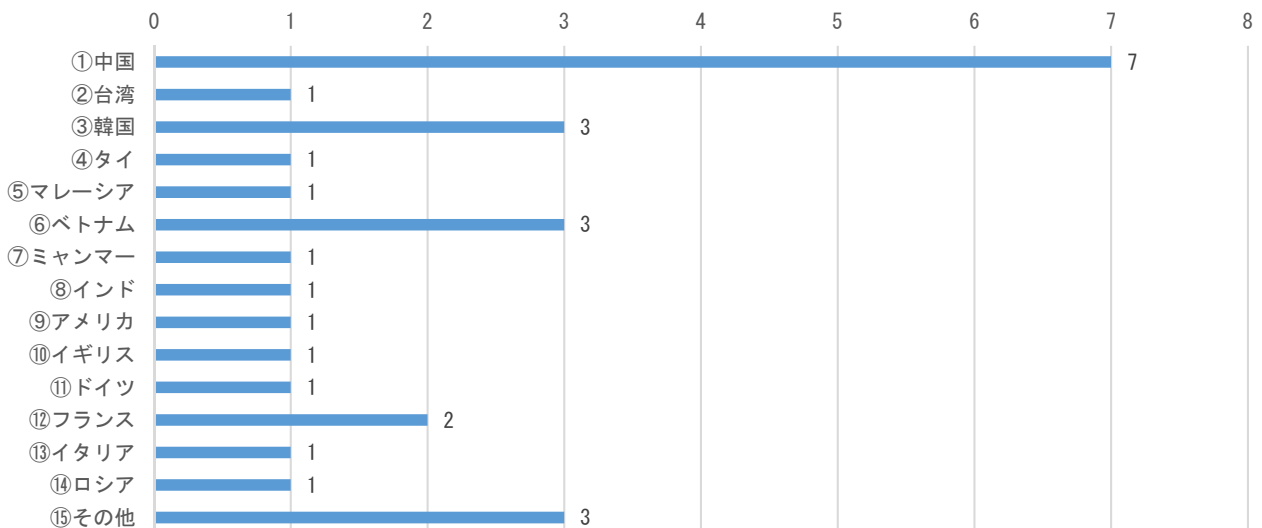


(2-3) 出身国・地域別／雇用状況（複数回答）

	回答数	①雇用済み	②現在雇用していないが、今後雇用予定	③過去に雇用していたが、現在は雇用していない
①中国	18	7	5	6
②台湾	5	1	4	0
③韓国	4	3	1	0
④タイ	4	1	3	0
⑤マレーシア	4	1	3	0
⑥ベトナム	7	3	4	0
⑦ミャンマー	1	1	0	0
⑧インド	2	1	1	0
⑨アメリカ	2	1	1	0
⑩イギリス	3	1	1	1
⑪ドイツ	1	1	0	0
⑫フランス	3	2	1	0
⑬イタリア	1	1	0	0
⑭ロシア	2	1	1	0
⑮その他	9	3	4	2
有効回答	66	28	29	9

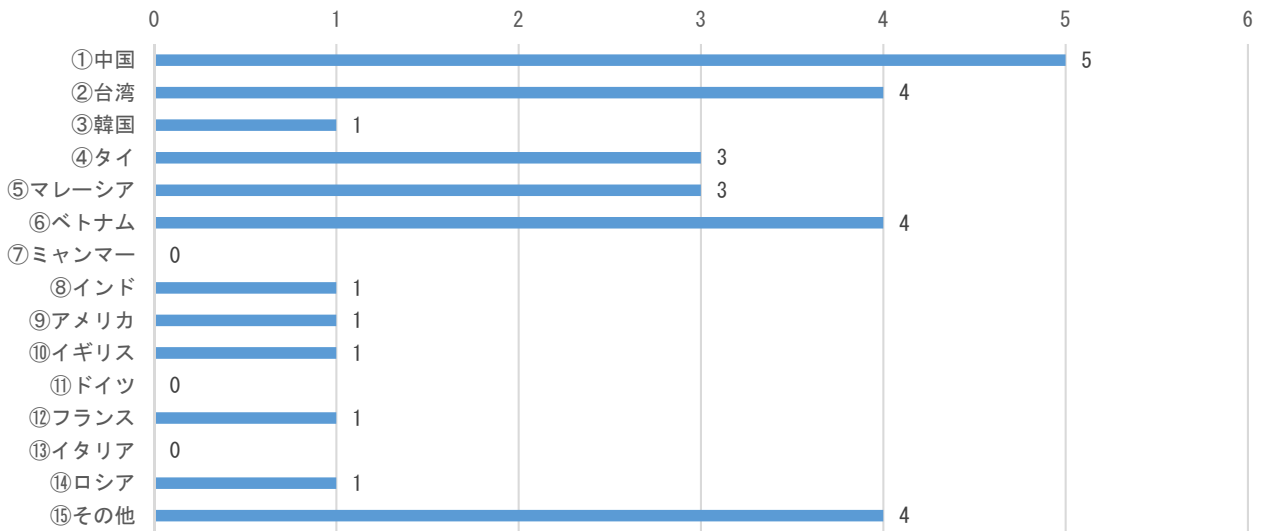
出身国・地域別（①雇用済み）

(件)



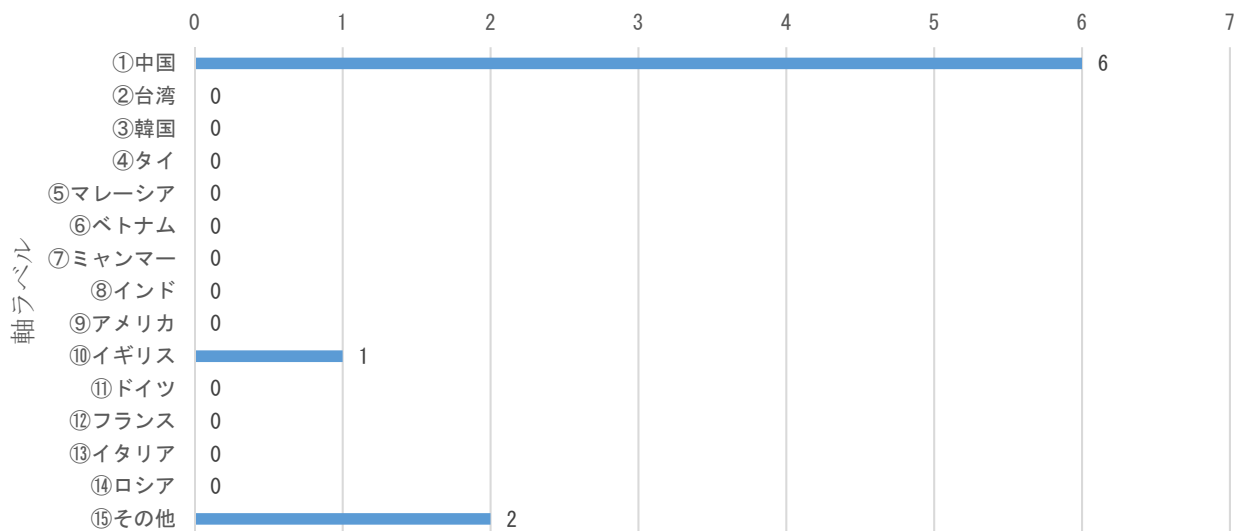
出身国・地域別（②現在雇用していないが、今後雇用予定）

(件)



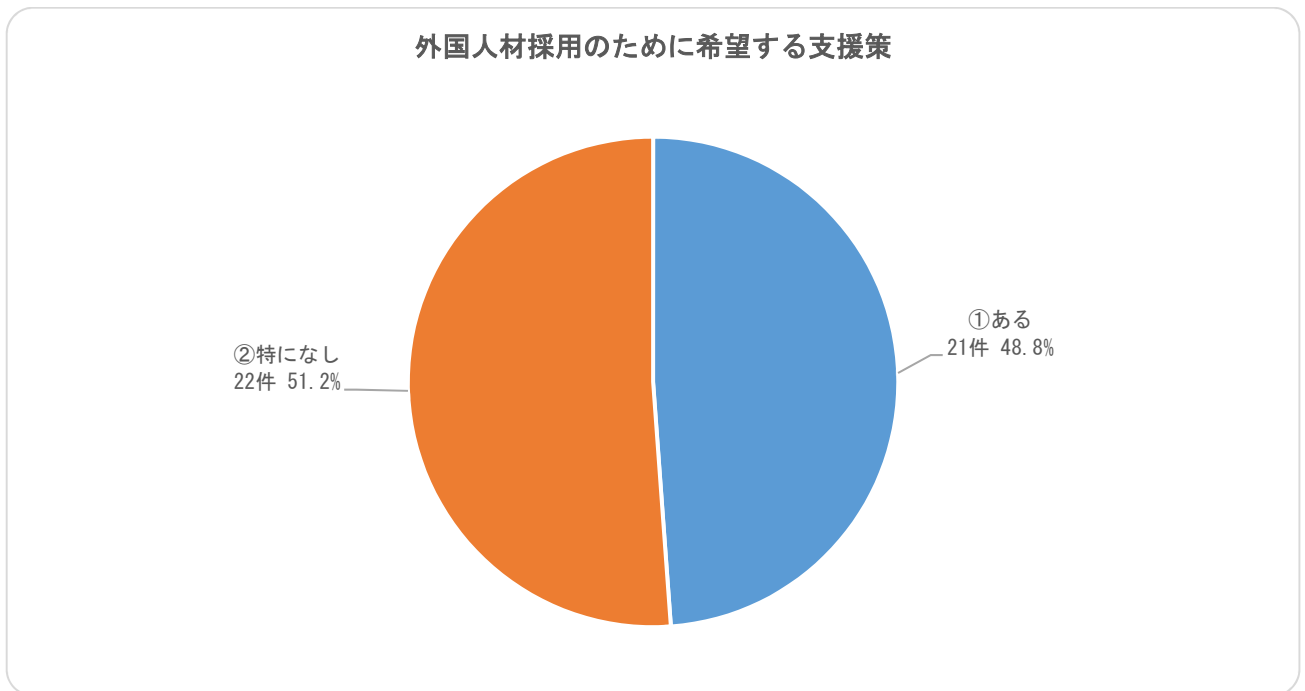
出身国・地域別（③過去に雇用していたが、現在は雇用していない）

(件)



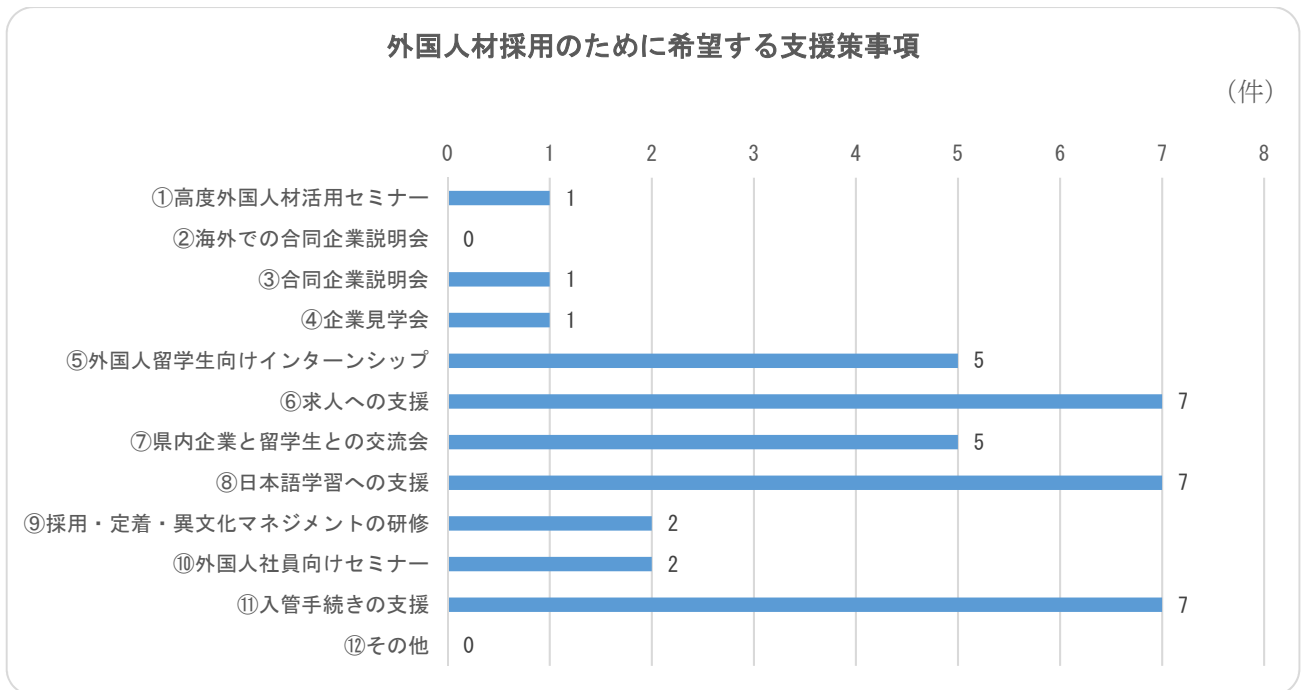
(3-1) 外国人材採用のために希望する支援策

外国人材採用のために希望する支援策	回答数	%
① ある	21	48.8%
② 特になし	22	51.2%
有効回答者	43	100.0%



(3-2) 外国人材採用のために希望する支援策事項（複数回答）

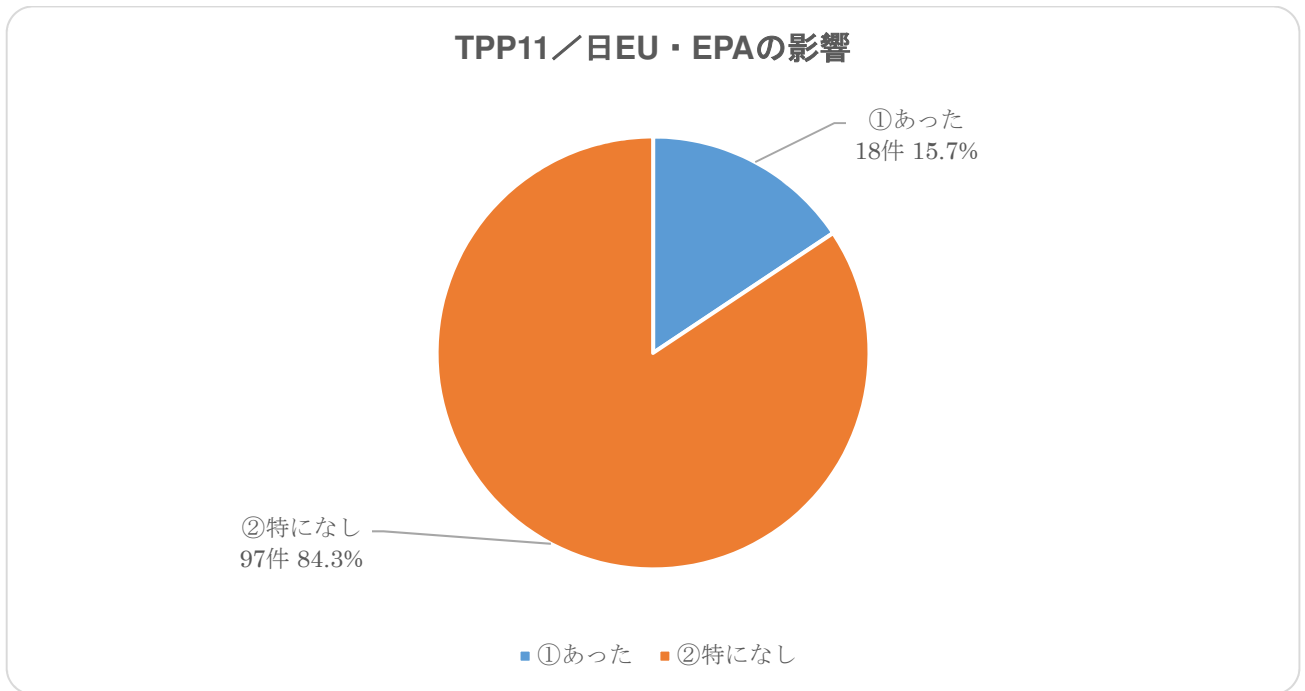
外国人材採用のために希望する支援策事項	回答数	%
①高度外国人材活用セミナー	1	4.8%
②海外での合同企業説明会	0	0.0%
③合同企業説明会	1	4.8%
④企業見学会	1	4.8%
⑤外国人留学生向けインターンシップ	5	23.8%
⑥求人への支援	7	33.3%
⑦県内企業と留学生との交流会	5	23.8%
⑧日本語学習への支援	7	33.3%
⑨採用・定着・異文化マネジメントの研修	2	9.5%
⑩外国人社員向けセミナー	2	9.5%
⑪入管手続きの支援	7	33.3%
⑫その他	0	0.0%
有効回答者	21	100.0%



7-2. TPP11/日EU・EPAの影響

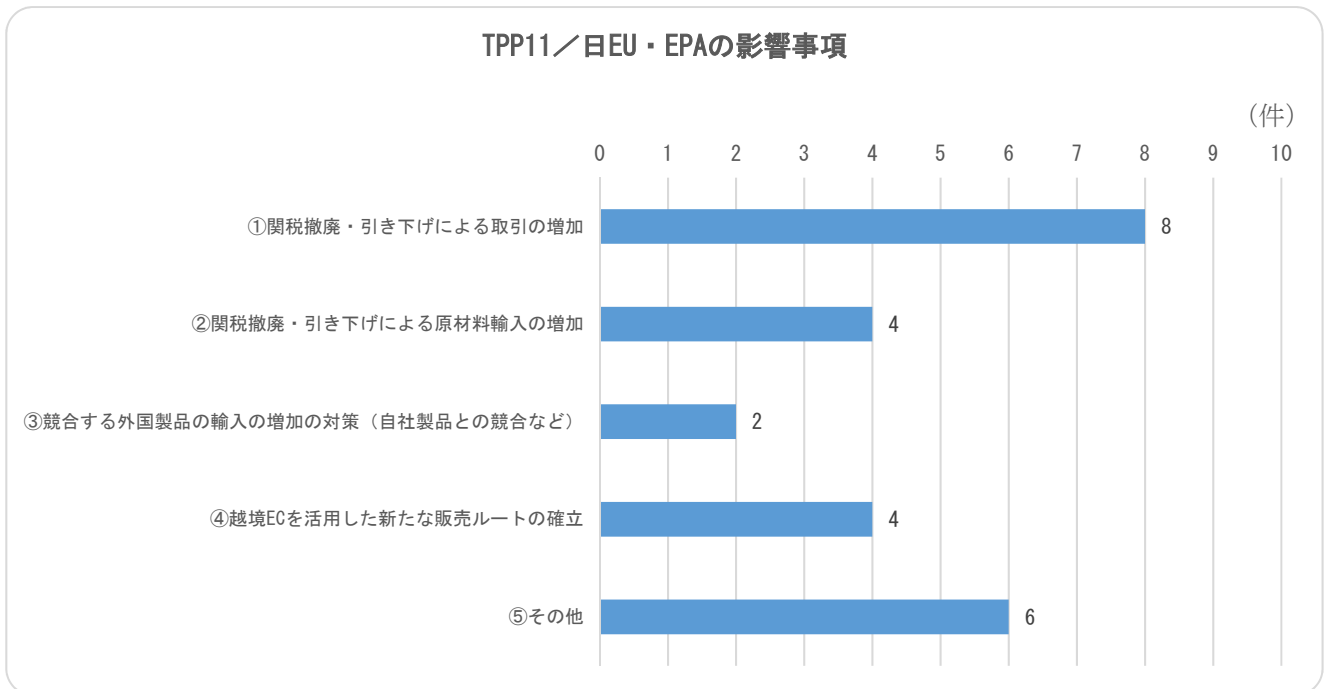
(1) TPP11/日EU・EPAの影響

TPP・EPAの影響	回答数	%
① あった	18	15.7%
② 特になし	97	84.3%
有効回答者	115	100.0%



(2) TPP11/日EU・EPAの影響事項（複数回答）

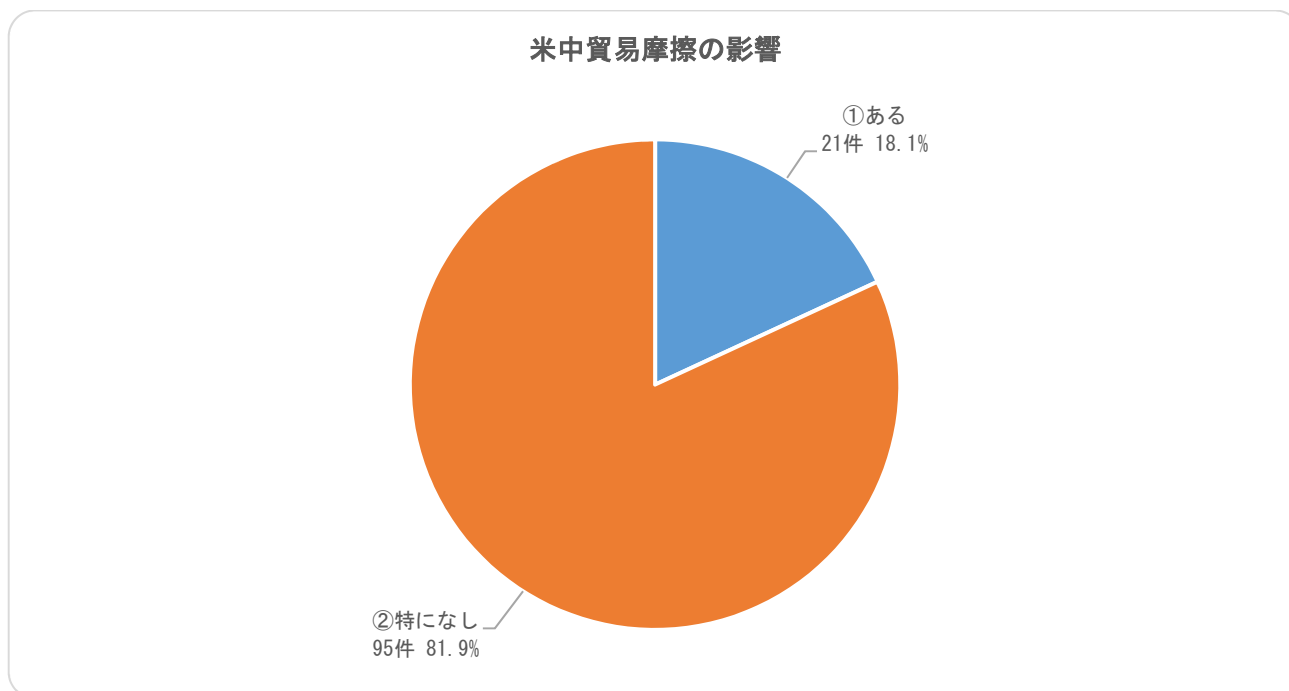
TPP・EPAの影響事項	回答数	%
①関税撤廃・引き下げによる取引の増加	8	44.4%
②関税撤廃・引き下げによる原材料輸入の増加	4	22.2%
③競合する外国製品の輸入の増加の対策（自社製品との競合など）	2	11.1%
④越境ECを活用した新たな販売ルートの確立	4	22.2%
⑤その他	6	33.3%
有効回答者	18	100.0%



7-3. 米中貿易摩擦の影響

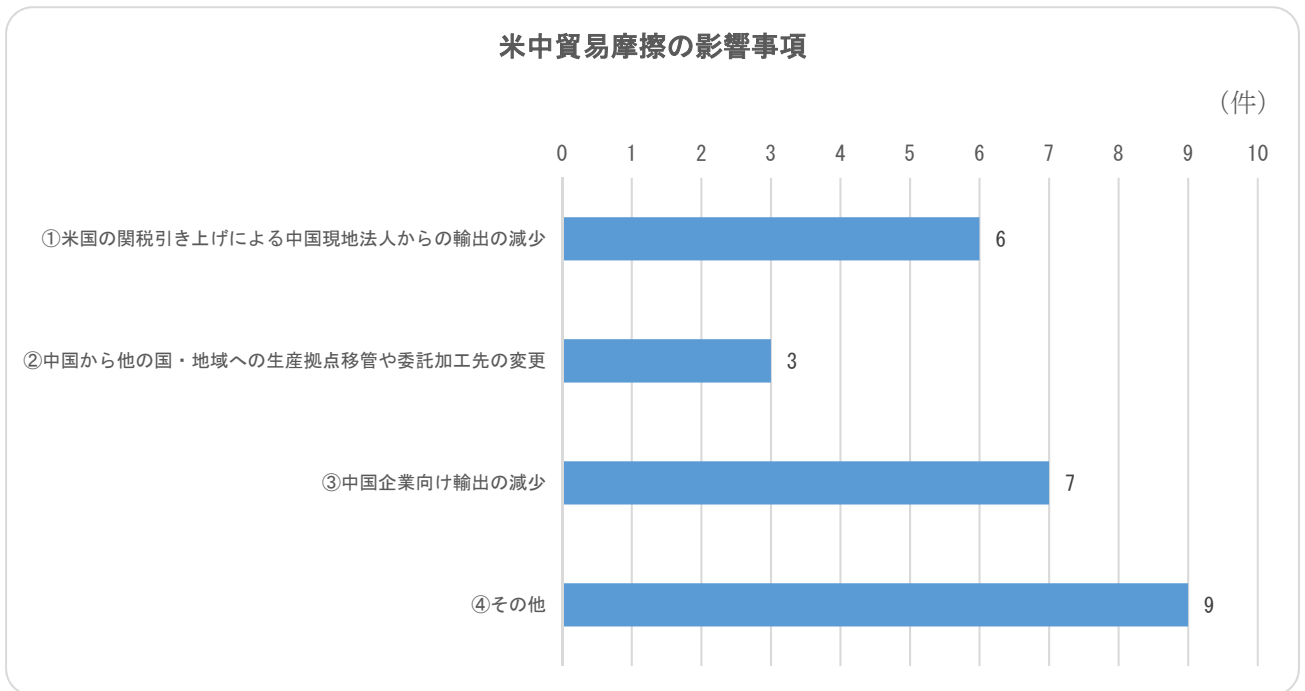
(1) 米中貿易摩擦の影響

米中貿易摩擦の影響	回答数	%
① ある	21	18.1%
② 特になし	95	81.9%
有効回答者	116	100.0%



(2) 米中貿易摩擦の影響事項（複数回答）

米中貿易摩擦の影響事項	回答数	%
①米国の関税引き上げによる中国現地法人からの輸出の減少	6	28.6%
②中国から他の国・地域への生産拠点移管や委託加工先の変更	3	14.3%
③中国企業向け輸出の減少	7	33.3%
④その他	9	42.9%
有効回答者	21	100.0%



8-1. 企業所在地 輸出・輸入／国・地域（エリア含む）別

（1）輸出相手国・地域（エリア含む）別／企業所在地

国名	企業所在地					
	回答数	①鳥取市	②倉吉市	③米子市	④境港市	⑤その他
アメリカ合衆国	14	7	1	2	1	3
アラブ首長国連邦	3	1	0	0	0	2
イギリス	2	0	0	0	1	1
インド	1	0	0	1	0	0
インドネシア	3	2	0	0	1	0
オーストラリア	4	1	0	1	1	1
オランダ	1	0	0	0	1	0
シンガポール	7	3	0	0	3	1
スイス	1	0	0	1	0	0
スウェーデン	1	1	0	0	0	0
タイ	12	4	1	2	2	3
タンザニア	1	0	0	0	0	1
チリ	1	1	0	0	0	0
ドイツ	1	0	0	0	0	1
パキスタン	1	0	0	0	0	1
フィリピン	2	0	1	0	1	0
フランス	3	1	1	1	0	0
ベトナム	4	2	0	2	0	0
マカオ	2	0	0	0	1	1
マレーシア	3	1	0	1	0	1
メキシコ	1	1	0	0	0	0
モロッコ	1	0	0	0	0	1
ロシア	2	0	0	0	2	0
欧州	1	0	0	0	1	0
韓国	16	4	0	6	1	5
香港	13	7	0	1	1	4
台湾	14	5	1	3	4	1
中国	22	10	1	5	1	5
南アフリカ	1	0	1	0	0	0
北米	1	1	0	0	0	0
有効回答	139	52	7	26	22	32

輸出相手国・地域 エリア含む) 別

(件)

企業所在地／輸出相手国・地域（エリア含む）別

25

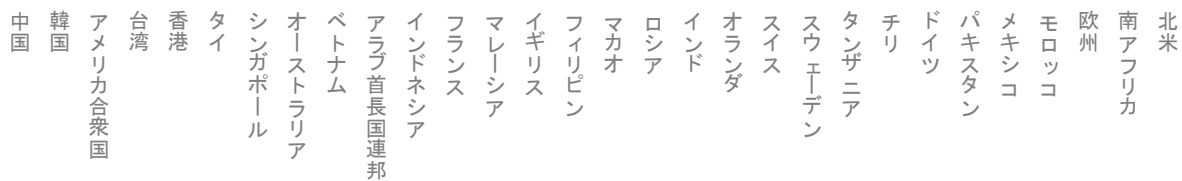
20

15

10

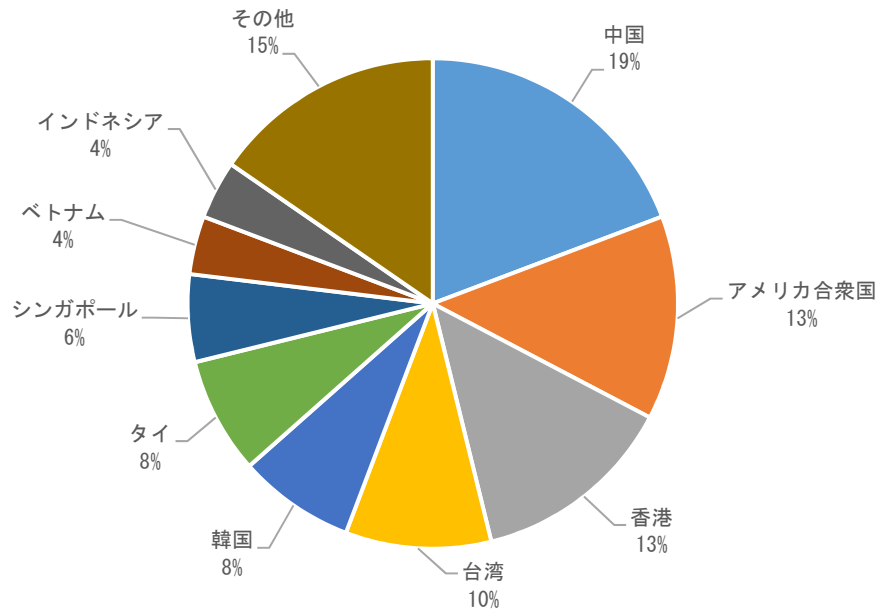
5

0

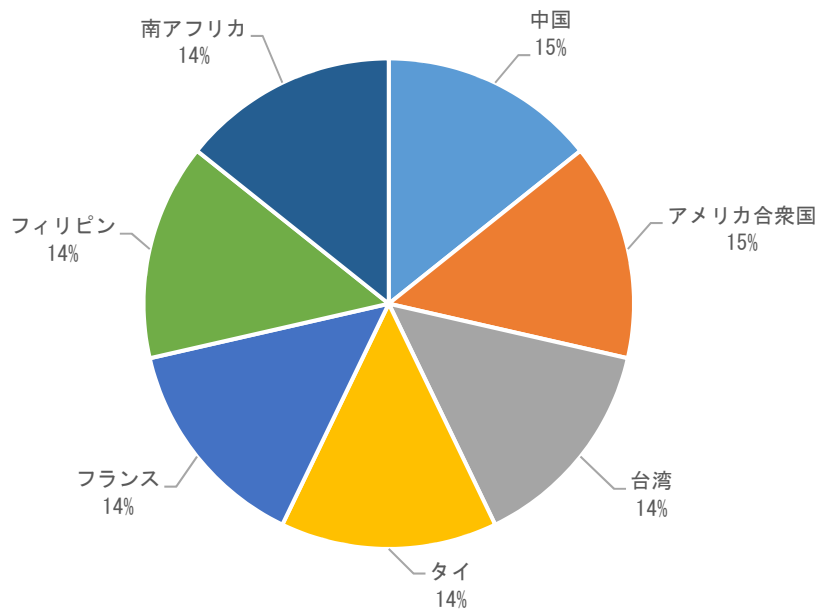


①鳥取市 ②倉吉市 ③米子市 ④境港市 ⑤その他

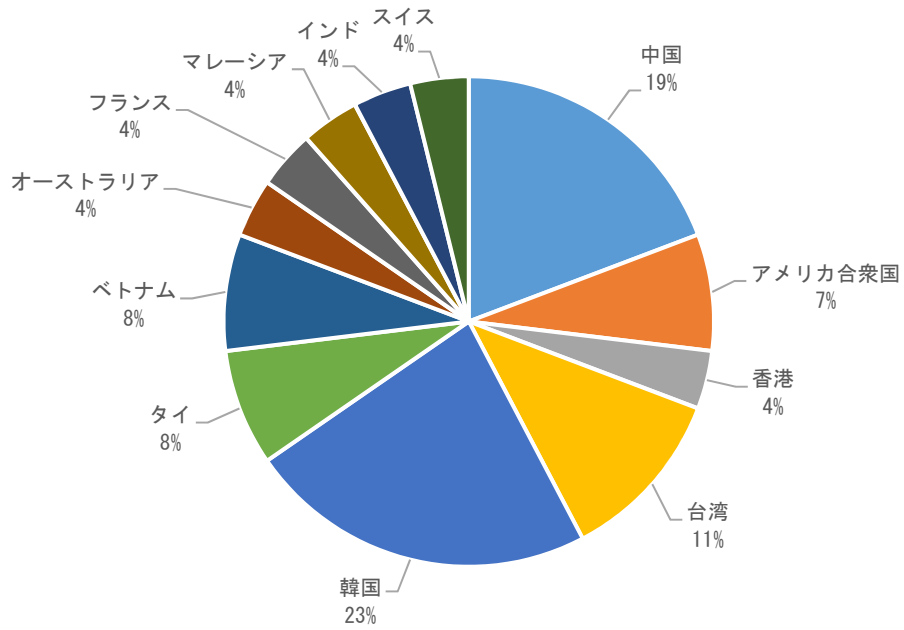
鳥取市



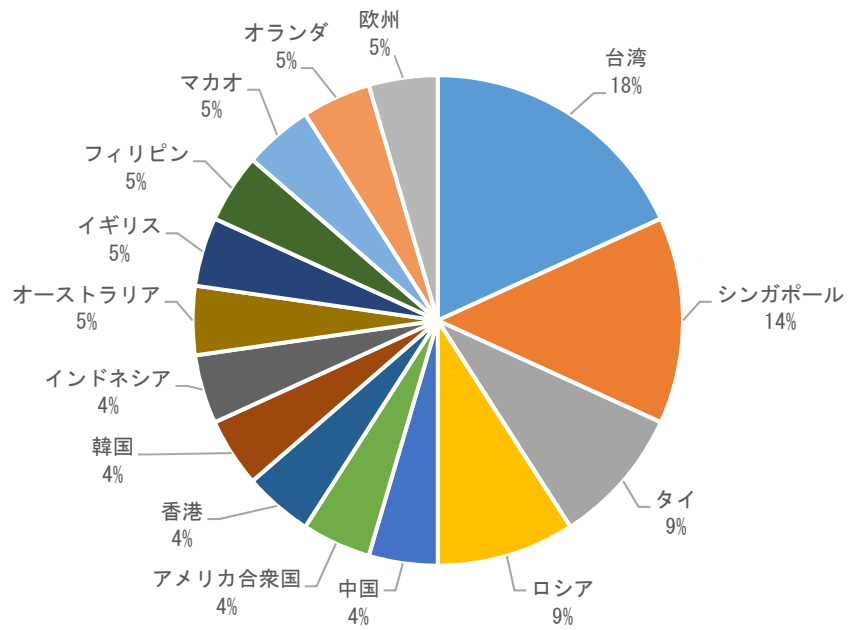
倉吉市



米子市



境港市

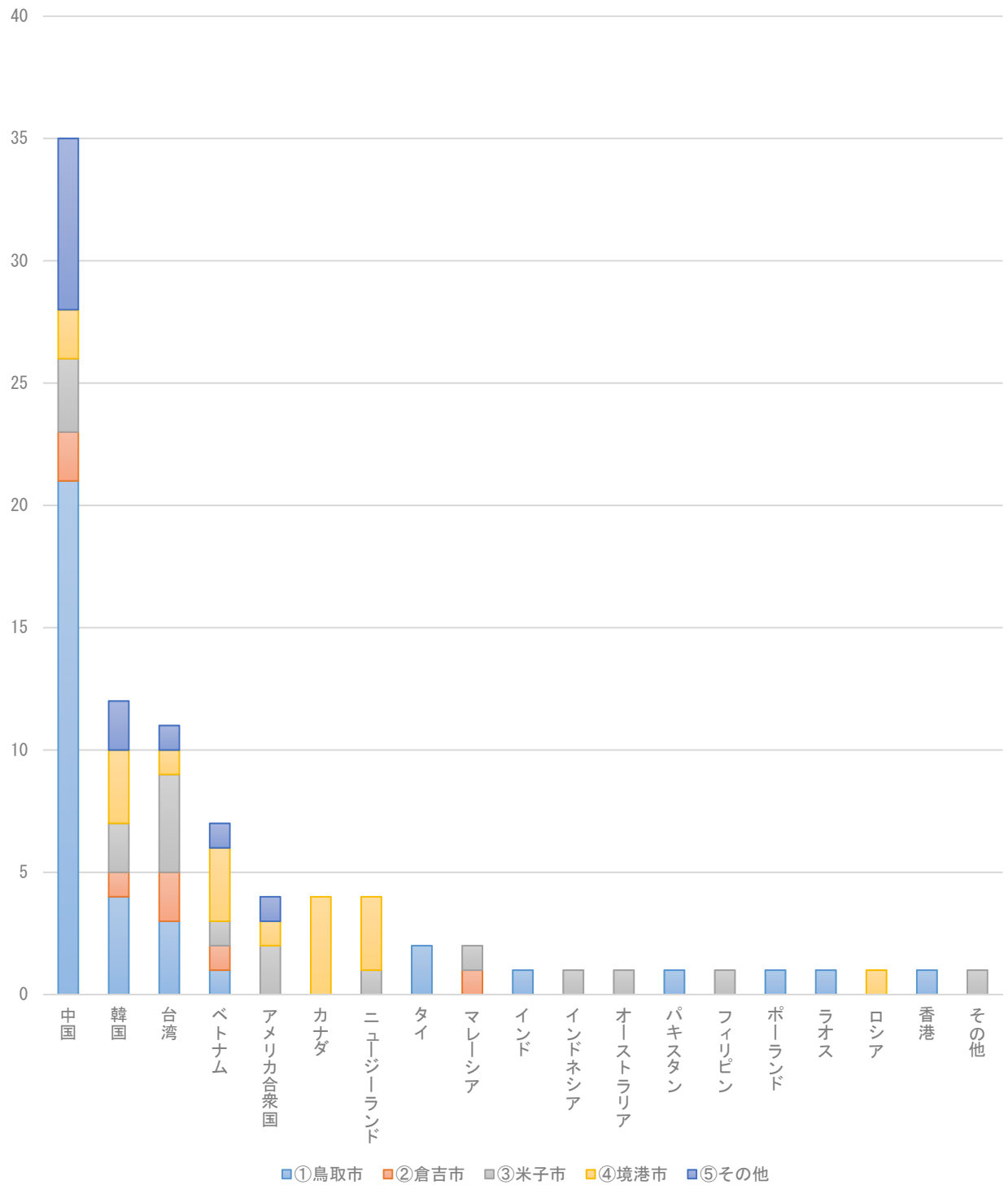


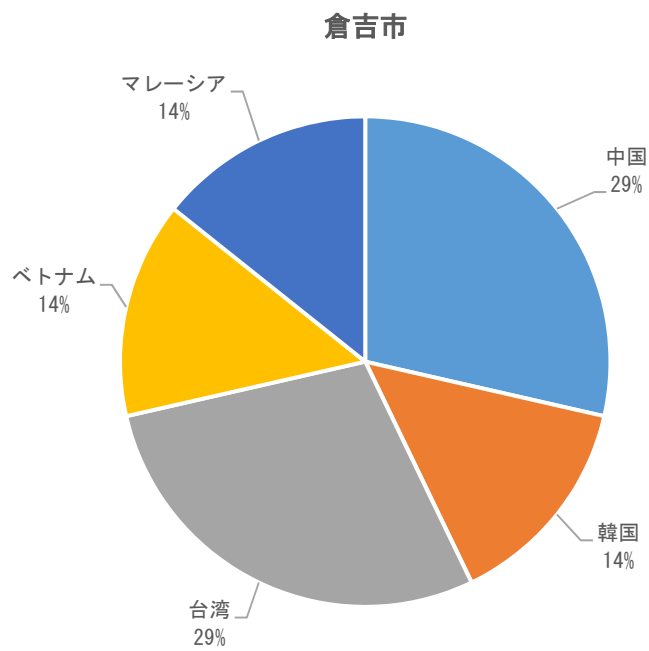
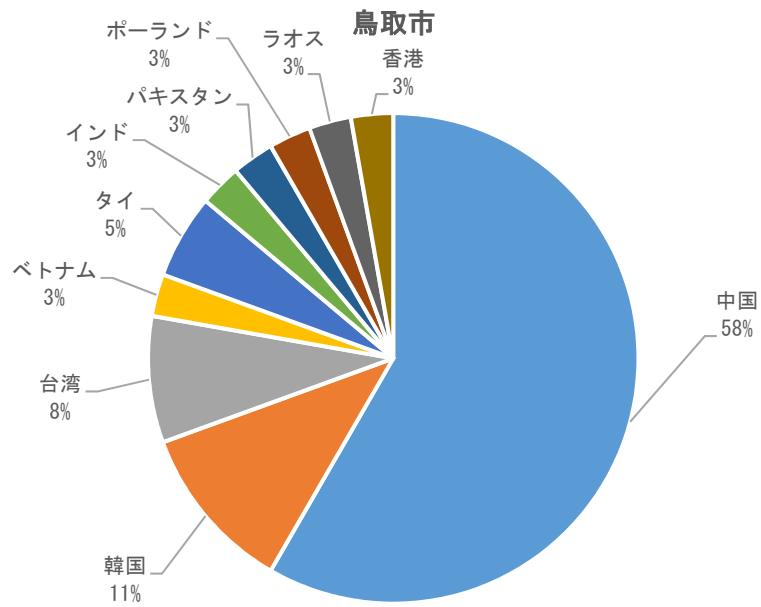
(2) 輸入相手国・地域（エリア含む）別／企業所在地

国名		企業所在地					
		回答数	①鳥取市	②倉吉市	③米子市	④境港市	⑤その他
輸入相手国・地域 （エリア含む）別	アメリカ合衆国	4	0	0	2	1	1
	インド	1	1	0	0	0	0
	インドネシア	1	0	0	1	0	0
	オーストラリア	1	0	0	1	0	0
	カナダ	4	0	0	0	4	0
	タイ	2	2	0	0	0	0
	ニュージーランド	4	0	0	1	3	0
	パキスタン	1	1	0	0	0	0
	フィリピン	1	0	0	1	0	0
	ベトナム	7	1	1	1	3	1
	ポーランド	1	1	0	0	0	0
	マレーシア	2	0	1	1	0	0
	ラオス	1	1		0	0	0
	ロシア	1	0	0	0	1	0
	韓国	12	4	1	2	3	2
	香港	1	1	0	0	0	0
	台湾	11	3	2	4	1	1
	中国	35	21	2	3	2	7
	その他	1	0	0	1	0	0
有効回答	91	36	7	18	18	12	

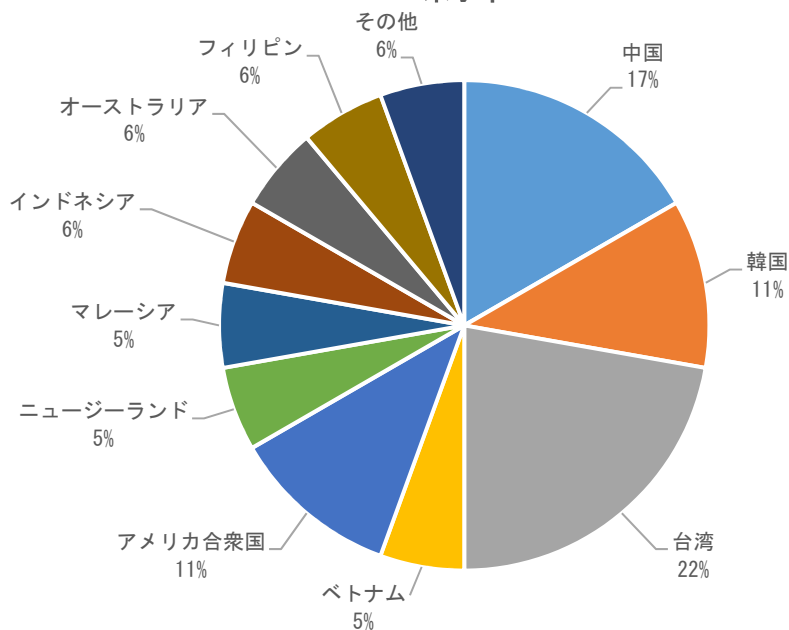
(件)

企業所在地／輸入相手国・地域（エリア含む）別

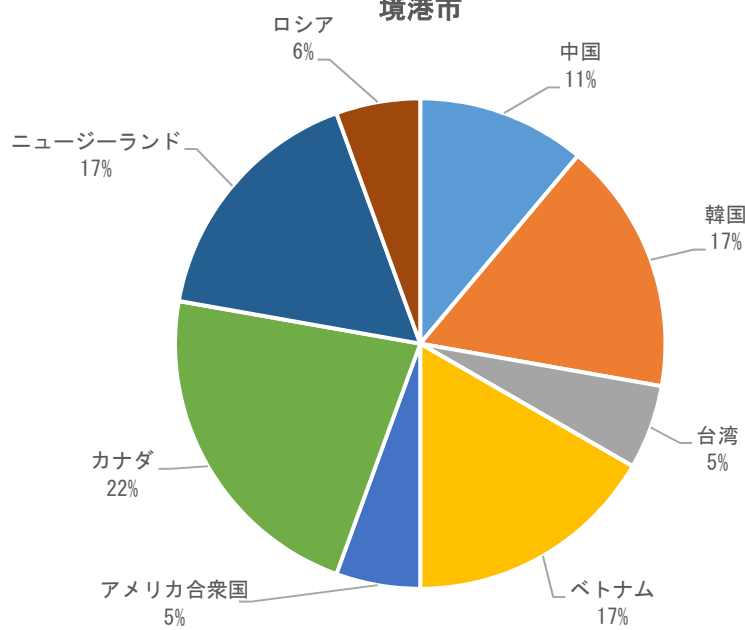




米子市



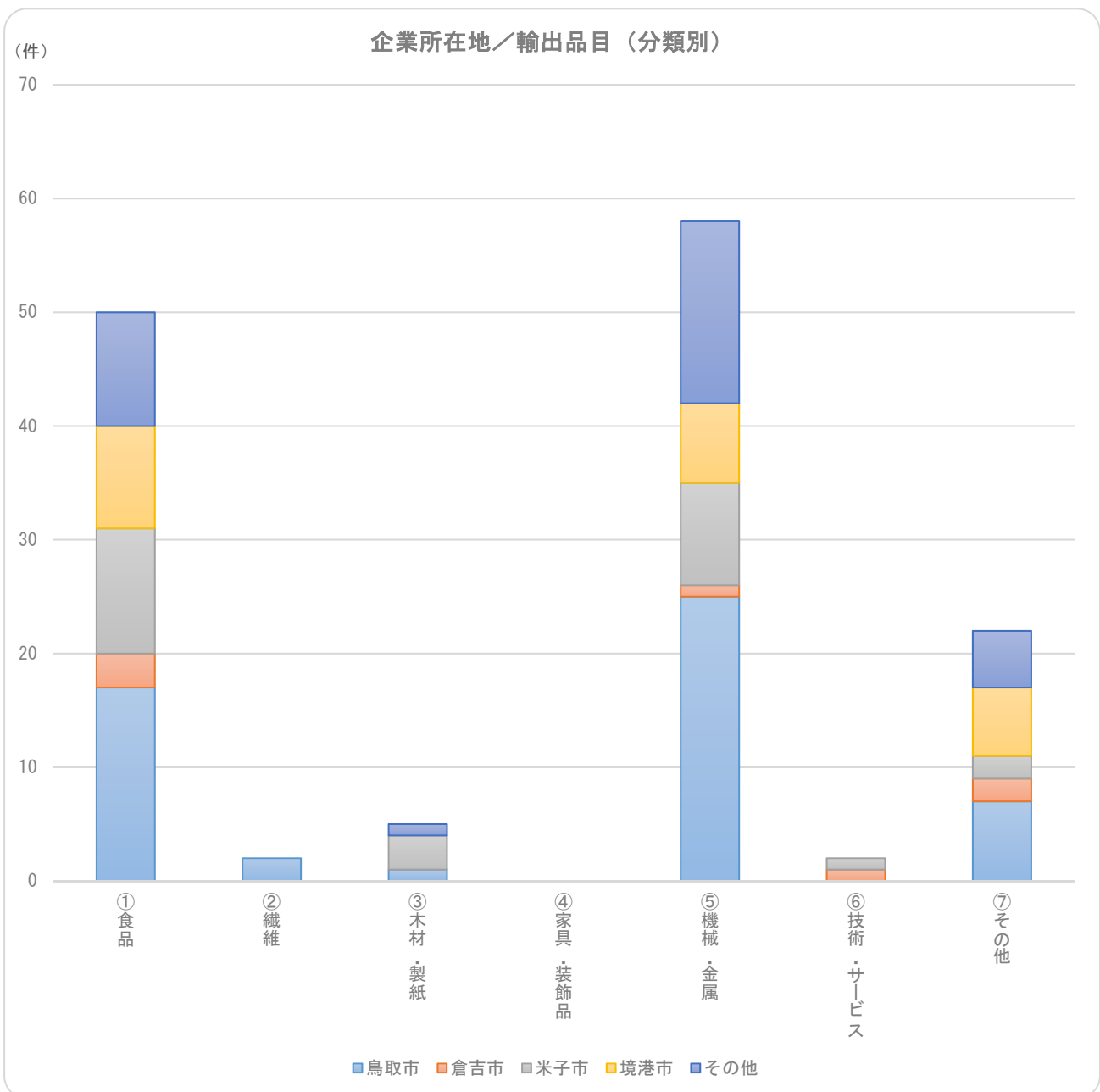
境港市



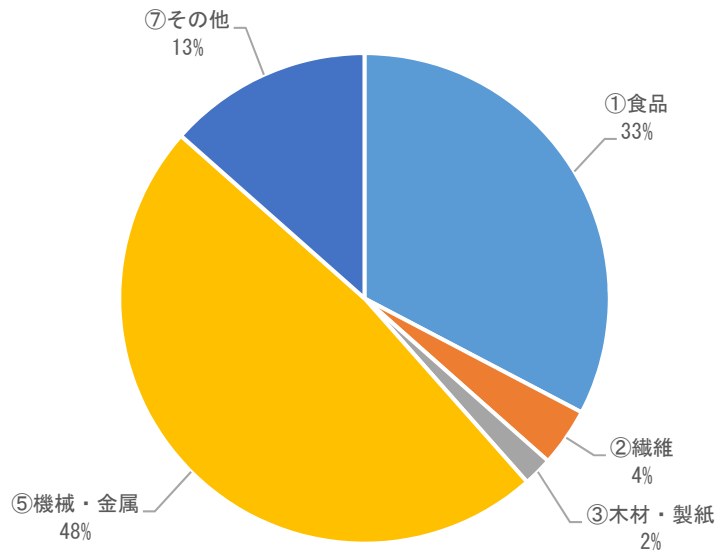
8-2. 企業所在地 輸出・輸入／品目別

(1) 企業所在地／輸出品目（分類別）

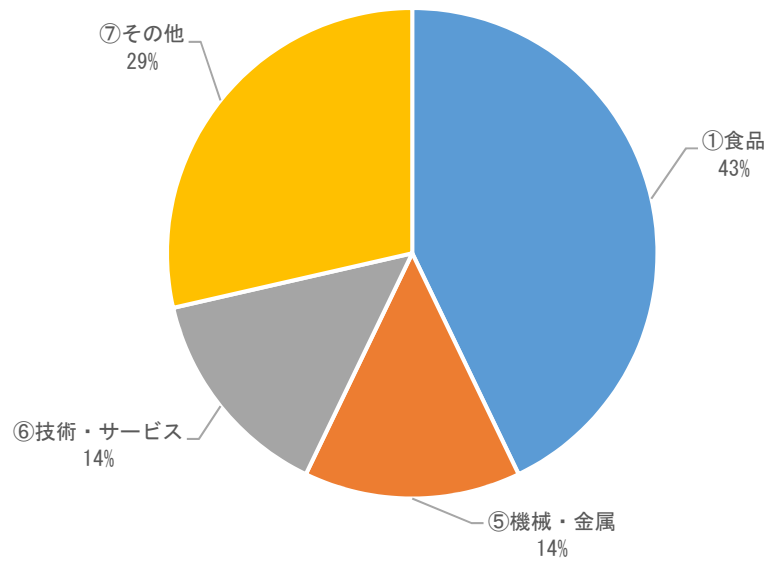
		回答数	①食品	②繊維	③木材・ 製紙	④家具・ 装飾品	⑤機械・ 金属	⑥技術・ サービス	⑦その他
企業所在地	鳥取市	52	17	1	1	0	25	0	7
	倉吉市	7	3	0	0	0	1	1	2
	米子市	26	11	3	3	0	9	1	2
	境港市	22	9	0	0	0	7	0	6
	その他	32	10	1	1	0	16	0	5
	有効回答	139	50	5	5	0	58	2	22



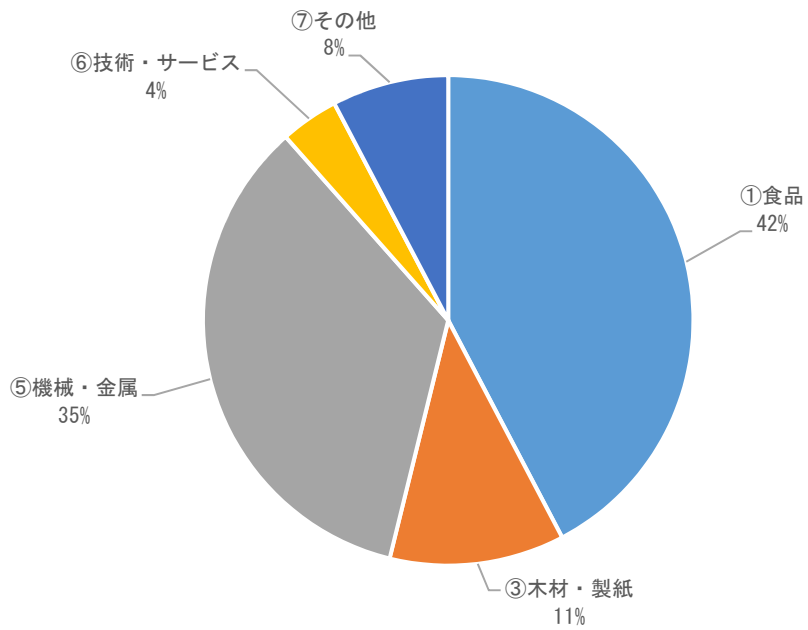
鳥取市



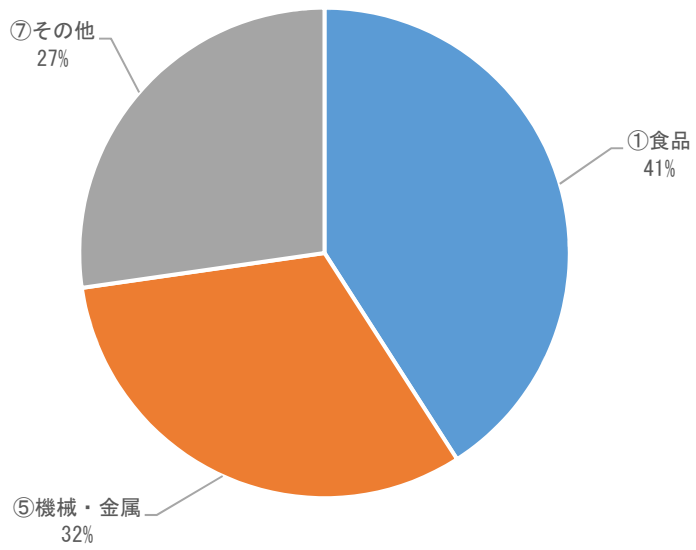
倉吉市



米子市

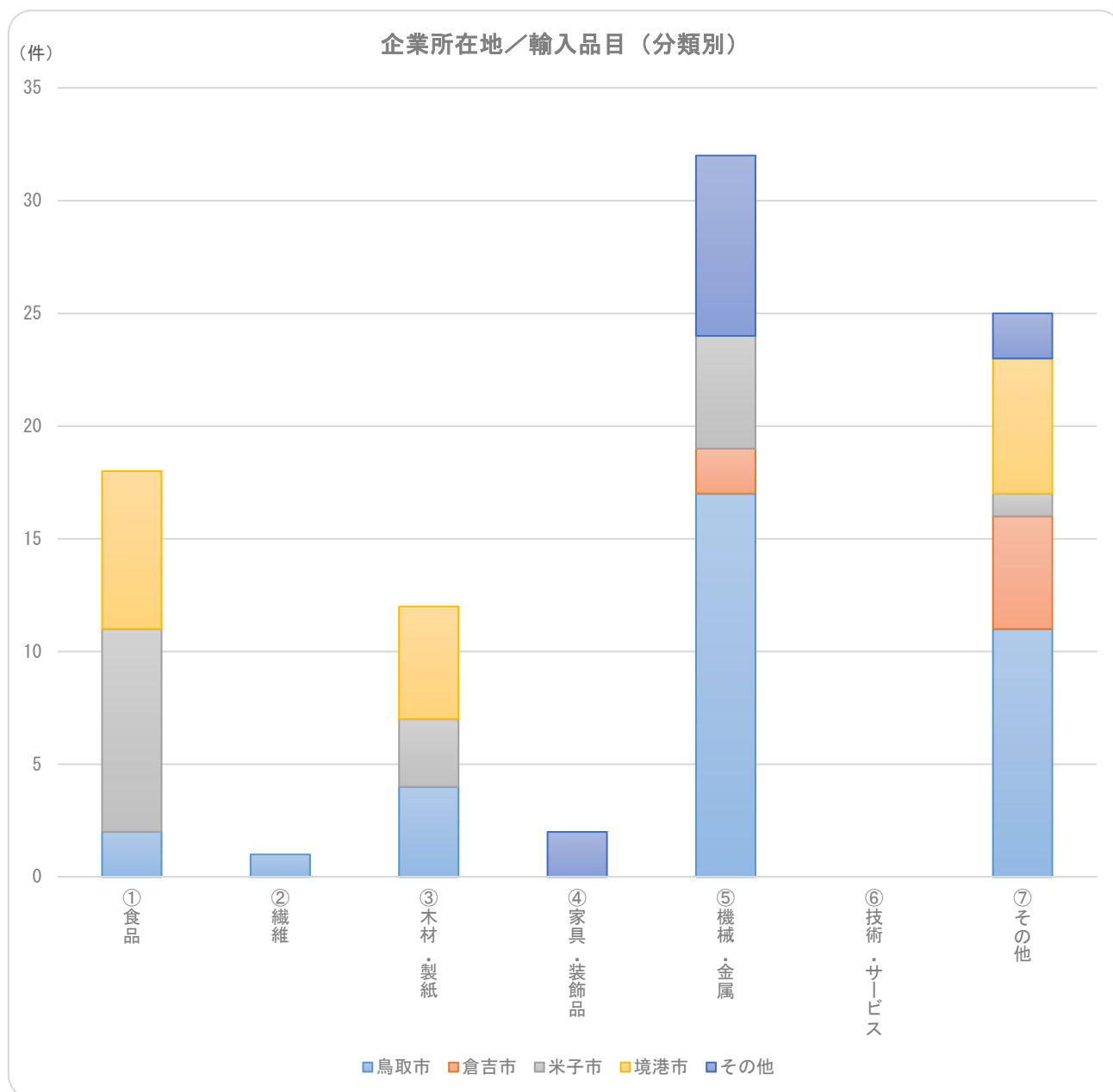


境港市

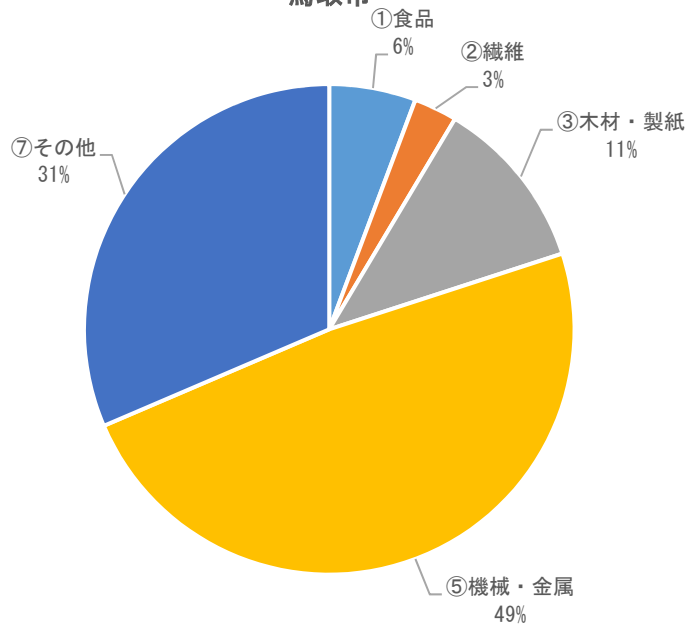


(2) 企業所在地／輸入品目（分類別）

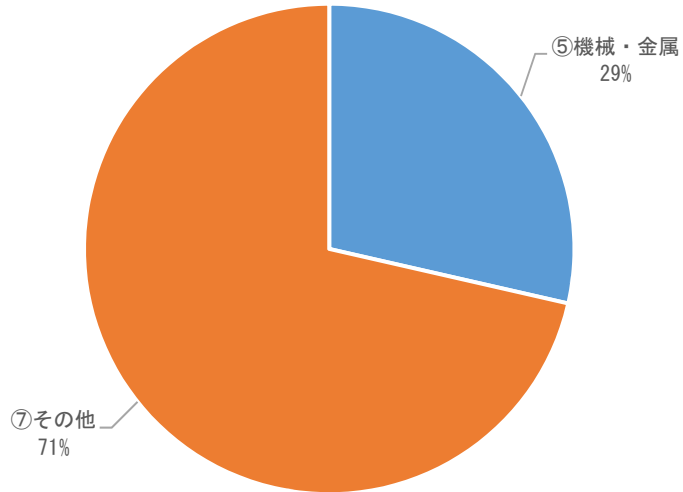
		回答数	①食品	②繊維	③木材・ 製紙	④家具・ 装飾品	⑤機械・ 金属	⑥技術・ サービス	⑦その他
企業 所 在 地	鳥取市	35	2	1	4	0	17	0	11
	倉吉市	7	0	0	0	0	2	0	5
	米子市	18	9	0	3	0	5	0	1
	境港市	18	7	0	5	0	0	0	6
	その他	12	0	0	0	2	8	0	2
	有効回答	90	18	1	12	2	32	0	25



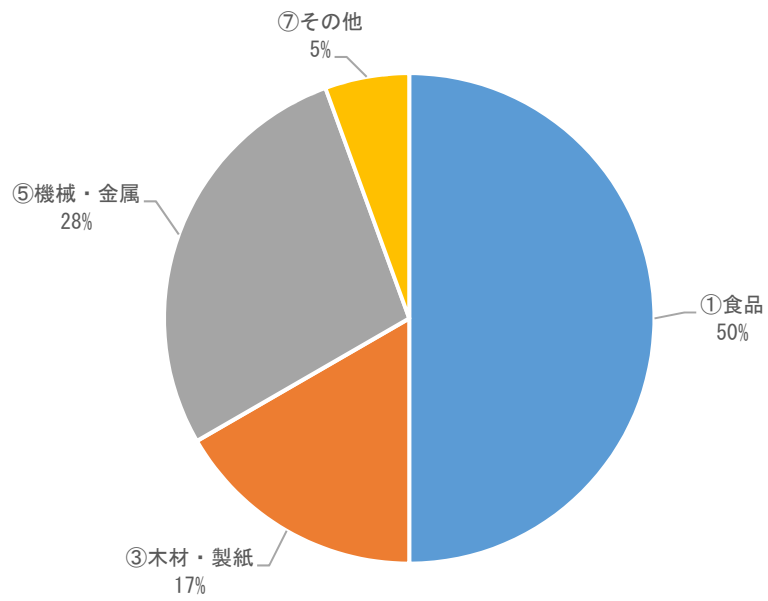
鳥取市



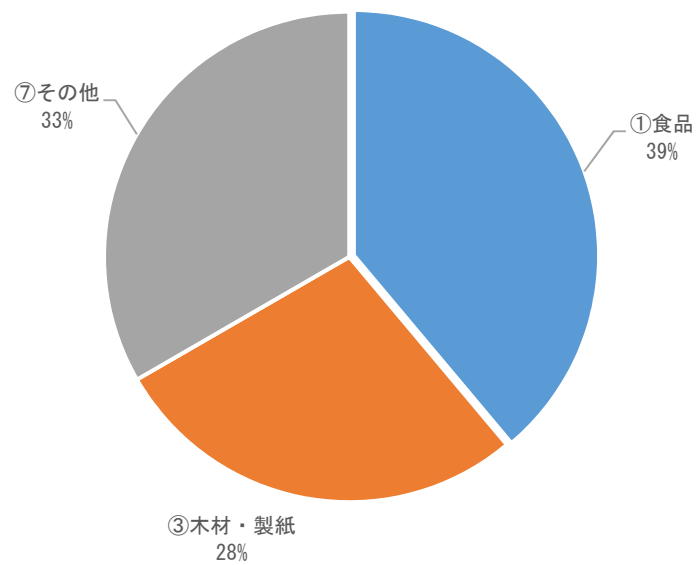
倉吉市



米子市



境港市



Ⅲ. 調査票

「令和元年度県内企業海外展開状況調査」への協力のお礼について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、鳥取県、鳥取県産業振興機構、ジェトロ鳥取、境港貿易振興会では、昨年度に引き続き、連携して今後の有効な海外展開支援の実施に繋げていくことを目的として、県内企業の海外展開状況に関するアンケート調査を実施させていただくこととしました。

調査票の送付・回収・集計の業務については、(株)テイルウィンドシステムに委託し、実施させていただきます。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、本アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年6月21日

鳥取県商工労働部通商物流課長	山本桂司
公益財団法人鳥取県産業振興機構	
とっとり国際ビジネスセンター長	市村節子
日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター所長	秋山博幸
境港貿易振興会事務局長	宇畑敦志

■調査票回答のお願い

お届けした調査票は、貴社に該当する事項をご記入の上、**7月12日(金)まで**に、以下のどちらかの方法により、ご提出ください。

- ① 同封のアンケート用紙に記入し、返信用封筒により、郵送。(送付先:鳥取県商工労働部通商物流課)
- ② とっとり通商物流課ホームページ(<https://www.pref.tottori.lg.jp/tsushou-buturyu/>)より、回答用紙(エクセルファイル)をダウンロード。ファイルに直接入力後、電子メールにファイルを添付し、送信。(電子メールのあて先は鳥取県商工労働部通商物流課 tsushou-buturyu@pref.tottori.lg.jp)

【県内企業海外展開状況調査について】

- (1)目的
調査結果を県内企業海外展開ファイルとしてまとめ、鳥取県、鳥取県産業振興機構、ジェトロ鳥取、境港貿易振興会で、情報共有させていただき、ファイルをもとに、連携して今後の有効な海外展開支援の実施に繋げていきます。
- (2)調査対象企業
県内に拠点がある企業のうち、海外取引があると思われる企業等 700社程度
- (3)調査項目及び調査対象時点・期間
○貿易について(輸出・輸入)
→平成30年1月～12月、1年間の輸出入状況(金額等)をご記入ください。
○貴社の概要、貿易について(輸出・輸入)以外の項目
→令和元年6月時点の状況をご記入ください。
- (4)調査業務(調査票の送付・回収・集計)の委託先
本調査は、鳥取県から(株)テイルウィンドシステムに調査業務を委託し、実施します。
なお、委託先の業者も含め、業務に従事する関係者には、業務で知り得た内容を外部に漏らしたり、他の目的に利用することがないよう守秘義務が課せられています。
- (5)その他
本調査は、今後毎年実施していく予定です。

■収集した情報の取り扱い

1. 回答いただいた情報は、鳥取県、鳥取県産業振興機構、ジェトロ鳥取、境港貿易振興会の4者で共有し、海外展開支援策を検討する際の基礎資料として活用します。回答いただいた情報については、漏洩等が起こらないよう、適切に利用・管理いたします。
2. 回答いただいた情報は、統計的な処理をした上で、集計結果として公表させていただきます。個別の数字や個人名・事業所名などについては、あらかじめ同意をいただいたものを除いては、公表することはありません。
3. 本調査の集計結果は、鳥取県のホームページに掲載します。

【本調査業務の委託先及び内容、配布・回収に関するお問い合わせ】

〒680-0846 鳥取市扇町7番地 鳥取フコク生命ビル2階
(株)テイルウィンドシステム 鳥取支店 担当: 本田、藤田
Tel: 0857-21-8261 Fax: 0857-21-8262

【本調査の実施主体及び連絡先】

〒680-8570 鳥取市東町1-220 鳥取県商工労働部通商物流課 担当: 松本
Tel: 0857-26-7660 Fax: 0857-26-8117



令和元年度 県内企業海外展開状況調査票

1. 貴社の概要について

1 貴社(団体)の概要について、ご記入ください。

フリガナ		
事業所名		
代表者名	役職	
	フリガナ	
	氏名	
ご回答者名	フリガナ	
	氏名	
	所属	
	役職	
資本金 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)		1. 500万円未満 2. 500万円～1000万円未満 3. 1000万円～5000万円未満 4. 5000万円～1億円未満 5. 1億円～3億円未満 6. 3億円以上
従業員数 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)		1. 10人未満 2. 10～50人未満 3. 50～100人未満 4. 100～300人未満 5. 300人以上
所在地	郵便番号	
	住所	
電話番号		
FAX番号		
ホームページ		
主な製品・サービス		

2 貴社(団体)において、国際取引の実績・計画はありますか？

(右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)

1. ある
2. ない → 理由を、以下の中から該当するものをチェックして下さい。複数回答可。
<input type="checkbox"/> 1. 商品・サービスが国際取引向けではない <input type="checkbox"/> 2. 対応する人材がない <input type="checkbox"/> 3. 国内事業に集中 <input type="checkbox"/> 4. ノウハウ不足 <input type="checkbox"/> 5. 海外取引リスクへの不安 <input type="checkbox"/> 6. 資金的問題 <input type="checkbox"/> 7. その他
7. その他を選択した場合は具体的に記入ください。→
3. 関心はあるが、実績・計画はない → 理由を、以下の中から該当するものをチェックして下さい。複数回答可。
<input type="checkbox"/> 1. 商品・サービスが国際取引向けではない <input type="checkbox"/> 2. 対応する人材がない <input type="checkbox"/> 3. 国内事業に集中 <input type="checkbox"/> 4. ノウハウ不足 <input type="checkbox"/> 5. 海外取引リスクへの不安 <input type="checkbox"/> 6. 資金的問題 <input type="checkbox"/> 7. その他
7. その他を選択した場合は具体的に記入ください。→

→ **2** の1. を選択 → シート2にお進み下さい。
 2. または3. を選択 → 以上で終了です。

2. 貿易について（輸出）

1 輸出について、2018(平成30)年(1~12月)の年間実績および今後の予定をお答えください。

(右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)

1. 実績がある 2. 実績はないが、過去(5年以内程度)実績あり 3. 実績はないが、将来(3年以内程度)行いたい
--



1. を選択 → 2 にお進み下さい。
2. または3. を選択 → 3 にお進み下さい。

2 2018(平成30)年(1月~12月)の年間輸出状況を、輸出額の多い国ごとに、上位3カ国まで、お答えください。

(1)	輸出国	年間輸出額	輸出品目(具体的に)		輸出の形態 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)
			万円		
	主な利用港湾・空港	利用頻度 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)	年間貨物量(t)		左記の港湾・空港利用する理由 (該当するもの全てにチェック)
	①	1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回			<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
	②	1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回			<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
(2)	輸出国	年間輸出額	輸出品目(具体的に)		輸出の形態 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)
		万円			1. 直接取引 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 3. 直接と間接の併用
	主な利用港湾・空港	利用頻度 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)	年間貨物量(t)		左記の港湾・空港利用する理由 (該当するもの全てにチェック)
	①	1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回			<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
	②	1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回			<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
(3)	輸出国	年間輸出額	輸出品目(具体的に)		輸出の形態 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)
		万円			1. 直接取引 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 3. 直接と間接の併用
	主な利用港湾・空港	利用頻度 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)	年間貨物量(t)		左記の港湾・空港利用する理由 (該当するもの全てにチェック)
	①	1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回			<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
	②	1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回			<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他

3 今後、輸出を新規に行う計画がありましたら、その内容について、お答えください。

区分	輸出相手国・地域	輸出品目
①		
②		
③		

※ 相手国を特定していない場合は、地域名(ASEAN, EU, 南米など)でご回答ください。

→ シート3へお進みください。

3. 貿易について（輸入）

1 輸入について、2018(平成30)年(1~12月)の年間実績および今後の予定をお答えください。

(右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)

1. 実績がある
2. 実績はないが、過去(5年以内程度)実績あり
3. 実績はないが、将来(3年以内程度)行いたい



1. を選択 → 2 にお済み下さい。
2. または3. を選択 → 3 にお済み下さい。

2 2018(平成30)年(1月~12月)の年間輸入状況を、輸入額の多い国ごとに、上位3カ国まで、お答えください。

(1)	輸入国	年間輸入額	輸入品目(具体的に)		輸入の形態 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)
			万円		
	主な利用港湾・空港		利用頻度 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)	年間貨物量(1)	左記の港湾・空港利用する理由 (該当するもの全てにチェック)
	①		1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回		<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
	②		1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回		<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
(2)	輸入国	年間輸入額	輸入品目(具体的に)		輸入の形態 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)
		万円			1. 直接取引 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 3. 直接と間接の併用
	主な利用港湾・空港		利用頻度 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)	年間貨物量(1)	左記の港湾・空港利用する理由 (該当するもの全てにチェック)
	①		1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回		<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
	②		1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回		<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
(3)	輸入国	年間輸入額	輸入品目(具体的に)		輸入の形態 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)
		万円			1. 直接取引 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 3. 直接と間接の併用
	主な利用港湾・空港		利用頻度 (右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)	年間貨物量(1)	左記の港湾・空港利用する理由 (該当するもの全てにチェック)
	①		1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回		<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他
	②		1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. 年数回		<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い <input type="checkbox"/> 5. サービス手続がよい <input type="checkbox"/> 6. その他

3 今後、輸入を新規に行う計画がありましたら、その内容について、お答えください。

区分	輸入相手国・地域	輸入品目
①		
②		
③		

※ 相手国を特定していない場合は、地域名(ASEAN, EU, 南米など)でご回答ください。

→ シート4へお進みください。

4. 海外進出・展開事業について

※本調査でいう海外進出・展開事業とは、海外に駐在員事務所、支店、100%出資の子会社、合弁会社などの進出拠点を設置して現地で直接事業を行うこと及び外国企業への生産委託、技術供与の提携を行うことを指します。

1 海外進出・展開事業の実績および今後の予定をお答えください。

(右横の選択項目から1つ選んで番号を記入)

1. 現在、進出・展開している 2. 過去(5年以内程度)進出・展開していたが、撤退した 3. 現在は進出・展開していないが、将来(3年以内程度)行いたい	→	1. を選択 → 2 にお進み下さい。 2. または3. を選択 → 3 にお進み下さい。
---	---	--

2 現在行われている海外進出・展開事業について、主要なものから2つまで、その事業の概要をお答えください。

進出・展開先	国:	都市:	国:	都市:
進出・展開形態 (右横の選択項目から1つ選んで番号を記入)		1. 駐在員事務所 2. 100%出資子会社 3. 支店 4. 合弁会社 5. 生産委託 6. 技術供与		1. 駐在員事務所 2. 100%出資子会社 3. 支店 4. 合弁会社 5. 生産委託 6. 技術供与
進出・展開年		年		年
主な取扱製品・サービス				

3 今後、海外進出・展開事業を新規に行う計画がありましたら、その内容について、お答えください。

	①	②
進出・展開予定相手国		
進出・展開形態(予定) (右横の選択項目から1つ選んで番号を記入)	1. 駐在員事務所 2. 100%出資子会社 3. 支店 4. 合弁会社 5. 生産委託 6. 技術供与	1. 駐在員事務所 2. 100%出資子会社 3. 支店 4. 合弁会社 5. 生産委託 6. 技術供与

※ 相手国を特定していない場合は、地域名(ASEAN、EU、南米など)でご回答ください。

→ シート5へお進みください。

5. 自治体・公的機関による支援策について

1 海外展開を支援する窓口(支援機関)について、ご存じのものをチェックして下さい。

<input type="checkbox"/> 1. とっとり国際ビジネスセンター(境港市)	<input type="checkbox"/> 2. JETRO(日本貿易振興機構)鳥取情報センター(鳥取市)
<input type="checkbox"/> 3. 鳥取県東部アジアビューロー(タイ王国 パンコク)	<input type="checkbox"/> 4. 鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンター(ロシア連邦 ウラジオストク)

2 現在、国、JICA、中小企業基盤整備機構、商工団体等から受けている海外展開支援がありましたら、その内容をご記入ください。

※県、ジェトロ鳥取、とっとり国際ビジネスセンターから受けている支援については記入不要です。

	支援期間	支援機関	支援事業名	内容	対象地域
①					
②					
③					

3 現在の貴社の取組における課題、必要とする支援策について、お答えください。

※貴社の取組に応じた取組区分の選択項目のうち、該当するもの全てにチェックしてください。

	取組区分		
	輸出	輸入	海外進出・展開
感じている課題	<input type="checkbox"/> 1. 品質・納期・コスト等の管理 <input type="checkbox"/> 2. 販路の確保・拡大・マーケティング <input type="checkbox"/> 3. 信頼できる現地パートナーの確保 <input type="checkbox"/> 4. 技術流通対策・知的財産の保護 <input type="checkbox"/> 5. 法制度や会計制度・行政手続き <input type="checkbox"/> 6. 投資費用の調達・資金繰り <input type="checkbox"/> 7. 人材確保・労務管理 <input type="checkbox"/> 8. その他 ↓ その他の場合はその内容をご記入ください。	<input type="checkbox"/> 1. 品質・納期・コスト等の管理 <input type="checkbox"/> 2. 販路の確保・拡大・マーケティング <input type="checkbox"/> 3. 信頼できる現地パートナーの確保 <input type="checkbox"/> 4. 技術流通対策・知的財産の保護 <input type="checkbox"/> 5. 法制度や会計制度・行政手続き <input type="checkbox"/> 6. 投資費用の調達・資金繰り <input type="checkbox"/> 7. 人材確保・労務管理 <input type="checkbox"/> 8. その他 ↓ その他の場合はその内容をご記入ください。	<input type="checkbox"/> 1. 品質・納期・コスト等の管理 <input type="checkbox"/> 2. 販路の確保・拡大・マーケティング <input type="checkbox"/> 3. 信頼できる現地パートナーの確保 <input type="checkbox"/> 4. 技術流通対策・知的財産の保護 <input type="checkbox"/> 5. 法制度や会計制度・行政手続き <input type="checkbox"/> 6. 投資費用の調達・資金繰り <input type="checkbox"/> 7. 人材確保・労務管理 <input type="checkbox"/> 8. その他 ↓ その他の場合はその内容をご記入ください。
必要とする支援策	<input type="checkbox"/> 1. 海外展示会出席支援 <input type="checkbox"/> 2. 海外バイヤーを招いての商談会の開催 <input type="checkbox"/> 3. 国際取引コンサルティング <input type="checkbox"/> 4. 法律・税務コンサルティング <input type="checkbox"/> 5. 人材育成の支援 <input type="checkbox"/> 6. 補助金や融資制度による初期経費の支援 <input type="checkbox"/> 7. 市場調査、情報収集・提供 <input type="checkbox"/> 8. その他 ↓ その他の場合はその内容をご記入ください。	<input type="checkbox"/> 1. 海外展示会出席支援 <input type="checkbox"/> 2. 海外バイヤーを招いての商談会の開催 <input type="checkbox"/> 3. 国際取引コンサルティング <input type="checkbox"/> 4. 法律・税務コンサルティング <input type="checkbox"/> 5. 人材育成の支援 <input type="checkbox"/> 6. 補助金や融資制度による初期経費の支援 <input type="checkbox"/> 7. 市場調査、情報収集・提供 <input type="checkbox"/> 8. その他 ↓ その他の場合はその内容をご記入ください。	<input type="checkbox"/> 1. 海外展示会出席支援 <input type="checkbox"/> 2. 海外バイヤーを招いての商談会の開催 <input type="checkbox"/> 3. 国際取引コンサルティング <input type="checkbox"/> 4. 法律・税務コンサルティング <input type="checkbox"/> 5. 人材育成の支援 <input type="checkbox"/> 6. 補助金や融資制度による初期経費の支援 <input type="checkbox"/> 7. 市場調査、情報収集・提供 <input type="checkbox"/> 8. その他 ↓ その他の場合はその内容をご記入ください。

→ シート6へお進みください。

6. 境港のサービス・利便性について

※境港のサービス・利便性向上のため、以下の質問にお答えください。

- 1 境港発着のコンテナ船(釜山航路、上海航路)及び環日本海定期貨客船(DBSクルーズフェリー)を利用し、輸出入したことがありますか？

1. ある	➔
2. なし	

1. を選択 → 3 にお進み下さい。
2. を選択 → 2 のみご回答下さい。

- 2 問1で利用したことがないと回答された方にお尋ねします。その理由は何ですか？(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 海上運賃が高い	<input type="checkbox"/> 2. 便数が少なくリードタイムがかかる	<input type="checkbox"/> 3. 仕出地と仕向地を直線で結ぶ航路がない
<input type="checkbox"/> 4. 親会社・商社等の都合	<input type="checkbox"/> 5. サービスが悪い	<input type="checkbox"/> 6. そもそも境港が輸出入できる港であると知らない
<input type="checkbox"/> 7. そもそも海上輸送により送る貨物がない	<input type="checkbox"/> 8. その他()	

～以降、1 で利用したことがあると回答された方のみ～

- 3 境港のサービス、利便性等について、更に向上が必要であると思うところは何ですか？
(複数回答可、なければ未記入で可)

<input type="checkbox"/> 1. 積み替えなしに輸送できる航路を増やしてほしい(4にお答えください)	<input type="checkbox"/> 2. 新たな助成制度をつくらしてほしい
<input type="checkbox"/> 3. 小口輸入サービスも取り戻してほしい	<input type="checkbox"/> 4. その他(航路別に御意見をお願いします)

区分	意見
中国航路(上海)	
韓国航路(釜山)	
韓中航路(釜山、蔚山、上海等)	
環日本海航路(東海、ウラジオストク)	

- 4 3 で「積み替えなしに輸送できる航路を増やしてほしい」を選択された方にお伺いします。

新たな航路とし開設してほしい地域はどこですか。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 中国華北(大連、青島等)	<input type="checkbox"/> 2. 中国華南(厦門、香港等)	<input type="checkbox"/> 3. 台湾
<input type="checkbox"/> 4. 韓国西側地域(仁川等)	<input type="checkbox"/> 5. 東南アジア	<input type="checkbox"/> 6. その他(具体的に記入下さい。)

→ シート7へお進みください。

7. 貴社の海外展開に係る人材、TPP11/日EU・EPA、米中貿易摩擦について

- 1 貴社の海外展開を行う人材確保の方法として、外国人材の採用状況(鳥取県内事業所のみ)について、お答えください。

※本質問でいう外国人材とは、高度人材(主に大卒以上)のことを指し、外国人技能実習生や特定技能外国人は除きます。

(右欄の選択項目から1つ選んで番号を記入)

1. 雇用済み 2. 現在雇用していないが、今後雇用を検討 3. 過去に雇用していたが、現在は雇用していない 4. 現在雇用していないし、今後の雇用予定もない
--

1. ~3. を選択 → 2 にお進み下さい。

4. を選択 → 4 にお進み下さい。

- 2 当該外国人材の出身国・地域についてお答えください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 中国 <input type="checkbox"/> 2. 台湾 <input type="checkbox"/> 3. 韓国 <input type="checkbox"/> 4. タイ <input type="checkbox"/> 5. マレーシア <input type="checkbox"/> 6. ベトナム <input type="checkbox"/> 7. ミャンマー <input type="checkbox"/> 8. インド <input type="checkbox"/> 9. アメリカ <input type="checkbox"/> 10. イギリス <input type="checkbox"/> 11. ドイツ <input type="checkbox"/> 12. フランス <input type="checkbox"/> 13. イタリア <input type="checkbox"/> 14. ロシア <input type="checkbox"/> 15. その他(具体的に記入ください。)

- 3 外国人材を採用するにあたり、希望する支援策についてお答えください。

1. ある → 以下の中から該当するものをチェックして下さい。複数回答可。

<input type="checkbox"/> 1. 高度外国人材活用セミナー <input type="checkbox"/> 4. 企業見学会 <input type="checkbox"/> 7. 県内企業と留学生との交流会 <input type="checkbox"/> 10. 外国人社員向けセミナー 12. その他を選択した場合は具体的に記入ください。→	<input type="checkbox"/> 2. 海外での合同企業説明会 <input type="checkbox"/> 5. 外国人留学生向けインターンシップ <input type="checkbox"/> 8. 日本語学習への支援 <input type="checkbox"/> 11. 入管手続きの支援	<input type="checkbox"/> 3. 合同企業説明会 <input type="checkbox"/> 6. 求人への支援 <input type="checkbox"/> 9. 採用・定着・異文化マネジメントの研修 <input type="checkbox"/> 12. その他
---	---	---

2. 特になし

- 4 TPP11や日EU・EPAの発行で、貴社に影響はありますか。

1. あった → 以下の中から該当するものをチェックして下さい。複数回答可。

<input type="checkbox"/> 1. 関税撤廃・引き下げによる取引の増加 <input type="checkbox"/> 3. 競合する外国製品の輸入の増加の対策(自社製品との競合など) <input type="checkbox"/> 4. 越境ECを活用した新たな販売ルートの確立 5. その他を選択した場合は具体的に記入ください。→	<input type="checkbox"/> 2. 関税撤廃・引き下げによる原材料輸入の増加 <input type="checkbox"/> 5. その他
--	---

2. 特になし

- 5 米中貿易摩擦で、貴社に影響はありますか。

1. ある → 以下の中から該当するものをチェックして下さい。複数回答可。

<input type="checkbox"/> 1. 米国の関税引き上げによる中国現地法人からの輸出の減少 <input type="checkbox"/> 3. 中国企業向け輸出の減少 4. その他を選択した場合は具体的に記入ください。→	<input type="checkbox"/> 2. 中国から他の国・地域への生産拠点を移管や委託加工先の変更 <input type="checkbox"/> 4. その他
---	---

2. 特になし

→ 以上で、終了です。
7月12日(金)までに提出をお願いします。